

令和 3 年 度

徳島市公営企業会計 決算審査意見書

中央卸売市場事業会計
商業観光施設事業会計
水道事業会計
公共下水道事業会計
旅客自動車運送事業会計
市民病院事業会計

徳島市監査委員

徳 監 発 第 5 8 号
令和 4 年 8 月 1 9 日

徳島市長 内 藤 佐和子 殿

徳島市監査委員 尾 田 正 則
同 藤 原 晃
同 土 井 昭 一
同 武 知 浩 之

令和 3 年度徳島市公営企業会計の決算審査意見について

地方公営企業法第 3 0 条第 2 項の規定に基づき、審査に付された令和 3 年度徳島市公営企業会計の決算及び証書類、事業報告書、政令で定めるその他の書類を審査したので、その結果について次のとおり意見を提出する。

目 次

| | |
|----------------------|----|
| 第1 審査の対象 | 1 |
| 第2 審査の期間 | 1 |
| 第3 審査の方法 | 1 |
| 第4 審査の結果 | 1 |
| 令和3年度公営企業決算の概要 | 2 |
| 中央卸売市場事業会計 | |
| 1 業務状況 | 7 |
| 2 予算の執行状況 | 7 |
| 3 経営成績 | 10 |
| 4 財政状態 | 15 |
| 5 経営指標 | 19 |
| 6 むすび | 20 |
| 審査資料 | 21 |
| 商業観光施設事業会計 | |
| 1 業務状況 | 33 |
| 2 予算の執行状況 | 33 |
| 3 経営成績 | 35 |
| 4 財政状態 | 40 |
| 5 報告セグメント別経営成績及び財政状態 | 44 |
| 6 経営指標 | 45 |
| 7 むすび | 46 |
| 審査資料 | 49 |
| 水道事業会計 | |
| 1 業務状況 | 69 |
| 2 予算の執行状況 | 71 |
| 3 経営成績 | 75 |
| 4 財政状態 | 80 |
| 5 経営指標 | 84 |
| 6 むすび | 85 |
| 審査資料 | 87 |

公共下水道事業会計

| | |
|-----------|-----|
| 1 業務状況 | 99 |
| 2 予算の執行状況 | 101 |
| 3 経営成績 | 104 |
| 4 財政状態 | 109 |
| 5 経営指標 | 113 |
| 6 むすび | 114 |
| 審査資料 | 117 |

旅客自動車運送事業会計

| | |
|-----------|-----|
| 1 業務状況 | 129 |
| 2 予算の執行状況 | 130 |
| 3 経営成績 | 133 |
| 4 財政状態 | 138 |
| 5 経営指標 | 141 |
| 6 むすび | 142 |
| 審査資料 | 143 |

市民病院事業会計

| | |
|-----------|-----|
| 1 業務状況 | 155 |
| 2 予算の執行状況 | 156 |
| 3 経営成績 | 161 |
| 4 財政状態 | 167 |
| 5 経営指標 | 171 |
| 6 むすび | 172 |
| 審査資料 | 175 |

| | |
|--------------|-----|
| 経営分析比率計算式一覧表 | 187 |
|--------------|-----|

凡 例

- 1 文中及び各表中の金額・比率は、原則として表示単位未満を四捨五入した。このため合計と内訳の計が一致しないことがある。
- 2 符号の用法は、次のとおりである。

| | | |
|----------|-------|--------------------|
| 「 - 」 | ----- | 該当数値のないもの |
| 「 △ 」 | ----- | 比較により減少したもの又は負数のもの |
| 「 0. 0 」 | ----- | 該当数値はあるが、単位未満のもの |
- 3 文中及び表中の「職員給与費」は、各企業における費用のうち、給料・手当等・賞与引当金繰入額・賃金・報酬・退職給付費・法定福利費・法定福利費引当金繰入額の合計額から児童手当を差し引いた金額である。
- 4 全国平均は、令和2年度地方公営企業年鑑に基づく法適用企業に係る数値である。
 - (1) 中央卸売市場事業 ----- 法適用事業数 14
(法非適用事業を含む全市場事業数 152)
 - (2) 水道事業 ----- 給水人口15万人以上30万人未満の事業数 77
(上水道事業数 1, 320)
 - (3) 公共下水道事業 ----- 法適用事業数 906
(法非適用事業を含む全公共下水道事業数 1, 189)
 - (4) 旅客自動車運送事業 ----- 経営主体が都及び政令指定都市を除く事業数 15
(全旅客自動車運送事業数 24)
 - (5) 市民病院事業 ----- 経営主体が市(政令指定都市を除く)の病院数 339
(自治体病院数 762)

令和3年度 徳島市公営企業会計決算審査意見

第1 審査の対象

令和3年度 徳島市中央卸売市場事業会計決算

令和3年度 徳島市商業観光施設事業会計決算

令和3年度 徳島市水道事業会計決算

令和3年度 徳島市公共下水道事業会計決算

令和3年度 徳島市旅客自動車運送事業会計決算

令和3年度 徳島市市民病院事業会計決算

上記各会計の証書類、事業報告書、キャッシュ・フロー計算書、収益費用明細書、固定資産明細書及び企業債明細書

第2 審査の期間

令和4年6月6日から7月7日まで

第3 審査の方法

審査に付された決算書類及び附属書類が関係法令に準拠して作成され、事業の経営成績、財政状態を適正に表示しているかを検証するため、会計帳票、証拠書類及び関係帳簿の照合、各企業管理者等から説明を聴取するなど通常実施すべき審査手続により実施した。

また、審査に当たっては、各事業が経済性を発揮し、公共の福祉を増進するように運営されているかどうかを検討するため、必要に応じて経営分析も行った。

なお、地方公営企業法施行規則（昭和27年総理府令第73号）の改正により、当年度から事業報告書に追加された「経営指標に関する事項」についても審査を実施した。

第4 審査の結果

決算書及び決算附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、かつ、計数も正確であり、当年度の経営成績及び当年度末の財政状態を適正に表示しているものと認められた。

審査結果の概要は次のとおりである。

令和3年度 公営企業決算の概要

○ 当年度の各公営企業会計別決算の概要は、次のとおりである。

| 区 分 | 収 益 的 収 支 | | | | 累 積 欠 損 金 | |
|---------------|------------|------------|-----------|----------------|------------|-------------|
| | 総 収 益 A | 総 費 用 B | 純 利 益 | 総収支比率 A ÷ B | 金 額 | 対前年度 増減率 |
| 中央卸売市場 | 492,352 | 474,843 | 17,509 | 103.7 | — | — |
| 商業観光施設 | 209,844 | 184,376 | 25,468 | 113.8 | — | — |
| 水 道 | 4,873,390 | 4,257,463 | 615,927 | 114.5 | — | — |
| 公共下水道 | 4,266,426 | 4,373,367 | △ 106,941 | 97.6 | 87,211 | 皆増 |
| 旅客自動車運送 | 563,580 | 538,499 | 25,081 | 104.7 | 471,747 | △ 5.0 |
| 市民病院 | 12,395,714 | 11,006,742 | 1,388,972 | 112.6 | 7,671,546 | △ 15.3 |
| 3年度計 (A) | 22,801,306 | 20,835,290 | 1,966,016 | 109.4 | 8,230,504 | △ 13.9 |
| 2年度計 (B) | 22,247,247 | 20,982,637 | 1,264,610 | 106.0 | 9,557,346 | △ 5.6 |
| 差引額 (A) - (B) | 554,059 | △ 147,347 | 701,406 | — | △1,326,842 | — |

※1 「累積欠損金」は、欠損金処理計算書の繰越欠損金の金額である。

1 総収支の状況

公営企業全体の決算規模は、総収益が前年度に比べて5億5,405万9千円（2.5%）増の228億130万6千円、総費用が前年度に比べて1億4,734万7千円（0.7%）減の208億3,529万円で、19億6,601万6千円の純利益となっている。

総収支において純利益が生じたのは、市民病院、水道、商業観光施設、旅客自動車運送、中央卸売市場の5事業で、純利益の合計額は20億7,295万7千円となっている。純損失が生じたのは、公共下水道の1事業で、純損失の合計額は1億694万1千円となっている。

総収支比率は109.4%で、前年度の106.0%に比べて3.4ポイント上昇している。

2 累積欠損金

累積欠損金を有するのは、市民病院、旅客自動車運送、公共下水道の3事業で、累積欠損金の合計額は前年度に比べて13億2,684万2千円（13.9%）減の82億3,050万4千円となっている。

(単位：千円・%)

| 不良債務 | | 一般会計からの繰入金 | | | | 資金不足 比率 |
|-----------|-------------|------------|----------------|------------|-------------|------------|
| 金額 | 対前年度 増減率 | 補助金 C | 負担金及び 出資金 D | 計 C + D | 対前年度 増減率 | |
| — | — | 120,902 | 35,763 | 156,665 | 4.3 | — |
| 382,569 | △ 22.7 | 161,003 | — | 161,003 | 15.2 | — |
| — | — | 63,932 | 137,839 | 201,771 | △ 30.1 | — |
| — | — | 437,359 | 1,227,136 | 1,664,495 | △ 7.0 | — |
| — | — | 356,587 | 80,866 | 437,453 | △ 6.9 | — |
| — | — | 312,478 | 1,434,776 | 1,747,254 | △ 6.5 | — |
| 382,569 | △ 22.7 | 1,452,261 | 2,916,380 | 4,368,641 | △ 7.2 | — |
| 494,990 | △ 18.8 | 1,369,445 | 3,337,613 | 4,707,058 | 86.6 | — |
| △ 112,421 | — | 82,816 | △ 421,233 | △ 338,417 | — | — |

※2 「一般会計からの繰入金」は、収益的収支に係るものと資本的収支に係るものを合算した金額である。

※3 「一般会計からの繰入金」のうち水道事業の「負担金及び出資金」には、公共下水道事業からの負担金を含む。

3 不良債務

当年度末に不良債務を有するのは、商業観光施設1事業であり、不良債務の合計額は前年度末に比べて1億1,242万1千円（22.7%）減の3億8,256万9千円となっている。

4 一般会計繰入金

当年度において、補助金・負担金及び出資金として、一般会計から繰入金があるのは公営企業全6事業で、その合計額は前年度に比べて3億3,841万7千円（7.2%）減の43億6,864万1千円となっている。

5 資金不足比率

当年度において、公営企業全6事業で、資金の不足額は無い。

各事業においては、経営の健全化及び効率化に全力で取り組むとともに、それぞれの事業に則した市民福祉の増進が図られるよう望むものである。

中央卸売市場事業会計

中央卸売市場事業会計

1 業務状況 [審査資料：業務実績比較表（22～23ページ）参照]

当年度の青果・水産物の両部門を合わせた卸売業者の取扱数量は8万6,707トンで、前年度に比べて3,371トン（3.7%）の減少、取扱金額は317億9,860万4千円で、前年度に比べて1億746万2千円（0.3%）の増加となっている。

(1) 青果部

取扱数量は6万3,740トンで、前年度に比べて3,085トン（4.6%）の減少となっている。これは、野菜・果実ともに新型コロナウイルス感染症の影響による業務用需要の低迷に加え、日照不足や高温干ばつ等の天候不順の影響を受け、例年より入荷量が減少した期間が続いたことによるものである。

取扱金額は161億547万円で、前年度に比べて5億3,752万5千円（3.2%）の減少となっている。これは、たまねぎ等の一部商品を除いた野菜の巣ごもり需要が一段落したこと等により、年間を通じて相場が安値で推移したことによるものである。

(2) 水産物部

取扱数量は2万2,967トンで、前年度に比べて286トン（1.2%）の減少となっている。これは、冷凍イカ・冷凍サケの取扱の増加等により、冷凍水産物の取扱数量は増加したものの、近海を中心に漁獲量の減少傾向が続く中、新型コロナウイルス感染症の影響により、飲食業界からの受注が回復しなかったため、生鮮水産物、加工水産物の取扱数量が減少したことによるものである。

取扱金額は156億9,313万4千円で、前年度に比べて6億4,498万7千円（4.3%）の増加となっている。これは、生鮮水産物については、前年度並みの相場であったものの、冷凍水産物の取扱数量の増加が取扱金額に影響したことによるものである。

2 予算の執行状況

当年度の予算の執行状況は、第1表及び第2表のとおりである。

(1) 収益的収入及び支出

第1表 収益的収支の状況

(収益的収入)

(単位：円・%)

| 区分 | 予算額 | 決算額 | 予算額に比べ 決算額の増減 | 執行率 |
|--------|-------------|-------------|------------------|------|
| 市場事業収益 | 565,232,000 | 527,596,663 | △ 37,635,337 | 93.3 |
| 営業収益 | 415,778,000 | 387,511,267 | △ 28,266,733 | 93.2 |
| 営業外収益 | 149,454,000 | 140,085,396 | △ 9,368,604 | 93.7 |

※ 決算額には、仮受消費税及び地方消費税35,244,480円を含む。

(収益的支出)

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 額 | 決 算 額 | 不 用 額 | 執行率 |
|--------|-------------|-------------|------------|------|
| 市場事業費用 | 565,104,000 | 507,154,356 | 57,949,644 | 89.7 |
| 営業費用 | 547,888,000 | 496,921,523 | 50,966,477 | 90.7 |
| 営業外費用 | 16,216,000 | 10,232,833 | 5,983,167 | 63.1 |
| 予備費 | 1,000,000 | 0 | 1,000,000 | — |

※ 決算額には、仮払消費税及び地方消費税25,621,027円を含む。

ア 収益的収入

決算額は5億2,759万7千円で、予算額5億6,523万2千円に対し、執行率93.3%、3,763万5千円の減収となっている。

[主な増減額]

| | | | | |
|-------|---------|-----------|---|----------|
| 営業収益 | その他営業収益 | 電気料 | △ | 14,254千円 |
| | | 水道料 | △ | 4,973千円 |
| | 売上高使用料 | 水産物売上高使用料 | △ | 4,316千円 |
| 営業外収益 | 他会計補助金 | | △ | 8,932千円 |

イ 収益的支出

決算額は5億715万4千円で、予算額5億6,510万4千円に対し、執行率89.7%、5,795万円が不用額となっている。

[主な不用額]

| | | | | |
|-------|-------|------|--|----------|
| 営業費用 | 市場管理費 | 光熱水費 | | 19,420千円 |
| | | 委託料 | | 11,062千円 |
| | | 手当等 | | 6,812千円 |
| | | 給料 | | 3,774千円 |
| 営業外費用 | 消費税 | | | 5,982千円 |

(2) 資本的収入及び支出

第2表 資本的収支の状況

(資本的収入)

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 額 | うち繰越 財源充当額 | 決 算 額 | 予算額に比べ 決算額の増減 | 執行率 |
|-------|------------|---------------|------------|------------------|-------|
| 資本的収入 | 35,763,000 | — | 35,763,000 | 0 | 100.0 |
| 出資金 | 35,763,000 | — | 35,763,000 | 0 | 100.0 |

(資本的支出)

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 額 | 決 算 額 | 翌 年 度 繰 越 額 | 不 用 額 | 執 行 率 |
|-----------|-------------|-------------|----------------|------------|-------|
| 資 本 的 支 出 | 132,326,000 | 103,782,867 | — | 28,543,133 | 78.4 |
| 建設改良費 | 60,800,000 | 32,257,444 | — | 28,542,556 | 53.1 |
| 企業債償還金 | 71,526,000 | 71,525,423 | — | 577 | 100.0 |

※ 決算額には、仮払消費税及び地方消費税2,932,495円を含む。

ア 資本的収入

決算額は3,576万3千円で、予算額3,576万3千円に対し、執行率100.0%となっている。

イ 資本的支出

決算額は1億378万3千円で、予算額1億3,232万6千円に対し、執行率78.4%、2,854万3千円が不用額となっている。

[主な不用額]

| | | | |
|-------|-------------|-------|-----------|
| 建設改良費 | 中央卸売市場建設事業費 | 工事請負費 | 26,266 千円 |
| | | 委託料 | 1,730 千円 |
| | | 備消耗品費 | 297 千円 |

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額6,802万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額275万1千円、過年度分損益勘定留保資金6,526万9千円で補っている。

(3) 予算に定められた限度条項等

当年度予算に定められた流用禁止項目については、他の経費との流用は認められなかった。

ア 議会の議決を経なければ流用することのできない経費

職員給与費

| | | | |
|-------|------------|-------|------------|
| (予算額) | 115,734 千円 | (決算額) | 102,555 千円 |
|-------|------------|-------|------------|

(4) 他会計からの繰入金

最近5か年間における一般会計からの繰入金の推移は、第3表のとおりである。

第3表 一般会計からの繰入金の推移

(単位：千円)

| 区 分 | | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 2年度 | 3年度 | |
|-----|---------------|-----------------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 補助金 | 収益的 収入 | 行政監督費に 対する補助 | 121,401 | 130,618 | 126,078 | 112,732 | 119,131 |
| | | 企業債利息補助 | 5,679 | 4,606 | 3,599 | 2,617 | 1,771 |
| | 収益的収入に係る補助金 計 | | 127,080 | 135,224 | 129,677 | 115,349 | 120,902 |
| | 資本的 収入 | 津波緊急避難施設の 整備に対する補助 | 4,344 | — | — | — | — |
| | 補助金 計 | | 131,424 | 135,224 | 129,677 | 115,349 | 120,902 |
| 出資金 | 資本的 収入 | 企業債元金償還金に 対する出資金 | 39,475 | 37,569 | 38,576 | 34,917 | 35,763 |
| 合 計 | | 170,899 | 172,793 | 168,253 | 150,266 | 156,665 | |

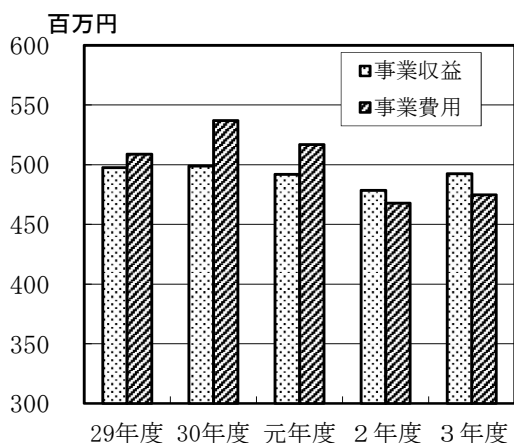
3 経営成績 [審査資料：比較損益計算書（24～25ページ）・比較キャッシュ・フロー計算書（30ページ）参照]

最近5か年間における経営収支の推移は、第4表のとおりである。

第4表 経営収支の推移

(単位：円)

| 区 分 | 事業収益 | 事業費用 | 純利益（△純損失） |
|------|-------------|-------------|--------------|
| 29年度 | 497,619,173 | 508,756,341 | △ 11,137,168 |
| 30年度 | 498,855,132 | 536,978,492 | △ 38,123,360 |
| 元年度 | 491,987,845 | 516,896,229 | △ 24,908,384 |
| 2年度 | 478,382,036 | 467,767,447 | 10,614,589 |
| 3年度 | 492,352,441 | 474,842,629 | 17,509,812 |



当年度の経営収支は、事業収益4億9,235万2千円に対し、事業費用4億7,484万3千円で、1,751万円の純利益が生じている。

なお、当年度の純利益に、前年度からの繰越利益剰余金を加えた当年度未処分利益剰余金は、2,812万4千円となっている。

(1) 収益

収益を項目別に前年度と比較すると、第5表のとおりである。

第5表 収益項目別比較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対前年度比較 | |
|-------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|-----|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増減率 |
| 営業収益 | 342,571,543 | 71.6 | 352,282,971 | 71.6 | 9,711,428 | 2.8 |
| 営業外収益 | 134,310,402 | 28.1 | 140,069,470 | 28.4 | 5,759,068 | 4.3 |
| 特別利益 | 1,500,091 | 0.3 | — | — | △ 1,500,091 | 皆減 |
| 合 計 | 478,382,036 | 100.0 | 492,352,441 | 100.0 | 13,970,405 | 2.9 |

事業収益4億9,235万2千円の内訳は、営業収益3億5,228万3千円、営業外収益1億4,006万9千円で前年度に比べて全体で1,397万円(2.9%)の増収となっている。

ア 営業収益

営業収益3億5,228万3千円は、前年度に比べて971万1千円(2.8%)の増収となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | |
|---------|-----------|------------|
| その他営業収益 | 電気料 | 8,729 千円 |
| | 水道料 | △ 1,396 千円 |
| 売上高使用料 | 水産物売上高使用料 | 1,946 千円 |

イ 営業外収益

営業外収益1億4,006万9千円は、前年度に比べて575万9千円(4.3%)の増収となっている。

[主な対前年度増減額]

| | |
|--------|----------|
| 他会計補助金 | 5,553 千円 |
|--------|----------|

ウ 特別利益

特別利益は、前年度に比べて150万円（皆減）の減収となっている。

[対前年度増減額]

固定資産売却益 △ 1,500 千円

(2) 費用

費用を項目別に前年度と比較すると、第6表のとおりである。

第6表 費用項目別比較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対 前 年 度 比 較 | |
|-----------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|--------|
| | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 増 減 率 |
| 営 業 費 用 | 456,731,310 | 97.6 | 471,300,496 | 99.3 | 14,569,186 | 3.2 |
| 営 業 外 費 用 | 11,036,137 | 2.4 | 3,542,133 | 0.7 | △ 7,494,004 | △ 67.9 |
| 合 計 | 467,767,447 | 100.0 | 474,842,629 | 100.0 | 7,075,182 | 1.5 |

事業費用4億7,484万3千円の内訳は、営業費用4億7,130万円、営業外費用354万2千円で前年度に比べて全体で707万5千円（1.5%）の増加となっている。

ア 営業費用

営業費用4億7,130万円は、前年度に比べて1,456万9千円（3.2%）の増加となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | |
|-------|------|----------|
| 市場管理費 | 光熱水費 | 6,056 千円 |
| | 修繕費 | 5,814 千円 |
| | 給料 | 3,878 千円 |

イ 営業外費用

営業外費用354万2千円は、前年度に比べて749万4千円（67.9%）の減少となっている。

[対前年度増減額]

| | | |
|---------------|--------|------------|
| 雑支出 | その他雑支出 | △ 5,803 千円 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 企業債利息 | △ 1,691 千円 |

また、費用を性質別に前年度と比較すると、第7表のとおりである。

第7表 性質別費用構成

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対前年度比較 | |
|-------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|--------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増減率 |
| 職員給与費 | 98,017,824 | 21.0 | 102,441,073 | 21.6 | 4,423,249 | 4.5 |
| 光熱水費 | 128,212,872 | 27.4 | 134,269,017 | 28.3 | 6,056,145 | 4.7 |
| 修繕費 | 21,971,227 | 4.7 | 27,785,574 | 5.9 | 5,814,347 | 26.5 |
| 手数料 | 25,220,990 | 5.4 | 23,566,879 | 5.0 | △ 1,654,111 | △ 6.6 |
| 委託料 | 63,050,072 | 13.5 | 61,349,002 | 12.9 | △ 1,701,070 | △ 2.7 |
| 減価償却費 | 107,572,733 | 23.0 | 108,358,232 | 22.8 | 785,499 | 0.7 |
| 支払利息 | 5,233,621 | 1.1 | 3,542,133 | 0.7 | △ 1,691,488 | △ 32.3 |
| その他 | 18,488,108 | 4.0 | 13,530,719 | 2.8 | △ 4,957,389 | △ 26.8 |
| 合 計 | 467,767,447 | 100.0 | 474,842,629 | 100.0 | 7,075,182 | 1.5 |

(3) キャッシュ・フロー

キャッシュ・フローの状況を前年度と比較すると、第8表のとおりである。

第8表 キャッシュ・フロー比較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | 3 年 度 | 対前年度比較 | |
|------------------|--------------|--------------|--------------|--------|
| | | | 金 額 | 増減率 |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | 117,294,626 | 99,508,209 | △ 17,786,417 | △ 15.2 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 61,769,264 | △ 21,295,849 | 40,473,415 | 65.5 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 34,916,935 | △ 36,185,423 | △ 1,268,488 | △ 3.6 |
| 資金増減額(△は減少) | 20,608,427 | 42,026,937 | 21,418,510 | 103.9 |
| 資金期首残高 | 347,749,328 | 368,357,755 | 20,608,427 | 5.9 |
| 資金期末残高 | 368,357,755 | 410,384,692 | 42,026,937 | 11.4 |

当年度末における資金（現金・預金）残高は4億1,038万5千円で、前年度末に比べて全体で4,202万7千円（11.4%）の増加となっている。また、資金増加額4,202万7千円の内訳は、業務活動によるキャッシュ・フロー9,950万8千円、投資活動によるキャッシュ・フロー△2,129万6千円、財務活動によるキャッシュ・フロー△3,618万5千円で、前年度に比べて全体で2,141万9千円（103.9%）の増加となっている。

ア 業務活動によるキャッシュ・フロー

業務活動によるキャッシュ・フロー9,950万8千円は、前年度に比べて1,778万6千円(15.2%)の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | |
|-------------|---|-----------|
| 当年度純利益(純損失) | | 6,895 千円 |
| 未収金の増減額 | △ | 19,657 千円 |
| 未払金の増減額 | △ | 5,915 千円 |

イ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フロー△2,129万6千円は、前年度に比べて4,047万3千円(65.5%)の増加となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | |
|----------------|--|-----------|
| 有形固定資産の取得による支出 | | 42,332 千円 |
|----------------|--|-----------|

ウ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フロー△3,618万5千円は、前年度に比べて126万8千円(3.6%)の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | |
|---------------------------------|---|----------|
| 建設改良費等の財源に充てるため の企業債の償還による支出 | △ | 1,691 千円 |
|---------------------------------|---|----------|

(4) 経営分析

最近3か年間における収益及び費用に関する主要な比率等の推移は、第9表のとおりである。

第9表 収益及び費用に関する比率等の推移

(単位：%・円)

| 区 分 | 元 年 度 | 2 年 度 | 3 年 度 | 全 国 平 均 (2 年 度) |
|-------------|------------|------------|------------|--------------------|
| 総 収 支 比 率 | 95.2 | 102.3 | 103.7 | 77.6 |
| 営 業 収 支 比 率 | 68.1 | 75.0 | 74.7 | 61.0 |
| 職員1人当たり営業収益 | 28,614,812 | 31,142,868 | 32,025,725 | 37,930,303 |
| 職員1人当たり営業費用 | 41,993,832 | 41,521,028 | 42,845,500 | 62,136,364 |

※ 経営分析比率計算式一覧表(188~189ページ)参照

4 財政状態 [審査資料：比較貸借対照表（28～29ページ）参照]

(1) 資産

資産を前年度と比較すると、第10表のとおりである。

第10表 資産比較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対前年度比較 | |
|------|---------------|-------|---------------|-------|--------------|-------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増減率 |
| 固定資産 | 3,440,635,737 | 82.4 | 3,360,950,927 | 81.1 | △ 79,684,810 | △ 2.3 |
| 流動資産 | 734,183,484 | 17.6 | 785,505,019 | 18.9 | 51,321,535 | 7.0 |
| 合 計 | 4,174,819,221 | 100.0 | 4,146,455,946 | 100.0 | △ 28,363,275 | △ 0.7 |

当年度末における資産総額は41億4,645万6千円で、その内訳は固定資産33億6,095万1千円、流動資産7億8,550万5千円であり、前年度末に比べて全体で2,836万3千円（0.7%）の減少となっている。

ア 固定資産

固定資産33億6,095万1千円は、前年度末に比べて7,968万5千円（2.3%）の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | |
|--------|---------|-------------|
| 有形固定資産 | 建物附属設備 | 6,448 千円 |
| | 機械及び装置 | 3,569 千円 |
| | 建物 | △ 73,456 千円 |
| | 構築物 | △ 9,884 千円 |
| | 車両及び運搬具 | △ 3,094 千円 |

イ 流動資産

流動資産7億8,550万5千円は、前年度末に比べて5,132万2千円（7.0%）の増加となっている。

[主な対前年度増減額]

| | |
|------|-----------|
| 現金預金 | 42,027 千円 |
| 未収金 | 8,755 千円 |

なお、当年度末における未収金は9,206万2千円となっており、その内訳は、第11表のとおりである。

第11表 未収金の内訳

(単位：円)

| 区 分 | | 3 年 度 分 | 合 計 |
|--------------|---------------|------------|------------|
| 営業 収 益 | 売 上 高 使 用 料 | 8,376,282 | 8,376,282 |
| | そ の 他 営 業 収 益 | 9,540,698 | 9,540,698 |
| | 小 計 | 17,916,980 | 17,916,980 |
| 営 業 外 収 益 | | 56,082,147 | 56,082,147 |
| そ の 他 未 収 金 | | 18,063,200 | 18,063,200 |
| 合 計 | | 92,062,327 | 92,062,327 |

上表のうち、営業収益の当年度の未収金の大半は、売上高使用料（3月分）等であり、制度上納入が1か月遅れとなるものである。また、営業外収益の未収金及びその他未収金の大半は、一般会計からの補助金及び出資金であり、翌年度4月以降に交付されるものである。

なお、未収金に対する当年度末の貸倒引当金は90万円となっている。

(2) 負債及び資本

負債及び資本を前年度と比較すると、第12表のとおりである。

第12表 負債・資本比較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対前年度比較 | |
|------|---------------|-------|---------------|-------|--------------|-------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増減率 |
| 負 債 | 594,880,460 | 14.2 | 513,244,373 | 12.4 | △ 81,636,087 | △13.7 |
| 固定負債 | 132,863,213 | 3.2 | 98,008,018 | 2.4 | △ 34,855,195 | △26.2 |
| 流動負債 | 154,305,046 | 3.7 | 126,199,691 | 3.0 | △ 28,105,355 | △18.2 |
| 繰延収益 | 307,712,201 | 7.4 | 289,036,664 | 7.0 | △ 18,675,537 | △ 6.1 |
| 資 本 | 3,579,938,761 | 85.8 | 3,633,211,573 | 87.6 | 53,272,812 | 1.5 |
| 資本金 | 2,035,003,068 | 48.7 | 2,070,766,068 | 49.9 | 35,763,000 | 1.8 |
| 剰余金 | 1,544,935,693 | 37.0 | 1,562,445,505 | 37.7 | 17,509,812 | 1.1 |
| 合 計 | 4,174,819,221 | 100.0 | 4,146,455,946 | 100.0 | △ 28,363,275 | △ 0.7 |

当年度末における負債及び資本総額は41億4,645万6千円で、その内訳は、負債5億1,324万4千円、資本36億3,321万2千円であり、前年度末に比べて全体で2,836万3千円（0.7%）の減少となっている。

ア 負債

負債5億1,324万4千円は、前年度末に比べて8,163万6千円（13.7%）の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | | | |
|------|-----|-------------------------|---|-----------|
| 流動負債 | 未払金 | | | 7,404 千円 |
| | 企業債 | 建設改良費等の財源に 充てるための企業債 | △ | 36,670 千円 |
| 固定負債 | 企業債 | 建設改良費等の財源に 充てるための企業債 | △ | 34,855 千円 |
| 繰延収益 | | | △ | 18,676 千円 |

また、最近5か年間における企業債借入償還の推移は、第13表のとおりである。

第13表 企業債借入償還の推移

(単位：千円)

| 区 分 | 前年度末残高 | 本年度借入額 | 本年度償還額 | 本年度末残高 |
|--------|---------|--------|--------|---------|
| 29 年 度 | 486,459 | — | 78,948 | 407,511 |
| 30 年 度 | 407,511 | — | 75,138 | 332,373 |
| 元 年 度 | 332,373 | — | 77,151 | 255,222 |
| 2 年 度 | 255,222 | — | 69,834 | 185,388 |
| 3 年 度 | 185,388 | — | 71,525 | 113,863 |

イ 資本

資本36億3,321万2千円は、前年度末に比べて5,327万3千円（1.5%）の増加となっている。

[対前年度増減額]

| | | | |
|-----|-------|-------------------|-----------|
| 資本金 | | | 35,763 千円 |
| 剰余金 | 利益剰余金 | 当年度未処分利益剰余金 (欠損金) | 17,510 千円 |

(3) 経営分析

最近3か年間における財政状態に関する主要な構成比率及び財務比率の推移は、第14表のとおりである。

第14表 構成比率及び財務比率の推移

(単位：%)

| 区 分 | | 元 年 度 | 2 年 度 | 3 年 度 | 全国平均 (2年度) |
|------------|-------------|-------|-------|-------|---------------|
| 構 成 比 率 | 固定資産構成比率 | 82.7 | 82.4 | 81.1 | 59.0 |
| | 流動資産構成比率 | 17.3 | 17.6 | 18.9 | 41.0 |
| | 固定負債構成比率 | 4.9 | 3.2 | 2.4 | 24.8 |
| | 流動負債構成比率 | 3.5 | 3.7 | 3.0 | 1.1 |
| | 自己資本構成比率 | 91.6 | 93.1 | 94.6 | 74.1 |
| 財 務 比 率 | 固 定 比 率 | 90.3 | 88.5 | 85.7 | 79.7 |
| | 流 動 比 率 | 488.9 | 475.8 | 622.4 | 3,801.5 |
| | 当座（酸性試験）比率 | 296.8 | 292.1 | 397.4 | 3,733.0 |
| | 現 金 預 金 比 率 | 233.8 | 238.7 | 325.2 | 3,720.0 |

※ 経営分析比率計算式一覧表（188～189ページ）参照

5 経営指標

最近3か年間における経営指標の推移は、第15表のとおりである。

第15表 経営指標の推移

(単位：%)

| 区 分 | 元 年 度 | 2 年 度 | 3 年 度 |
|-----------------|-------|-------|-------|
| 経常収支比率 ※1 | 95.2 | 101.9 | 103.7 |
| 経費回収率 ※2 | 66.4 | 73.2 | 74.2 |
| 有形固定資産減価償却率 ※3 | 71.9 | 72.8 | 74.1 |
| 企業債残高対料金収入比率 ※4 | 54.0 | 39.7 | 24.1 |

経常収支比率は、施設使用料や他会計補助金等の収益で、管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標で、前年度に比べて1.8ポイント増加し、103.7%となっている。

経費回収率は、使用料で回収すべき費用をどの程度使用料で賄えているかを表す指標で、前年度に比べて1.0ポイント増加し、74.2%となっている。

有形固定資産減価償却率は、有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標で、前年度に比べて1.3ポイント増加し、74.1%となっている。

企業債残高対料金収入比率は、企業債残高の規模を示す指標で、前年度に比べて15.6ポイント低下し、24.1%となっている。

| | | |
|----|--------------|---|
| ※1 | 経常収支比率 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ |
| ※2 | 経費回収率 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ |
| ※3 | 有形固定資産減価償却率 | $\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$ |
| ※4 | 企業債残高対料金収入比率 | $\frac{\text{企業会計負担企業債残高}}{\text{主営業収益}} \times 100$ |

6 む す び

以上が当年度における決算審査の概要である。

当年度の業務実績をみると、青果部の取扱数量は、野菜・果実ともに新型コロナウイルス感染症の影響による業務用需要の低迷や天候不順による入荷量の減少により、前年度に比べて4.6%の減少となった。また、水産物部の取扱数量についても、冷凍イカ・冷凍サケの取扱の増加等により、冷凍水産物の取扱数量は増加したものの、生鮮水産物及び加工水産物の取扱数量が減少したため、前年度に比べて1.2%の減少となった。この結果、市場全体の取扱数量は8万6,707トンとなり、前年度に比べて3,371トン（3.7%）減少となった。一方、市場全体の取扱金額については、冷凍水産物の取扱数量の増加により、317億9,860万4千円となり、前年度に比べて1億746万2千円（0.3%）の増加となっている。

経営成績をみると、当年度の事業収益は、電気料や他会計補助金等の増加により、前年度に比べて1,397万円（2.9%）の増加となり、4億9,235万2千円となっている。また、事業費用は、光熱水費や修繕費などの増加により、前年度に比べて707万5千円（1.5%）増加し、4億7,484万3千円となっている。この結果、当年度は、1,751万円の純利益となっており、総収支比率は、前年度から1.4ポイント増加し103.7%、営業収支比率は、前年度から0.3ポイント低下し74.7%となっている。

財政状態をみると、資産については、有形固定資産の減価償却が進んだことなどにより、2,836万3千円（0.7%）の減少となっている。一方、負債については、企業債元金の償還が進んだことなどにより、8,163万6千円（13.7%）の減少となっている。資本については、当年度純利益が生じたことにより剰余金が増加し、また資本金も一般会計からの出資により増加したことから、全体では5,327万3千円（1.5%）の増加となっている。

経営指標をみると、経常収支比率は、前年度に比べて1.8ポイント増加し、103.7%となっており、健全経営の水準とされる100%を上回っている。また、企業債残高対料金収入比率は、企業債残高が減少したことから、前年度に比べて15.6ポイント低下し、24.1%となっている。一方、経費回収率は、場内業者の電気料負担額の見直しにより、前年度に比べて1.0ポイント増加し、74.2%となっているものの、事業に必要な費用を使用料で賄っている状況とされる100%を下回っている。また、有形固定資産減価償却率は、前年度に比べて1.3ポイント増加し、74.1%となっており、施設の老朽化が進行している。

当年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による業務用需要の低迷等により、市場全体の取扱数量は減少しており、さらに今後においても、人口減少による食料消費量の減少、消費者ニーズの多様化、流通構造の変化等により、取扱数量の減少傾向が続くと見込まれる。また、市場間競争の激化や将来の施設整備の財政負担の増加等、今後の市場を取り巻く経営環境はますます厳しくなることが予想される。

こうした中、将来を見据えた修繕費の抑制を図るため、計画的に早期修繕対応に取り組んだことに加え、四国大学と連携し、市場で取り扱う野菜の魅力を届けるため、新鮮な野菜を使った誰もが簡単に作ることのできる「野菜レシピ」を制作し、リーフレットやホームページ等、様々な広報媒体を活用した認知度向上事業を実施した。

今後も、消費者ニーズを踏まえながら、市場関係者と連携し、本市の特性を生かした取組により、一層の市場の活性化やPRを図るとともに、業務の効率化や経営の合理化に努められたい。

審 查 資 料

中央卸売市場事業会計

| 区 分 | | 単 位 | 元 年 度 | 2 年 度 |
|---------------|------------------|---------|----------------|----------------|
| 青 果 部 | 卸 売 業 者 | 社 | 2 | 2 |
| | 仲 卸 業 者 | 社 | 28 | 28 |
| | 売 買 参 加 者 | 人 | 54 | 51 |
| | 取 扱 数 量 | kg | 70,477,154 | 66,824,593 |
| | 取 扱 金 額 | 円 | 16,041,052,273 | 16,642,994,782 |
| | 1日当たりの取扱数量 | kg | 276,381 | 263,089 |
| | 1日当たりの取扱金額 | 円 | 62,906,087 | 65,523,602 |
| | 水 産 物 部 | 卸 売 業 者 | 社 | 2 |
| 仲 卸 業 者 | | 社 | 15 | 15 |
| 売 買 参 加 者 | | 人 | 92 | 87 |
| 取 扱 数 量 | | kg | 25,928,260 | 23,252,789 |
| 取 扱 金 額 | | 円 | 16,912,326,587 | 15,048,147,652 |
| 1日当たりの取扱数量 | | kg | 101,282 | 91,187 |
| 1日当たりの取扱金額 | | 円 | 66,063,776 | 59,012,344 |
| 合 計 | | 取 扱 数 量 | kg | 96,405,414 |
| | 1日当たりの取扱数量 | kg | 377,663 | 354,276 |
| | 職員1人当たりの取扱数量 | kg | 8,033,785 | 8,188,853 |
| | 取 扱 金 額 | 円 | 32,953,378,860 | 31,691,142,434 |
| | 1日当たりの取扱金額 | 円 | 128,969,863 | 124,535,946 |
| | 職員1人当たりの取扱金額 | 円 | 2,746,114,905 | 2,881,012,949 |
| | 職員1人当たりの営業収益 | 円 | 28,614,812 | 31,142,868 |
| | 職員1人当たりの営業費用 | 円 | 41,993,832 | 41,521,028 |
| | 職 員 数 | 人 | 12 | 11 |
| | 開 場 日 数(青果部) | 日 | 255 | 254 |
| 開 場 日 数(水産物部) | 日 | 256 | 255 | |

業務実績比較表

| 3年度 | 前年度比較増減 | | | すう勢比率 | | |
|----------------|---------|-------------|-------|-------|-------|-------|
| | 数量 | | 率 (%) | 元年度 | 2年度 | 3年度 |
| 2 | | 0 | — | 100 | 100.0 | 100.0 |
| 28 | | 0 | — | 100 | 100.0 | 100.0 |
| 50 | △ | 1 | △ 2.0 | 100 | 94.4 | 92.6 |
| 63,739,749 | △ | 3,084,844 | △ 4.6 | 100 | 94.8 | 90.4 |
| 16,105,470,017 | △ | 537,524,765 | △ 3.2 | 100 | 103.8 | 100.4 |
| 251,936 | △ | 11,153 | △ 4.2 | 100 | 95.2 | 91.2 |
| 63,657,984 | △ | 1,865,618 | △ 2.8 | 100 | 104.2 | 101.2 |
| 2 | | 0 | — | 100 | 100.0 | 100.0 |
| 15 | | 0 | — | 100 | 100.0 | 100.0 |
| 81 | △ | 6 | △ 6.9 | 100 | 94.6 | 88.0 |
| 22,966,957 | △ | 285,832 | △ 1.2 | 100 | 89.7 | 88.6 |
| 15,693,134,280 | | 644,986,628 | 4.3 | 100 | 89.0 | 92.8 |
| 90,778 | △ | 409 | △ 0.4 | 100 | 90.0 | 89.6 |
| 62,028,199 | | 3,015,855 | 5.1 | 100 | 89.3 | 93.9 |
| 86,706,706 | △ | 3,370,676 | △ 3.7 | 100 | 93.4 | 89.9 |
| 342,714 | △ | 11,562 | △ 3.3 | 100 | 93.8 | 90.7 |
| 7,882,428 | △ | 306,425 | △ 3.7 | 100 | 101.9 | 98.1 |
| 31,798,604,297 | | 107,461,863 | 0.3 | 100 | 96.2 | 96.5 |
| 125,686,183 | | 1,150,237 | 0.9 | 100 | 96.6 | 97.5 |
| 2,890,782,209 | | 9,769,260 | 0.3 | 100 | 104.9 | 105.3 |
| 32,025,725 | | 882,857 | 2.8 | 100 | 108.8 | 111.9 |
| 42,845,500 | | 1,324,472 | 3.2 | 100 | 98.9 | 102.0 |
| 11 | | 0 | — | 100 | 91.7 | 91.7 |
| 253 | △ | 1 | △ 0.4 | 100 | 99.6 | 99.2 |
| 253 | △ | 2 | △ 0.8 | 100 | 99.6 | 98.8 |

中央卸売市場事業会計

| 科 目 | 借 | | | | 方 | | 前年度比較増減 | |
|---------------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|--------|
| | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | | |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 |
| 営業費用 | 503,925,982 | 97.5 | 456,731,310 | 97.6 | 471,300,496 | 99.3 | 14,569,186 | 3.2 |
| 市場管理費 | 393,072,363 | 76.0 | 349,158,577 | 74.6 | 362,290,737 | 76.3 | 13,132,160 | 3.8 |
| 減価償却費 | 110,853,619 | 21.4 | 107,572,733 | 23.0 | 108,358,232 | 22.8 | 785,499 | 0.7 |
| 資産減耗費 | — | — | — | — | 651,527 | 0.1 | 651,527 | — |
| 営業外費用 | 12,970,247 | 2.5 | 11,036,137 | 2.4 | 3,542,133 | 0.7 | △ 7,494,004 | △ 67.9 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 7,197,915 | 1.4 | 5,233,621 | 1.1 | 3,542,133 | 0.7 | △ 1,691,488 | △ 32.3 |
| 雑支出 | 5,772,332 | 1.1 | 5,802,516 | 1.2 | — | — | △ 5,802,516 | — |
| 小 計 | 516,896,229 | 100.0 | 467,767,447 | 100.0 | 474,842,629 | 100.0 | 7,075,182 | 1.5 |
| 当年度純利益 | — | — | 10,614,589 | — | 17,509,812 | — | 6,895,223 | 65.0 |
| 合 計 | 516,896,229 | — | 478,382,036 | — | 492,352,441 | — | 13,970,405 | 2.9 |
| 前年度繰越利益剰余金 | — | — | — | — | 10,614,589 | — | 10,614,589 | — |
| 当年度未処分利益剰余金 | — | — | 10,614,589 | — | 28,124,401 | — | 17,509,812 | 165.0 |

比較損益計算書

(単位:円・%)

| 科 目 | 貸 | | | | 方 | | 前年度比較増減 | |
|-----------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|--------|
| | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 金 額 | 率 |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | | |
| 営業収益 | 343,377,748 | 69.8 | 342,571,543 | 71.6 | 352,282,971 | 71.6 | 9,711,428 | 2.8 |
| 売上高使用料 | 82,383,411 | 16.7 | 79,514,594 | 16.6 | 80,402,546 | 16.3 | 887,952 | 1.1 |
| 施設使用料 | 153,991,082 | 31.3 | 153,929,239 | 32.2 | 155,419,847 | 31.6 | 1,490,608 | 1.0 |
| その他営業収益 | 107,003,255 | 21.7 | 109,127,710 | 22.8 | 116,460,578 | 23.7 | 7,332,868 | 6.7 |
| 営業外収益 | 148,610,097 | 30.2 | 134,310,402 | 28.1 | 140,069,470 | 28.4 | 5,759,068 | 4.3 |
| 受取利息及び配当金 | 409,239 | 0.1 | 403,965 | 0.1 | 280,256 | 0.1 | △ 123,709 | △ 30.6 |
| 他会計補助金 | 129,677,000 | 26.4 | 115,349,000 | 24.1 | 120,902,000 | 24.6 | 5,553,000 | 4.8 |
| 長期前受金戻入 | 18,385,785 | 3.7 | 18,385,785 | 3.8 | 18,675,537 | 3.8 | 289,752 | 1.6 |
| 雑収益 | 138,073 | 0.0 | 171,652 | 0.0 | 211,677 | 0.0 | 40,025 | 23.3 |
| 特別利益 | — | — | 1,500,091 | 0.3 | — | — | △ 1,500,091 | — |
| 固定資産売却益 | — | — | 1,500,091 | 0.3 | — | — | △ 1,500,091 | — |
| 小 計 | 491,987,845 | 100.0 | 478,382,036 | 100.0 | 492,352,441 | 100.0 | 13,970,405 | 2.9 |
| 当年度純損失 | 24,908,384 | — | — | — | — | — | — | — |
| 合 計 | 516,896,229 | — | 478,382,036 | — | 492,352,441 | — | 13,970,405 | 2.9 |
| 当年度未処理欠損金 | 24,908,384 | — | — | — | — | — | — | — |

中央卸売市場事業会計

| 節 別 | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前年度比較増減 | |
|-----------|-------------|------|-------------|------|-------------|------|-----------|-------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 |
| 給 料 | 55,914,116 | 10.8 | 49,315,023 | 10.5 | 53,192,688 | 11.2 | 3,877,665 | 7.9 |
| 賃 金 | 968,085 | 0.2 | — | — | — | — | — | — |
| 手 当 等 | 29,936,642 | 5.8 | 26,425,547 | 5.6 | 25,827,368 | 5.4 | △ 598,179 | △ 2.3 |
| 賞与等引当金繰入額 | 6,040,000 | 1.2 | 7,699,000 | 1.6 | 8,344,000 | 1.8 | 645,000 | 8.4 |
| 報 酬 | 1,986,660 | 0.4 | 102,900 | 0.0 | — | — | △ 102,900 | — |
| 法 定 福 利 費 | 18,303,954 | 3.5 | 15,600,354 | 3.3 | 16,157,017 | 3.4 | 556,663 | 3.6 |
| 備 消 耗 品 費 | 1,414,949 | 0.3 | 1,234,850 | 0.3 | 1,317,091 | 0.3 | 82,241 | 6.7 |
| 厚 生 福 利 費 | 440,243 | 0.1 | 431,776 | 0.1 | 439,245 | 0.1 | 7,469 | 1.7 |
| 旅 費 | 806,208 | 0.2 | 5,364 | 0.0 | — | — | △ 5,364 | — |
| 被 服 費 | 57,719 | 0.0 | 45,440 | 0.0 | 58,250 | 0.0 | 12,810 | 28.2 |
| 光 熱 水 費 | 148,801,582 | 28.8 | 128,212,872 | 27.4 | 134,269,017 | 28.3 | 6,056,145 | 4.7 |
| 燃 料 費 | 725,504 | 0.1 | 633,738 | 0.1 | 658,805 | 0.1 | 25,067 | 4.0 |
| 食 糧 費 | 1,933 | 0.0 | — | — | — | — | — | — |
| 印 刷 製 本 費 | 562,096 | 0.1 | 129,455 | 0.0 | 315,414 | 0.1 | 185,959 | 143.6 |
| 修 繕 費 | 23,067,022 | 4.5 | 21,971,227 | 4.7 | 27,785,574 | 5.9 | 5,814,347 | 26.5 |
| 保 險 料 | 934,970 | 0.2 | 905,142 | 0.2 | 914,099 | 0.2 | 8,957 | 1.0 |

費用節別決算比較表

(単位:円・%)

| 節 別 | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前年度比較増減 | |
|---------------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|--------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 |
| 賃 借 料 | 5,153,267 | 1.0 | 4,918,063 | 1.1 | 4,533,801 | 1.0 | △ 384,262 | △ 7.8 |
| 通 信 運 搬 費 | 1,047,041 | 0.2 | 816,432 | 0.2 | 807,403 | 0.2 | △ 9,029 | △ 1.1 |
| 手 数 料 | 25,971,325 | 5.0 | 25,220,990 | 5.4 | 23,566,879 | 5.0 | △ 1,654,111 | △ 6.6 |
| 委 託 料 | 66,311,645 | 12.8 | 63,050,072 | 13.5 | 61,349,002 | 12.9 | △ 1,701,070 | △ 2.7 |
| 貸倒引当金繰入額 | 900,000 | 0.2 | — | — | — | — | — | — |
| 負担金、補助金及び交付金 | 3,601,546 | 0.7 | 2,406,282 | 0.5 | 2,704,384 | 0.6 | 298,102 | 12.4 |
| 雑 費 | 125,856 | 0.0 | 34,050 | 0.0 | 50,700 | 0.0 | 16,650 | 48.9 |
| 建物減価償却費 | 74,303,225 | 14.4 | 73,455,749 | 15.7 | 73,455,749 | 15.5 | 0 | — |
| 建物附属設備減価償却費 | 11,137,364 | 2.2 | 9,051,229 | 1.9 | 10,281,309 | 2.2 | 1,230,080 | 13.6 |
| 構築物減価償却費 | 12,959,957 | 2.5 | 11,703,849 | 2.5 | 9,883,777 | 2.1 | △ 1,820,072 | △ 15.6 |
| 機械及び装置減価償却費 | 6,459,407 | 1.2 | 6,520,846 | 1.4 | 8,577,806 | 1.8 | 2,056,960 | 31.5 |
| 工具器具及び備品減価償却費 | 5,111,666 | 1.0 | 3,746,986 | 0.8 | 3,065,517 | 0.6 | △ 681,469 | △ 18.2 |
| 車両及び運搬具減価償却費 | 882,000 | 0.2 | 3,094,074 | 0.7 | 3,094,074 | 0.7 | 0 | — |
| 固定資産除却費 | — | — | — | — | 651,527 | 0.1 | 651,527 | — |
| 企業債利息 | 7,197,915 | 1.4 | 5,233,621 | 1.1 | 3,542,133 | 0.7 | △ 1,691,488 | △ 32.3 |
| その他雑支出 | 5,772,332 | 1.1 | 5,802,516 | 1.2 | — | — | △ 5,802,516 | — |
| 合 計 | 516,896,229 | 100.0 | 467,767,447 | 100.0 | 474,842,629 | 100.0 | 7,075,182 | 1.5 |

中央卸売市場事業会計

| 借 方 | | | | | | | | | |
|----------|---------------|-------|---------------|-------|---------------|-------|--------------|---|------|
| 科 目 | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前年度比較増減 | | |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 | |
| 固定資産 | 3,485,189,206 | 82.7 | 3,440,635,737 | 82.4 | 3,360,950,927 | 81.1 | △ 79,684,810 | △ | 2.3 |
| 有形固定資産 | 3,484,536,006 | 82.7 | 3,439,982,537 | 82.4 | 3,360,297,727 | 81.0 | △ 79,684,810 | △ | 2.3 |
| 土地 | 1,662,561,499 | 39.5 | 1,662,561,499 | 39.8 | 1,662,561,499 | 40.1 | 0 | - | - |
| 建物 | 1,283,409,175 | 30.5 | 1,209,953,426 | 29.0 | 1,136,497,677 | 27.4 | △ 73,455,749 | △ | 6.1 |
| 建物附属設備 | 187,926,908 | 4.5 | 201,362,043 | 4.8 | 207,809,734 | 5.0 | 6,447,691 | | 3.2 |
| 構築物 | 190,577,770 | 4.5 | 182,117,921 | 4.4 | 172,234,144 | 4.2 | △ 9,883,777 | △ | 5.4 |
| 機械及び装置 | 119,980,197 | 2.8 | 151,117,251 | 3.6 | 154,685,930 | 3.7 | 3,568,679 | | 2.4 |
| 車両及び運搬具 | 19,036,316 | 0.5 | 15,333,242 | 0.4 | 12,239,168 | 0.3 | △ 3,094,074 | △ | 20.2 |
| 工具器具及び備品 | 20,524,141 | 0.5 | 16,777,155 | 0.4 | 14,269,575 | 0.3 | △ 2,507,580 | △ | 14.9 |
| 建設仮勘定 | 520,000 | 0.0 | 760,000 | 0.0 | - | - | △ 760,000 | △ | - |
| 無形固定資産 | 653,200 | 0.0 | 653,200 | 0.0 | 653,200 | 0.0 | 0 | - | - |
| 電話加入権 | 653,200 | 0.0 | 653,200 | 0.0 | 653,200 | 0.0 | 0 | - | - |
| 流動資産 | 727,180,707 | 17.3 | 734,183,484 | 17.6 | 785,505,019 | 18.9 | 51,321,535 | | 7.0 |
| 現金預金 | 347,749,328 | 8.3 | 368,357,755 | 8.8 | 410,384,692 | 9.9 | 42,026,937 | | 11.4 |
| 未収金 | 94,633,379 | 2.2 | 83,307,729 | 2.0 | 92,062,327 | 2.2 | 8,754,598 | | 10.5 |
| 貸倒引当金 | △ 900,000 | △ 0.0 | △ 900,000 | △ 0.0 | △ 900,000 | △ 0.0 | 0 | - | - |
| 短期貸付金 | 250,000,000 | 5.9 | 250,000,000 | 6.0 | 250,000,000 | 6.0 | 0 | - | - |
| その他流動資産 | 35,698,000 | 0.8 | 33,418,000 | 0.8 | 33,958,000 | 0.8 | 540,000 | | 1.6 |
| 合 計 | 4,212,369,913 | 100.0 | 4,174,819,221 | 100.0 | 4,146,455,946 | 100.0 | △ 28,363,275 | △ | 0.7 |

比較貸借対照表

(単位:円・%)

| 科 目 | 貸 方 | | | | | | | |
|-------------------------|-----------------|--------|-----------------|--------|-----------------|--------|---------------|--------|
| | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前 年 度 比 較 増 減 | |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 |
| 負 債 | 677,962,741 | 16.1 | 594,880,460 | 14.2 | 513,244,373 | 12.4 | △ 81,636,087 | △ 13.7 |
| 固定負債 | 204,388,636 | 4.9 | 132,863,213 | 3.2 | 98,008,018 | 2.4 | △ 34,855,195 | △ 26.2 |
| 企業債 | 185,388,636 | 4.4 | 113,863,213 | 2.7 | 79,008,018 | 1.9 | △ 34,855,195 | △ 30.6 |
| 建設改良費等の財源に 充てるための企業債 | 185,388,636 | 4.4 | 113,863,213 | 2.7 | 79,008,018 | 1.9 | △ 34,855,195 | △ 30.6 |
| 引当金 | 19,000,000 | 0.5 | 19,000,000 | 0.5 | 19,000,000 | 0.5 | 0 | — |
| 修繕引当金 | 19,000,000 | 0.5 | 19,000,000 | 0.5 | 19,000,000 | 0.5 | 0 | — |
| 流動負債 | 148,726,119 | 3.5 | 154,305,046 | 3.7 | 126,199,691 | 3.0 | △ 28,105,355 | △ 18.2 |
| 企業債 | 69,833,935 | 1.7 | 71,525,423 | 1.7 | 34,855,195 | 0.8 | △ 36,670,228 | △ 51.3 |
| 建設改良費等の財源に 充てるための企業債 | 69,833,935 | 1.7 | 71,525,423 | 1.7 | 34,855,195 | 0.8 | △ 36,670,228 | △ 51.3 |
| 未払金 | 29,167,904 | 0.7 | 34,457,930 | 0.8 | 41,862,096 | 1.0 | 7,404,166 | 21.5 |
| 引当金 | 6,040,000 | 0.1 | 7,699,000 | 0.2 | 8,344,000 | 0.2 | 645,000 | 8.4 |
| 賞与引当金 | 5,028,000 | 0.1 | 6,473,000 | 0.2 | 7,000,000 | 0.2 | 527,000 | 8.1 |
| 法定福利費引当金 | 1,012,000 | 0.0 | 1,226,000 | 0.0 | 1,344,000 | 0.0 | 118,000 | 9.6 |
| その他流動負債 | 43,684,280 | 1.0 | 40,622,693 | 1.0 | 41,138,400 | 1.0 | 515,707 | 1.3 |
| 繰延収益 | 324,847,986 | 7.7 | 307,712,201 | 7.4 | 289,036,664 | 7.0 | △ 18,675,537 | △ 6.1 |
| 長期前受金 | 1,403,103,871 | 33.3 | 1,404,353,871 | 33.6 | 1,399,863,816 | 33.8 | △ 4,490,055 | △ 0.3 |
| 収益化累計額 | △ 1,078,255,885 | △ 25.6 | △ 1,096,641,670 | △ 26.3 | △ 1,110,827,152 | △ 26.8 | △ 14,185,482 | △ 1.3 |
| 資 本 | 3,534,407,172 | 83.9 | 3,579,938,761 | 85.8 | 3,633,211,573 | 87.6 | 53,272,812 | 1.5 |
| 資本金 | 2,000,086,068 | 47.5 | 2,035,003,068 | 48.7 | 2,070,766,068 | 49.9 | 35,763,000 | 1.8 |
| 剰余金 | 1,534,321,104 | 36.4 | 1,544,935,693 | 37.0 | 1,562,445,505 | 37.7 | 17,509,812 | 1.1 |
| 資本剰余金 | 1,408,864,554 | 33.4 | 1,408,864,554 | 33.7 | 1,408,864,554 | 34.0 | 0 | — |
| 受贈財産評価額 | 1,376,975,554 | 32.7 | 1,376,975,554 | 33.0 | 1,376,975,554 | 33.2 | 0 | — |
| 国庫補助金 | 31,889,000 | 0.8 | 31,889,000 | 0.8 | 31,889,000 | 0.8 | 0 | — |
| 利益剰余金 | 125,456,550 | 3.0 | 136,071,139 | 3.3 | 153,580,951 | 3.7 | 17,509,812 | 12.9 |
| 減債積立金 | 25,364,934 | 0.6 | 456,550 | 0.0 | 456,550 | 0.0 | 0 | — |
| 建設改良積立金 | 125,000,000 | 3.0 | 125,000,000 | 3.0 | 125,000,000 | 3.0 | 0 | — |
| 当年度未処分利益剰余 金(△欠損金) | △ 24,908,384 | △ 0.6 | 10,614,589 | 0.3 | 28,124,401 | 0.7 | 17,509,812 | 165.0 |
| 合 計 | 4,212,369,913 | 100.0 | 4,174,819,221 | 100.0 | 4,146,455,946 | 100.0 | △ 28,363,275 | △ 0.7 |

中央卸売市場事業会計比較キャッシュ・フロー計算書

(単位：円・%)

| 区 分 | 元 年 度 | 2 年 度 | 3 年 度 | 前 年 度 比 較 増 減 | |
|---------------------------------|--------------|--------------|--------------|---------------|-----------|
| | 金 額 | 金 額 | 金 額 | 金 額 | 率 |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | 65,565,615 | 117,294,626 | 99,508,209 | △ 17,786,417 | △ 15.2 |
| 当年度純利益 (△は純損失) | △ 24,908,384 | 10,614,589 | 17,509,812 | 6,895,223 | 65.0 |
| 減価償却費 | 110,853,619 | 107,572,733 | 108,358,232 | 785,499 | 0.7 |
| 固定資産除却費 | — | — | 651,527 | 651,527 | — |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 37,661 | — | — | — | — |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △ 2,857,000 | 1,445,000 | 527,000 | △ 918,000 | △ 63.5 |
| 法定福利費引当金の増減額 (△は減少) | △ 516,000 | 214,000 | 118,000 | △ 96,000 | △ 44.9 |
| 長期前受金戻入額 | △ 18,385,785 | △ 18,385,785 | △ 18,675,537 | △ 289,752 | △ 1.6 |
| 受取利息及び配当金 | △ 409,239 | △ 403,965 | △ 280,256 | 123,709 | 30.6 |
| 支払利息 | 7,197,915 | 5,233,621 | 3,542,133 | △ 1,691,488 | △ 32.3 |
| 雑支出 | 63,983 | — | — | — | — |
| 未収金の増減額 (△は増加) | 5,538,994 | 11,325,650 | △ 8,331,598 | △ 19,657,248 | △ 173.6 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △ 4,205,725 | 5,290,026 | △ 624,934 | △ 5,914,960 | △ 111.8 |
| 預り保証金の増減額 (△は減少) | — | △ 783,000 | — | 783,000 | — |
| その他預り金の増減額 (△は減少) | △ 55,748 | 1,413 | △ 24,293 | △ 25,706 | △ 1,819.2 |
| 小 計 | 72,354,291 | 122,124,282 | 102,770,086 | △ 19,354,196 | △ 15.8 |
| 利息及び配当金の受取額 | 409,239 | 403,965 | 280,256 | △ 123,709 | △ 30.6 |
| 利息の支払額 | △ 7,197,915 | △ 5,233,621 | △ 3,542,133 | 1,691,488 | 32.3 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 30,408,364 | △ 61,769,264 | △ 21,295,849 | 40,473,415 | 65.5 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △ 30,422,000 | △ 63,628,264 | △ 21,295,849 | 42,332,415 | 66.5 |
| 有形固定資産売却による収入 | 13,636 | 609,000 | — | △ 609,000 | — |
| 建設改良費等の財源に充てるための その他補助金による収入 | — | 1,250,000 | — | △ 1,250,000 | — |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 38,574,719 | △ 34,916,935 | △ 36,185,423 | △ 1,268,488 | △ 3.6 |
| 建設改良費等の財源に充てるための 企業債の償還による支出 | △ 77,150,719 | △ 69,833,935 | △ 71,525,423 | △ 1,691,488 | △ 2.4 |
| 他会計からの出資による収入 | 38,576,000 | 34,917,000 | 35,340,000 | 423,000 | 1.2 |
| 資金増減額 (△は減少) | △ 3,417,468 | 20,608,427 | 42,026,937 | 21,418,510 | 103.9 |
| 資 金 期 首 残 高 | 351,166,796 | 347,749,328 | 368,357,755 | 20,608,427 | 5.9 |
| 資 金 期 末 残 高 | 347,749,328 | 368,357,755 | 410,384,692 | 42,026,937 | 11.4 |

(注)間接法により作成されている。

商業観光施設事業会計

商業観光施設事業会計

当会計は、平成18年度から指定管理者制度を導入している。

索道事業及び駐車場事業については、利用料金は指定管理者の収入とし、指定管理者からは固定納付金が納付され、指定管理料は支払っていない。

なお、当事業年度においては、消費税法第9条による免税事業者に該当している。

1 業務状況 [審査資料：業務実績比較表（50～59ページ）参照]

(1) 索道事業

当年度における輸送人員は8万6,832人で、前年度に比べて2万1,081人（32.1%）増加し、料金収入は3,806万7千円で、前年度に比べて894万2千円（30.7%）の増収となっている。

(2) 駐車場事業

当年度における駐車場全体の利用台数は30万4,293台で、前年度に比べて4万6,681台（13.3%）減少している。これは、新町地下駐車場で1,272台（2.1%）増加したものの、紺屋町地下駐車場で7,575台（9.7%）、徳島駅前西地下駐車場で4万378台（19.0%）減少したことによるものである。

料金収入は、1億5,371万8千円で、前年度に比べて759万6千円（4.7%）の減収となっている。

なお、駐車場全体における利用率は22.4%（前年度24.1%）、回転率は1.5回（前年度1.7回）となっている。

2 予算の執行状況

当年度の予算の執行状況は、第1表及び第2表のとおりである。

(1) 収益的収入及び支出

第1表 収益的収支の状況

(収益的収入)

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 額 | 決 算 額 | 予算額に比べ 決算額の増減 | 執行率 |
|------------|-------------|-------------|------------------|-------|
| 商業観光施設事業収益 | 209,845,000 | 209,843,747 | △ 1,253 | 100.0 |
| 索道営業収益 | 5,421,000 | 5,421,000 | 0 | 100.0 |
| 駐車場営業収益 | 25,072,000 | 25,071,542 | △ 458 | 100.0 |
| 営業外収益 | 179,352,000 | 179,351,205 | △ 795 | 100.0 |

(3) 予算に定められた限度条項等

当年度予算に定められた限度条項等のうち、当事業に係る該当項目は次のとおりである。
予算の範囲内で執行されている。

ア 一時借入金限度額

(限度額) 1,460,000 千円 (最高借入額) 550,000 千円

(4) 他会計からの繰入金

最近5か年間における一般会計からの繰入金の推移は、第3表のとおりである。

第3表 一般会計からの繰入金の推移

(単位：千円)

| 区 分 | | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 2年度 | 3年度 |
|-----|-----|------|------|-----|---------|---------|
| 補助金 | 収益的 | — | — | — | 139,399 | 161,003 |
| | 収入 | — | — | — | 392 | — |
| 合 計 | | — | — | — | 139,791 | 161,003 |

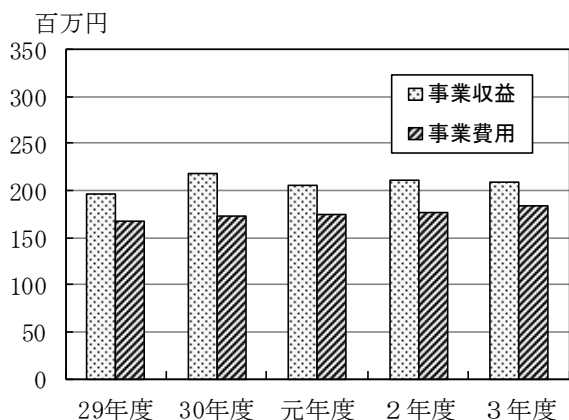
3 経営成績 [審査資料：比較損益計算書（60～61ページ）・比較キャッシュ・フロー計算書（66ページ）参照]

最近5か年間における経営収支の推移は、第4表のとおりである。

第4表 経営収支の推移

(単位：円)

| 区 分 | 事業収益 | 事業費用 | 純利益 |
|------|-------------|-------------|------------|
| 29年度 | 197,171,527 | 168,271,962 | 28,899,565 |
| 30年度 | 218,892,198 | 173,824,198 | 45,068,000 |
| 元年度 | 206,077,761 | 175,676,820 | 30,400,941 |
| 2年度 | 210,655,670 | 176,611,991 | 34,043,679 |
| 3年度 | 209,843,747 | 184,375,957 | 25,467,790 |



当年度の経営収支は、事業収益2億984万4千円に対し、事業費用1億8,437万6千円で2,546万8千円の純利益が生じている。

なお、当年度の純利益に、前年度からの繰越利益剰余金を加えた当年度未処分利益剰余金は、5億2,640万8千円となっている。

(1) 収益

収益を項目別に前年度と比較すると、第5表のとおりである。

第5表 収益項目別比較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対前年度比較 | |
|---------|-------------|-------|-------------|-------|--------------|--------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増減率 |
| 索道営業収益 | 6,771,000 | 3.2 | 5,421,000 | 2.6 | △ 1,350,000 | △ 19.9 |
| 駐車場営業収益 | 44,239,701 | 21.0 | 25,071,542 | 11.9 | △ 19,168,159 | △ 43.3 |
| 営業外収益 | 158,138,906 | 75.1 | 179,351,205 | 85.5 | 21,212,299 | 13.4 |
| 特別利益 | 1,506,063 | 0.7 | — | — | △ 1,506,063 | 皆減 |
| 合 計 | 210,655,670 | 100.0 | 209,843,747 | 100.0 | △ 811,923 | △ 0.4 |

事業収益2億984万4千円の内訳は、索道営業収益542万1千円、駐車場営業収益2,507万2千円、営業外収益1億7,935万1千円で、前年度に比べて全体で81万2千円(0.4%)の減収となっている。

ア 索道営業収益

索道営業収益542万1千円は、前年度に比べて135万円(19.9%)の減収となっている。

[対前年度増減額]

索道収益 △ 1,350 千円

イ 駐車場営業収益

駐車場営業収益2,507万2千円は、前年度に比べて1,916万8千円(43.3%)の減収となっている。

[主な対前年度増減額]

駐車収益 △ 19,147 千円

ウ 営業外収益

営業外収益1億7,935万1千円は、前年度に比べて2,121万2千円（13.4%）の増収となっている。

[主な対前年度増減額]

他会計補助金 21,212 千円

エ 特別利益

特別利益は、前年度に比べて150万6千円（皆減）の減収となっている。

[対前年度増減額]

過年度損益修正益 △ 1,506 千円

(2) 費用

費用を項目別に前年度と比較すると、第6表のとおりである。

第6表 費用項目別比較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対前年度比較 | |
|---------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|--------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増減率 |
| 索道営業費用 | 60,666,354 | 34.4 | 73,473,191 | 39.8 | 12,806,837 | 21.1 |
| 駐車場営業費用 | 114,704,239 | 64.9 | 110,240,550 | 59.8 | △ 4,463,689 | △ 3.9 |
| 営業外費用 | 1,241,398 | 0.7 | 662,216 | 0.4 | △ 579,182 | △ 46.7 |
| 合 計 | 176,611,991 | 100.0 | 184,375,957 | 100.0 | 7,763,966 | 4.4 |

事業費用1億8,437万6千円の内訳は、索道営業費用7,347万3千円、駐車場営業費用1億1,024万1千円、営業外費用66万2千円で、前年度に比べて全体で776万4千円（4.4%）の増加となっている。

ア 索道営業費用

索道営業費用7,347万3千円は、前年度に比べて1,280万7千円（21.1%）の増加となっている。

[主な対前年度増減額]

索道管理費 13,546 千円

イ 駐車場営業費用

駐車場営業費用1億1,024万1千円は、前年度に比べて446万4千円（3.9%）の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

新町駐車場管理費 △ 4,755 千円

ウ 営業外費用

営業外費用66万2千円は、前年度に比べて57万9千円（46.7%）の減少となっている。

[対前年度増減額]

支払利息及び企業債取扱諸費 △ 579 千円

また、費用を性質別に前年度と比較すると、第7表のとおりである。

第7表 性質別費用構成

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対 前 年 度 比 較 | |
|-----------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|--------|
| | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 増 減 率 |
| 修 繕 費 | 33,049,390 | 18.7 | 40,562,500 | 22.0 | 7,513,110 | 22.7 |
| 委 託 料 | 715,000 | 0.4 | 572,000 | 0.3 | △ 143,000 | △ 20.0 |
| 減 価 償 却 費 | 107,332,085 | 60.8 | 106,444,552 | 57.7 | △ 887,533 | △ 0.8 |
| 支 払 利 息 | 1,241,398 | 0.7 | 662,216 | 0.4 | △ 579,182 | △ 46.7 |
| そ の 他 | 34,274,118 | 19.4 | 36,134,689 | 19.6 | 1,860,571 | 5.4 |
| 合 計 | 176,611,991 | 100.0 | 184,375,957 | 100.0 | 7,763,966 | 4.4 |

(3) キャッシュ・フロー

キャッシュ・フローの状況を前年度と比較すると、第8表のとおりである。

第8表 キャッシュ・フロー比較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | 3 年 度 | 対前年度比較 | |
|------------------|--------------|--------------|-------------|-------|
| | | | 金 額 | 増減率 |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | 123,721,523 | 115,764,164 | △ 7,957,359 | △ 6.4 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 88,902,165 | △ 83,343,281 | 5,558,884 | 6.3 |
| 資金増減額(△は減少) | 34,819,358 | 32,420,883 | △ 2,398,475 | △ 6.9 |
| 資 金 期 首 残 高 | 20,819,952 | 55,639,310 | 34,819,358 | 167.2 |
| 資 金 期 末 残 高 | 55,639,310 | 88,060,193 | 32,420,883 | 58.3 |

当年度末における資金（現金・預金）残高は8,806万円で、前年度末に比べて全体で3,242万1千円（58.3%）の増加となっている。また、資金増加額3,242万1千円の内訳は、業務活動によるキャッシュ・フロー1億1,576万4千円、財務活動によるキャッシュ・フロー△8,334万3千円で、前年度に比べて全体で239万8千円（6.9%）の減少となっている。

ア 業務活動によるキャッシュ・フロー

業務活動によるキャッシュ・フロー1億1,576万4千円は、前年度に比べて795万7千円（6.4%）の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | |
|-----------|------------|
| 過年度損益修正損益 | 1,506 千円 |
| 当年度純利益 | △ 8,576 千円 |

イ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フロー△8,334万3千円は、前年度に比べて555万9千円（6.3%）の増加となっている。

[対前年度増減額]

| | |
|---------------------------------|-------------|
| 一時借入金の返済による支出 | 80,000 千円 |
| 建設改良費等の財源に充てるため の企業債の償還による支出 | 5,559 千円 |
| 一時借入金による収入 | △ 80,000 千円 |

(4) 経営分析

最近3か年間における収益及び費用に関する主要な比率の推移は、第9表のとおりである。

第9表 収益及び費用に関する比率の推移

(単位：%)

| 区 分 | 元 年 度 | 2 年 度 | 3 年 度 |
|-------------|-------|-------|-------|
| 総 収 支 比 率 | 117.3 | 119.3 | 113.8 |
| 営 業 収 支 比 率 | 107.8 | 29.1 | 16.6 |

※ 経営分析比率計算式一覧表（188～189ページ）参照

4 財政状態 [審査資料：比較貸借対照表（64～65ページ）参照]

(1) 資 産

資産を前年度と比較すると、第10表のとおりである。

第10表 資 産 比 較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対前年度比較 | |
|---------|---------------|-------|---------------|-------|---------------|-------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増減率 |
| 固 定 資 産 | 1,996,810,880 | 97.3 | 1,890,366,328 | 95.5 | △ 106,444,552 | △ 5.3 |
| 流 動 資 産 | 56,030,987 | 2.7 | 88,060,193 | 4.5 | 32,029,206 | 57.2 |
| 合 計 | 2,052,841,867 | 100.0 | 1,978,426,521 | 100.0 | △ 74,415,346 | △ 3.6 |

当年度末における資産総額は19億7,842万7千円で、その内訳は、固定資産18億9,036万6千円、流動資産8,806万円であり、前年度末に比べて全体で7,441万5千円（3.6%）の減少となっている。

ア 固定資産

固定資産18億9,036万6千円は、前年度末に比べて1億644万5千円（5.3%）の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | | |
|--------|--------|---|-----------|
| 有形固定資産 | 建物 | △ | 74,933 千円 |
| | 機械及び装置 | △ | 29,696 千円 |

イ 流動資産

流動資産8,806万円は、前年度末に比べて3,202万9千円（57.2%）の増加となっている。

[主な対前年度増減額]

| | |
|------|-----------|
| 現金預金 | 32,421 千円 |
|------|-----------|

(2) 負債及び資本

負債及び資本を前年度と比較すると、第11表のとおりである。

第11表 負債・資本比較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対前年度比較 | |
|------|---------------|-------|---------------|-------|--------------|--------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増減率 |
| 負 債 | 996,179,818 | 48.5 | 896,296,682 | 45.3 | △ 99,883,136 | △ 10.0 |
| 固定負債 | 62,092,824 | 3.0 | 59,974,758 | 3.0 | △ 2,118,066 | △ 3.4 |
| 流動負債 | 554,363,780 | 27.0 | 472,746,888 | 23.9 | △ 81,616,892 | △ 14.7 |
| 繰延収益 | 379,723,214 | 18.5 | 363,575,036 | 18.4 | △ 16,148,178 | △ 4.3 |
| 資 本 | 1,056,662,049 | 51.5 | 1,082,129,839 | 54.7 | 25,467,790 | 2.4 |
| 資本金 | 553,800,000 | 27.0 | 553,800,000 | 28.0 | 0 | — |
| 剰余金 | 502,862,049 | 24.5 | 528,329,839 | 26.7 | 25,467,790 | 5.1 |
| 合 計 | 2,052,841,867 | 100.0 | 1,978,426,521 | 100.0 | △ 74,415,346 | △ 3.6 |

当年度末における負債及び資本総額は19億7,842万7千円で、その内訳は、負債8億9,629万7千円、資本10億8,213万円であり、前年度末に比べて全体で7,441万5千円（3.6%）の減少となっている。

ア 負債

負債8億9,629万7千円は、前年度末に比べて9,988万3千円（10.0%）の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | | |
|------|-------------------------|---|-----------|
| 流動負債 | 一時借入金 | △ | 80,000 千円 |
| 繰延収益 | | △ | 16,148 千円 |
| 固定負債 | 企業債 | △ | 2,118 千円 |
| | 建設改良費等の財源に 充てるための企業債 | | |

なお、最近5か年間における不良債務額及び不良債務比率の推移は、第12表のとおりである。

第12表 不良債務の推移

(単位：円・%)

| 区 分 | 不良債務額(※1) | 不良債務比率(※2) |
|------|-------------|------------|
| 29年度 | 779,279,330 | 430.5 |
| 30年度 | 667,638,684 | 331.1 |
| 元年度 | 609,808,870 | 324.8 |
| 2年度 | 494,989,512 | 970.4 |
| 3年度 | 382,568,629 | 1,254.6 |

当年度末における不良債務は、3億8,256万9千円で、前年度末に比べて1億1,242万1千円減少したが、不良債務比率については前年度に比べて284.2ポイント悪化している。

※1 不良債務額・・・(流動負債－建設改良費等の財源に充てた企業債・長期借入金－PFI法に基づく事業に係る建設事業費等のリース債務)－(流動資産－翌年度繰越財源)

※2 不良債務比率・・・ $\frac{\text{不良債務額}}{\text{営業収益}} \times 100$

また、最近5か年間における企業債借入償還の推移は、第13表のとおりである。

第13表 企業債借入償還の推移

(単位：千円)

| 区 分 | 前年度末残高 | 本年度借入額 | 本年度償還額 | 本年度末残高 |
|------|--------|--------|--------|--------|
| 29年度 | 58,284 | — | 14,494 | 43,790 |
| 30年度 | 43,790 | — | 14,759 | 29,031 |
| 元年度 | 29,031 | — | 13,595 | 15,436 |
| 2年度 | 15,436 | — | 8,902 | 6,534 |
| 3年度 | 6,534 | — | 3,343 | 3,191 |

イ 資本

資本10億8,213万円は、前年度末に比べて2,546万8千円(2.4%)の増加となっている。

[対前年度増減額]

剰余金 利益剰余金 当年度未処分利益剰余金 25,468千円

(3) 経営分析

最近3か年間における財政状態に関する主要な構成比率及び財務比率の推移は、第14表のとおりである。

第14表 構成比率及び財務比率の推移

(単位：%)

| 区 分 | | 元 年 度 | 2 年 度 | 3 年 度 |
|------------|------------|-------|-------|-------|
| 構 成 比 率 | 固定資産構成比率 | 99.0 | 97.3 | 95.5 |
| | 流動資産構成比率 | 1.0 | 2.7 | 4.5 |
| | 固定負債構成比率 | 3.1 | 3.0 | 3.0 |
| | 流動負債構成比率 | 30.1 | 27.0 | 23.9 |
| | 自己資本構成比率 | 66.8 | 70.0 | 73.1 |
| 財 務 比 率 | 固 定 比 率 | 148.2 | 139.0 | 130.8 |
| | 流 動 比 率 | 3.3 | 10.1 | 18.6 |
| | 当座（酸性試験）比率 | 3.3 | 10.1 | 18.6 |
| | 現金預金比率 | 3.3 | 10.0 | 18.6 |

※ 経営分析比率計算式一覧表（188～189ページ）参照

5 報告セグメント別経営成績及び財政状態

セグメントの状況を前年度と比較すると、第15表のとおりである。

第15表 セグメント別経営成績・財政状態比較

(単位：千円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対前年度比較 | | | |
|--------------|---------|------------|---------|-----------|---------|----------|---------|-------|
| | 金 額 | 合計に占める割合 | 金 額 | 合計に占める割合 | 金 額 | 増減率 | | |
| 索道事業 (A) | 営業収益 | 6,771 | 13.3 | 5,421 | 17.8 | △ 1,350 | △ 19.9 | |
| | 営業費用 | 60,666 | 34.6 | 73,473 | 40.0 | 12,807 | 21.1 | |
| | 営業損益 | △ 53,895 | — | △ 68,052 | — | △ 14,157 | △ 26.3 | |
| | 経常損益 | △ 42,959 | — | △ 55,743 | — | △ 12,784 | △ 29.8 | |
| | セグメント資産 | 430,640 | 21.0 | 404,875 | 20.5 | △ 25,765 | △ 6.0 | |
| | セグメント負債 | 565,682 | 56.8 | 485,290 | 54.1 | △ 80,392 | △ 14.2 | |
| | その他 | 他会計補助金 | 9,756 | 7.0 | 10,680 | 6.6 | 924 | 9.5 |
| | | 減価償却費 | 34,382 | 32.0 | 33,643 | 31.6 | △ 739 | △ 2.1 |
| | | 有形固定資産の増加額 | — | — | — | — | — | — |
| | | 特別利益 | 1,506 | 100.0 | — | — | △ 1,506 | 皆減 |
| 駐車場事業 (B) | 営業収益 | 44,240 | 86.7 | 25,072 | 82.2 | △ 19,168 | △ 43.3 | |
| | 営業費用 | 114,704 | 65.4 | 110,241 | 60.0 | △ 4,463 | △ 3.9 | |
| | 営業損益 | △ 70,465 | — | △ 85,169 | — | △ 14,704 | △ 20.9 | |
| | 経常損益 | 75,497 | — | 81,211 | — | 5,714 | 7.6 | |
| | セグメント資産 | 1,622,202 | 79.0 | 1,573,551 | 79.5 | △ 48,651 | △ 3.0 | |
| | セグメント負債 | 430,498 | 43.2 | 411,006 | 45.9 | △ 19,492 | △ 4.5 | |
| | その他 | 他会計補助金 | 130,035 | 93.0 | 150,323 | 93.4 | 20,288 | 15.6 |
| | | 減価償却費 | 72,950 | 68.0 | 72,801 | 68.4 | △ 149 | △ 0.2 |
| | | 有形固定資産の増加額 | — | — | — | — | — | — |
| | | 特別利益 | — | — | — | — | — | — |
| 合 計 (A+B) | 営業収益 | 51,011 | 100.0 | 30,493 | 100.0 | △ 20,518 | △ 40.2 | |
| | 営業費用 | 175,371 | 100.0 | 183,714 | 100.0 | 8,343 | 4.8 | |
| | 営業損益 | △ 124,360 | 100.0 | △ 153,221 | 100.0 | △ 28,861 | △ 23.2 | |
| | 経常損益 | 32,538 | 100.0 | 25,468 | 100.0 | △ 7,070 | △ 21.7 | |
| | セグメント資産 | 2,052,842 | 100.0 | 1,978,427 | 100.0 | △ 74,415 | △ 3.6 | |
| | セグメント負債 | 996,180 | 100.0 | 896,297 | 100.0 | △ 99,883 | △ 10.0 | |
| | その他 | 他会計補助金 | 139,791 | 100.0 | 161,003 | 100.0 | 21,212 | 15.2 |
| | | 減価償却費 | 107,332 | 100.0 | 106,445 | 100.0 | △ 887 | △ 0.8 |
| | | 有形固定資産の増加額 | — | — | — | — | — | — |
| | | 特別利益 | 1,506 | 100.0 | — | — | △ 1,506 | 皆減 |

当年度において、営業収益の合計に占める割合は、索道事業542万1千円で17.8%、駐車場事業2,507万2千円で82.2%、営業費用の合計に占める割合は、索道事業7,347万3千円で40.0%、駐車場事業1億1,024万1千円で60.0%である。索道事業で6,805万2千円、駐車場事業で8,516万9千円の営業損失となり、全体で1億5,322万1千円の営業損失となっている。

なお、索道事業の経常損失は、前年度に比べて1,278万4千円（29.8%）増加し、5,574万3千円となっている。

6 経営指標

最近3か年間における経営指標の推移は、第16表のとおりである。

第16表 経営指標の推移

(単位：%)

| 区 分 | 元年度 | 2年度 | 3年度 |
|-----------------|-------|--------|---------|
| 経常収支比率 ※1 | 117.3 | 118.4 | 113.8 |
| 売上高GOP比率 ※2 | 58.3 | △ 33.4 | △ 153.4 |
| 有形固定資産減価償却率 ※3 | 60.7 | 62.7 | 64.7 |
| 企業債残高対料金収入比率 ※4 | 8.2 | 12.8 | 10.5 |

経常収支比率は、他会計補助金等の収益で、管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標で、前年度に比べて4.6ポイント低下し、113.8%となっている。

売上高GOP比率は、営業収益に対する営業総利益の割合であり、施設の営業に関する収益性を表す指標で、前年度に比べて120.0ポイント低下し、△153.4%となっている。

有形固定資産減価償却率は、有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標で、前年度に比べて2.0ポイント増加し、64.7%となっている。

企業債残高対料金収入比率は、企業債残高の規模を示す指標で、前年度に比べて2.3ポイント低下し、10.5%となっている。

$$\text{※1 経常収支比率} \cdots \cdots \cdots \frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$$

$$\text{※2 売上高GOP比率} \cdots \cdots \frac{(\text{営業収益} - \text{受託工事収益}) - (\text{営業費用} - \text{受託工事費} - \text{減価償却費})}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$$

$$\text{※3 有形固定資産減価償却率} \cdots \cdots \frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$$

$$\text{※4 企業債残高対料金収入比率} \cdots \cdots \frac{\text{企業会計負担企業債残高}}{\text{主営業収益}} \times 100$$

7 む す び

以上が当年度における決算審査の概要である。

当年度の商業観光施設事業においては、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響による眉山ロープウェイの休業、駐車場周辺施設利用者の減少等により、索道事業、駐車場事業ともに新型コロナウイルス感染症の拡大前と比較して利用数が大幅な減少となっている。

当年度の索道事業における延輸送人員は8万6,832人で、1日平均では288人となり、前年度に比べて延輸送人員は2万1,081人(32.1%)増加し、1日平均では46人(19.0%)増加している。しかし、前々年度と比較すると、輸送人員は9万1,014人(51.2%)減少し、1日平均では305人(51.4%)減少している。また、駐車場事業における年間利用台数は30万4,293台で、1日平均では834台となり、前年度に比べて年間利用台数は4万6,681台(13.3%)、1日平均では128台(13.3%)減少している。これは、新町地下駐車場を除く駐車場において利用台数が減少したことによるものである。

経営成績をみると、総収益は2億984万4千円で、前年度に比べて81万2千円(0.4%)の減収となっている。これは、指定管理者の固定納付金の減額により、索道収益及び駐車収益が減収したものの、その減額分について一般会計から経営安定化補助金が措置されたことによるものである。

また、総費用は、1億8,437万6千円で前年度に比べて776万4千円(4.4%)の増加となっている。この結果、当年度の純利益は、前年度に比べて857万6千円(25.2%)減少し、2,546万8千円となっている。この純利益に前年度からの繰越利益剰余金を加えた当年度未処分利益剰余金は、5億2,640万8千円となっている。

財政状態をみると、一時借入金で8,000万円減少したことにより、不良債務額は、前年度に比べて1億1,242万1千円(22.7%)減少し、3億8,256万9千円となっているものの、営業収益が2,051万8千円(40.2%)減少した結果、不良債務比率は、284.2ポイント悪化し1,254.6%となっている。

経営指標をみると、経常収支比率は、前年度に比べて4.6ポイント低下し、113.8%となっており、健全経営の水準とされる100%を上回っている。また、企業債残高対料金収入比率は、企業債残高が減少したことから、前年度に比べて2.3ポイント低下し、10.5%となっている。一方、売上高GOP比率は、前年度に比べて120.0ポイント低下し、△153.4%となっており、減少傾向にあることから、改善に向けた取組が必要である。また、有形固定資産減価償却率は、前年度に比べて2.0ポイント増加し、64.7%となっており、施設の老朽化が進行している。

索道事業においては、新型コロナウイルス感染症による運行日数減少幅が前年度よりも小さかったこと等が影響して利用者数は増加したが、コロナ禍以前と比較すると依然として大幅に減少している。

駐車場事業においても、新型コロナウイルス感染症対策等の利用促進策を実施してきたものの、料金収入、利用台数ともに前年度と比べ減少している。

このため、前年度と同様、指定管理者からの固定納付金を減額した結果、営業収益が大幅に減少したため、一般会計から経営安定化に係る補助金を受け、収支は黒字決算を保っている状況となっている。

こうした厳しい状況を踏まえ、今後も業務の効率化や経営の合理化を進めることはもとより、中心市街地活性化の取組を注視し、指定管理者等との連携の上、観光客やイベント参加者への利便性の向上を図るとともに、多様な情報発信ツールを用いた効果的な情報発信を行い、集客

の確保とより一層の利用者の増加に努められたい。

また、当年度も一時借入金の減少により、不良債務は縮減しているものの、引き続き不良債務の計画的な解消に努力されたい。

審 查 資 料

商業観光施設事業会計

| 区 分 | 単位 | 元 年 度 | 2 年 度 |
|----------------------|---------|------------|------------|
| 営 業 日 数 | 日 | 300 | 272 |
| 使用車両数 | 年 間 延 | 58,108 | 35,948 |
| | 1 日 平 均 | 194 | 132 |
| 運行回数 | 年 間 延 | 29,054 | 17,974 |
| | 1 日 平 均 | 97 | 66 |
| 輸送人員 | 年 間 延 | 177,846 | 65,751 |
| | 1 日 平 均 | 593 | 242 |
| 料 金 収 入 | 一 般 | 74,476,970 | 28,642,232 |
| | 団 体 | 5,962,950 | 483,240 |
| | 定 期 | — | — |
| | 貨物手荷物 | — | — |
| | 計 | 80,439,920 | 29,125,472 |
| 1 日 1 車 当 たり 輸 送 人 員 | 人 | 148.2 | 60.4 |
| 1 日 1 車 当 たり 料 金 収 入 | 円 | 67,033.3 | 26,769.7 |
| 1 車 1 回 当 たり 輸 送 人 員 | 人 | 3.1 | 1.8 |
| 1 車 1 回 当 たり 料 金 収 入 | 円 | 1,384.3 | 810.2 |
| 1 車 1 回 当 たり 事 業 収 益 | 円 | 1,665.9 | 998.6 |
| 1 車 1 回 当 たり 事 業 費 用 | 円 | 1,829.5 | 2,331.5 |

業務実績比較表（索道）

| 3年度 | 前年度比較増減 | | すう勢比率 | | |
|------------|-----------|-------|-------|-------|-------|
| | 数 量 | 率(%) | 元年度 | 2年度 | 3年度 |
| 301 | 29 | 10.7 | 100 | 90.7 | 100.3 |
| 44,600 | 8,652 | 24.1 | 100 | 61.9 | 76.8 |
| 148 | 16 | 12.1 | 100 | 68.0 | 76.3 |
| 22,300 | 4,326 | 24.1 | 100 | 61.9 | 76.8 |
| 74 | 8 | 12.1 | 100 | 68.0 | 76.3 |
| 86,832 | 21,081 | 32.1 | 100 | 37.0 | 48.8 |
| 288 | 46 | 19.0 | 100 | 40.8 | 48.6 |
| 35,058,435 | 6,416,203 | 22.4 | 100 | 38.5 | 47.1 |
| 3,009,060 | 2,525,820 | 522.7 | 100 | 8.1 | 50.5 |
| — | — | — | — | — | — |
| — | — | — | — | — | — |
| 38,067,495 | 8,942,023 | 30.7 | 100 | 36.2 | 47.3 |
| 72.1 | 11.7 | 19.4 | 100 | 40.8 | 48.7 |
| 31,617.5 | 4,847.8 | 18.1 | 100 | 39.9 | 47.2 |
| 1.9 | 0.1 | 5.6 | 100 | 58.1 | 61.3 |
| 853.5 | 43.3 | 5.3 | 100 | 58.5 | 61.7 |
| 975.1 | △ 23.5 | △ 2.4 | 100 | 59.9 | 58.5 |
| 2,230.3 | △ 101.2 | △ 4.3 | 100 | 127.4 | 121.9 |

商業観光施設事業会計

| 区 分 | | 単位 | 元 年 度 | | 2 年 度 | |
|------------------------|--------|----|-------------|-------|-------------|-------|
| | | | 数 量 | 構成比 | 数 量 | 構成比 |
| 収容能力台数 | | 台 | 574 | — | 574 | — |
| 利 用 間 車 延 両 数 | 普通駐車 | 台 | 488,121 | 87.8 | 291,986 | 83.2 |
| | 泊駐車 | 台 | 4,278 | 0.8 | 5,411 | 1.5 |
| | 全日定期駐車 | 台 | 23,492 | 4.2 | 19,440 | 5.5 |
| | 昼間定期駐車 | 台 | 25,919 | 4.7 | 25,511 | 7.3 |
| | 夜間定期駐車 | 台 | 14,102 | 2.5 | 8,626 | 2.5 |
| | 計 | 台 | 555,912 | 100.0 | 350,974 | 100.0 |
| 1日平均 | | 台 | 1,519 | — | 962 | — |
| 利 用 率 | | % | 34.0 | — | 24.1 | — |
| 回 転 率 | | 回 | 2.6 | — | 1.7 | — |
| 駐車単位時間数 | | 時間 | 3,431,790 | — | 2,421,166 | — |
| 料 金 收 入 | 普通駐車 | 円 | 222,949,780 | 84.7 | 124,497,690 | 77.2 |
| | 泊駐車 | 円 | 2,999,510 | 1.1 | 3,768,200 | 2.3 |
| | 全日定期駐車 | 円 | 20,262,000 | 7.7 | 17,666,000 | 11.0 |
| | 昼間定期駐車 | 円 | 11,490,000 | 4.4 | 11,445,000 | 7.1 |
| | 夜間定期駐車 | 円 | 5,575,500 | 2.1 | 3,938,000 | 2.4 |
| | 計 | 円 | 263,276,790 | 100.0 | 161,314,890 | 100.0 |
| 1日平均 | | 円 | 719,335 | — | 441,959 | — |

(注) 1 駐車単位時間数は、30分を1単位時間とした。

2 普通駐車場の料金収入には、回数券の売上分を含む。

業務実績比較表（駐車場）

全 体

| 3 年 度 | | 前年度比較増減 | | | すう勢比率 | | |
|-------------|-------|---------|-----------|--------|-------|-------|-------|
| 数 量 | 構成比 | | 数 量 | 率 (%) | 元年度 | 2年度 | 3年度 |
| 574 | — | | 0 | — | 100 | 100.0 | 100.0 |
| 246,735 | 81.1 | △ | 45,251 | △ 15.5 | 100 | 59.8 | 50.5 |
| 7,336 | 2.4 | | 1,925 | 35.6 | 100 | 126.5 | 171.5 |
| 19,131 | 6.3 | △ | 309 | △ 1.6 | 100 | 82.8 | 81.4 |
| 24,978 | 8.2 | △ | 533 | △ 2.1 | 100 | 98.4 | 96.4 |
| 6,113 | 2.0 | △ | 2,513 | △ 29.1 | 100 | 61.2 | 43.3 |
| 304,293 | 100.0 | △ | 46,681 | △ 13.3 | 100 | 63.1 | 54.7 |
| 834 | — | △ | 128 | △ 13.3 | 100 | 63.3 | 54.9 |
| 22.4 | — | △ | 1.7 | △ 7.1 | 100 | 70.9 | 65.9 |
| 1.5 | — | △ | 0.2 | △ 11.8 | 100 | 65.4 | 57.7 |
| 2,250,362 | — | △ | 170,804 | △ 7.1 | 100 | 70.6 | 65.6 |
| 116,139,741 | 75.6 | △ | 8,357,949 | △ 6.7 | 100 | 55.8 | 52.1 |
| 5,158,750 | 3.4 | | 1,390,550 | 36.9 | 100 | 125.6 | 172.0 |
| 18,216,000 | 11.9 | | 550,000 | 3.1 | 100 | 87.2 | 89.9 |
| 11,172,000 | 7.3 | △ | 273,000 | △ 2.4 | 100 | 99.6 | 97.2 |
| 3,032,000 | 2.0 | △ | 906,000 | △ 23.0 | 100 | 70.6 | 54.4 |
| 153,718,491 | 100.0 | △ | 7,596,399 | △ 4.7 | 100 | 61.3 | 58.4 |
| 421,147 | — | △ | 20,812 | △ 4.7 | 100 | 61.4 | 58.5 |

| 区 分 | | 単位 | 元 年 度 | | 2 年 度 | |
|------------------------|--------|----|------------|-------|------------|-------|
| | | | 数 量 | 構成比 | 数 量 | 構成比 |
| 収容能力台数 | | 台 | 133 | — | 133 | — |
| 利 用 間 車 延 両 数 | 普通駐車 | 台 | 55,402 | 69.5 | 41,418 | 68.0 |
| | 泊駐車 | 台 | — | — | — | — |
| | 全日定期駐車 | 台 | 7,374 | 9.2 | 6,971 | 11.4 |
| | 昼間定期駐車 | 台 | 7,916 | 9.9 | 7,312 | 12.0 |
| | 夜間定期駐車 | 台 | 9,077 | 11.4 | 5,207 | 8.5 |
| | 計 | 台 | 79,769 | 100.0 | 60,908 | 100.0 |
| 1日平均 | | 台 | 218 | — | 167 | — |
| 利 用 率 | | % | 35.3 | — | 26.8 | — |
| 回 転 率 | | 回 | 1.6 | — | 1.3 | — |
| 駐車単位時間数 | | 時間 | 824,200 | — | 623,700 | — |
| 料 金 収 入 | 普通駐車 | 円 | 28,590,840 | 69.0 | 19,079,700 | 61.7 |
| | 泊駐車 | 円 | — | — | — | — |
| | 全日定期駐車 | 円 | 5,520,000 | 13.3 | 5,840,000 | 18.9 |
| | 昼間定期駐車 | 円 | 4,452,000 | 10.7 | 4,272,000 | 13.8 |
| | 夜間定期駐車 | 円 | 2,854,500 | 6.9 | 1,727,000 | 5.6 |
| | 計 | 円 | 41,417,340 | 100.0 | 30,918,700 | 100.0 |
| 1日平均 | | 円 | 113,162 | — | 84,709 | — |

(注) 1 駐車単位時間数は、30分を1単位時間とした。

2 普通駐車の料金収入には、回数券の売上分を含む。

新町地下駐車場

| 3 年 度 | | 前年度比較増減 | | | | すう勢比率 | | |
|------------|-------|-----------|--------|-----|-------|-------|--|--|
| 数 量 | 構成比 | 数 量 | 率 (%) | 元年度 | 2年度 | 3年度 | | |
| 133 | — | 0 | — | 100 | 100.0 | 100.0 | | |
| 43,977 | 70.7 | 2,559 | 6.2 | 100 | 74.8 | 79.4 | | |
| — | — | — | — | — | — | — | | |
| 7,149 | 11.5 | 178 | 2.6 | 100 | 94.5 | 96.9 | | |
| 7,600 | 12.2 | 288 | 3.9 | 100 | 92.4 | 96.0 | | |
| 3,454 | 5.6 | △ 1,753 | △ 33.7 | 100 | 57.4 | 38.1 | | |
| 62,180 | 100.0 | 1,272 | 2.1 | 100 | 76.4 | 78.0 | | |
| 170 | — | 3 | 1.8 | 100 | 76.6 | 78.0 | | |
| 26.2 | — | △ 0.6 | △ 2.2 | 100 | 75.9 | 74.2 | | |
| 1.3 | — | 0.0 | — | 100 | 81.3 | 81.3 | | |
| 611,508 | — | △ 12,192 | △ 2.0 | 100 | 75.7 | 74.2 | | |
| 19,282,020 | 62.6 | 202,320 | 1.1 | 100 | 66.7 | 67.4 | | |
| — | — | — | — | — | — | — | | |
| 6,048,000 | 19.6 | 208,000 | 3.6 | 100 | 105.8 | 109.6 | | |
| 4,296,000 | 13.9 | 24,000 | 0.6 | 100 | 96.0 | 96.5 | | |
| 1,199,000 | 3.9 | △ 528,000 | △ 30.6 | 100 | 60.5 | 42.0 | | |
| 30,825,020 | 100.0 | △ 93,680 | △ 0.3 | 100 | 74.7 | 74.4 | | |
| 84,452 | — | △ 257 | △ 0.3 | 100 | 74.9 | 74.6 | | |

| 区 分 | | 単位 | 元 年 度 | | 2 年 度 | |
|------------------------|--------|----|------------|-------|------------|-------|
| | | | 数 量 | 構成比 | 数 量 | 構成比 |
| 収容能力台数 | | 台 | 287 | — | 287 | — |
| 利 用 間 車 延 両 数 | 普通駐車 | 台 | 80,687 | 67.6 | 43,990 | 56.4 |
| | 泊駐車 | 台 | — | — | — | — |
| | 全日定期駐車 | 台 | 16,118 | 13.5 | 12,469 | 16.0 |
| | 昼間定期駐車 | 台 | 18,003 | 15.1 | 18,199 | 23.3 |
| | 夜間定期駐車 | 台 | 4,504 | 3.8 | 3,288 | 4.2 |
| | 計 | 台 | 119,312 | 100.0 | 77,946 | 100.0 |
| 1日平均 | | 台 | 326 | — | 214 | — |
| 利 用 率 | | % | 27.5 | — | 20.8 | — |
| 回 転 率 | | 回 | 1.1 | — | 0.7 | — |
| 駐車単位時間数 | | 時間 | 1,384,396 | — | 1,045,200 | — |
| 料 金 収 入 | 普通駐車 | 円 | 68,482,950 | 73.8 | 32,862,630 | 60.8 |
| | 泊駐車 | 円 | — | — | — | — |
| | 全日定期駐車 | 円 | 14,742,000 | 15.9 | 11,826,000 | 21.9 |
| | 昼間定期駐車 | 円 | 7,038,000 | 7.6 | 7,173,000 | 13.3 |
| | 夜間定期駐車 | 円 | 2,580,000 | 2.8 | 2,172,000 | 4.0 |
| | 計 | 円 | 92,842,950 | 100.0 | 54,033,630 | 100.0 |
| 1日平均 | | 円 | 253,669 | — | 148,037 | — |

(注) 1 駐車単位時間数は、30分を1単位時間とした。

2 普通駐車の料金収入には、回数券の売上分を含む。

紺屋町地下駐車場

| 3 年 度 | | 前年度比較増減 | | | すう勢比率 | | |
|------------|-------|---------|-----------|--------|-------|-------|-------|
| 数 量 | 構成比 | | 数 量 | 率 (%) | 元年度 | 2年度 | 3年度 |
| 287 | — | | 0 | — | 100 | 100.0 | 100.0 |
| 38,524 | 54.7 | △ | 5,466 | △ 12.4 | 100 | 54.5 | 47.7 |
| — | — | | — | — | — | — | — |
| 11,982 | 17.0 | △ | 487 | △ 3.9 | 100 | 77.4 | 74.3 |
| 17,378 | 24.7 | △ | 821 | △ 4.5 | 100 | 101.1 | 96.5 |
| 2,487 | 3.5 | △ | 801 | △ 24.4 | 100 | 73.0 | 55.2 |
| 70,371 | 100.0 | △ | 7,575 | △ 9.7 | 100 | 65.3 | 59.0 |
| 193 | — | △ | 21 | △ 9.8 | 100 | 65.6 | 59.2 |
| 19.9 | — | △ | 0.9 | △ 4.3 | 100 | 75.6 | 72.4 |
| 0.7 | — | | 0.0 | — | 100 | 63.6 | 63.6 |
| 1,000,158 | — | △ | 45,042 | △ 4.3 | 100 | 75.5 | 72.2 |
| 28,898,170 | 58.1 | △ | 3,964,460 | △ 12.1 | 100 | 48.0 | 42.2 |
| — | — | | — | — | — | — | — |
| 12,168,000 | 24.5 | | 342,000 | 2.9 | 100 | 80.2 | 82.5 |
| 6,876,000 | 13.8 | △ | 297,000 | △ 4.1 | 100 | 101.9 | 97.7 |
| 1,800,000 | 3.6 | △ | 372,000 | △ 17.1 | 100 | 84.2 | 69.8 |
| 49,742,170 | 100.0 | △ | 4,291,460 | △ 7.9 | 100 | 58.2 | 53.6 |
| 136,280 | — | △ | 11,757 | △ 7.9 | 100 | 58.4 | 53.7 |

| 区 分 | | 単位 | 元 年 度 | | 2 年 度 | | |
|------------------------|--------|--------|-----------|-------------|---------|------------|-------|
| | | | 数 量 | 構成比 | 数 量 | 構成比 | |
| 収容能力台数 | | 台 | 154 | — | 154 | — | |
| 利 用 間 車 延 両 数 | 普通駐車 | 台 | 352,032 | 98.7 | 206,578 | 97.4 | |
| | 泊駐車 | 台 | 4,278 | 1.2 | 5,411 | 2.6 | |
| | 全日定期駐車 | 台 | — | — | — | — | |
| | 昼間定期駐車 | 台 | — | — | — | — | |
| | 夜間定期駐車 | 台 | 521 | 0.1 | 131 | 0.1 | |
| | 計 | 台 | 356,831 | 100.0 | 212,120 | 100.0 | |
| 1日平均 | | 台 | 975 | — | 581 | — | |
| 利 用 率 | | % | 45.2 | — | 27.9 | — | |
| 回 転 率 | | 回 | 6.3 | — | 3.8 | — | |
| 駐車単位時間数 | | 時間 | 1,223,194 | — | 752,266 | — | |
| 料 金 収 入 | 年 間 | 普通駐車 | 円 | 125,875,990 | 97.6 | 72,555,360 | 95.0 |
| | | 泊駐車 | 円 | 2,999,510 | 2.3 | 3,768,200 | 4.9 |
| | | 全日定期駐車 | 円 | — | — | — | — |
| | | 昼間定期駐車 | 円 | — | — | — | — |
| | | 夜間定期駐車 | 円 | 141,000 | 0.1 | 39,000 | 0.1 |
| | | 計 | 円 | 129,016,500 | 100.0 | 76,362,560 | 100.0 |
| 1日平均 | | 円 | 352,504 | — | 209,212 | — | |

(注) 1 駐車単位時間数は、30分を1単位時間とした。

2 普通駐車の料金収入には、回数券の売上分を含む。

徳島駅前西地下駐車場

| 3 年 度 | | 前年度比較増減 | | | すう勢比率 | | |
|------------|-------|-------------|--------|-----|-------|-------|--|
| 数 量 | 構成比 | 数 量 | 率 (%) | 元年度 | 2年度 | 3年度 | |
| 154 | — | 0 | — | 100 | 100.0 | 100.0 | |
| 164,234 | 95.6 | △ 42,344 | △ 20.5 | 100 | 58.7 | 46.7 | |
| 7,336 | 4.3 | 1,925 | 35.6 | 100 | 126.5 | 171.5 | |
| — | — | — | — | — | — | — | |
| — | — | — | — | — | — | — | |
| 172 | 0.1 | 41 | 31.3 | 100 | 25.1 | 33.0 | |
| 171,742 | 100.0 | △ 40,378 | △ 19.0 | 100 | 59.4 | 48.1 | |
| 471 | — | △ 110 | △ 18.9 | 100 | 59.6 | 48.3 | |
| 23.7 | — | △ 4.2 | △ 15.1 | 100 | 61.7 | 52.4 | |
| 3.1 | — | △ 0.7 | △ 18.4 | 100 | 60.3 | 49.2 | |
| 638,696 | — | △ 113,570 | △ 15.1 | 100 | 61.5 | 52.2 | |
| 67,959,551 | 92.9 | △ 4,595,809 | △ 6.3 | 100 | 57.6 | 54.0 | |
| 5,158,750 | 7.1 | 1,390,550 | 36.9 | 100 | 125.6 | 172.0 | |
| — | — | — | — | — | — | — | |
| — | — | — | — | — | — | — | |
| 33,000 | 0.0 | △ 6,000 | △ 15.4 | 100 | 27.7 | 23.4 | |
| 73,151,301 | 100.0 | △ 3,211,259 | △ 4.2 | 100 | 59.2 | 56.7 | |
| 200,415 | — | △ 8,797 | △ 4.2 | 100 | 59.4 | 56.9 | |

商業観光施設事業会計

| 科 目 | 借 方 | | | | | | | |
|---------------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|--------|
| | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前年度比較増減 | |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 |
| 索道営業費用 | 58,273,521 | 33.2 | 60,666,354 | 34.4 | 73,473,191 | 39.8 | 12,806,837 | 21.1 |
| 索道管理費 | 34,440,615 | 19.6 | 26,284,150 | 14.9 | 39,829,703 | 21.6 | 13,545,553 | 51.5 |
| 索道減価償却費 | 22,326,843 | 12.7 | 34,382,204 | 19.5 | 33,643,488 | 18.2 | △ 738,716 | △ 2.1 |
| 索道資産減耗費 | 1,506,063 | 0.9 | — | — | — | — | — | — |
| 駐車場営業費用 | 115,893,092 | 66.0 | 114,704,239 | 64.9 | 110,240,550 | 59.8 | △ 4,463,689 | △ 3.9 |
| 駐車場管理費 | 42,329,295 | 24.1 | 41,754,358 | 23.6 | 37,439,486 | 20.3 | △ 4,314,872 | △ 10.3 |
| 新 町 | 1,382,022 | 0.8 | 7,299,310 | 4.1 | 2,544,114 | 1.4 | △ 4,755,196 | △ 65.1 |
| 紺 屋 町 | 1,652,990 | 0.9 | 873,264 | 0.5 | 1,406,876 | 0.8 | 533,612 | 61.1 |
| 徳島駅前西 | 39,294,283 | 22.4 | 33,581,784 | 19.0 | 33,488,496 | 18.2 | △ 93,288 | △ 0.3 |
| 駐車場減価償却費 | 73,563,797 | 41.9 | 72,949,881 | 41.3 | 72,801,064 | 39.5 | △ 148,817 | △ 0.2 |
| 新 町 | 11,961,523 | 6.8 | 11,363,415 | 6.4 | 11,214,598 | 6.1 | △ 148,817 | △ 1.3 |
| 紺 屋 町 | 45,141,288 | 25.7 | 45,141,288 | 25.6 | 45,141,288 | 24.5 | 0 | — |
| 徳島駅前西 | 16,460,986 | 9.4 | 16,445,178 | 9.3 | 16,445,178 | 8.9 | 0 | — |
| 営業外費用 | 1,510,207 | 0.8 | 1,241,398 | 0.7 | 662,216 | 0.4 | △ 579,182 | △ 46.7 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 1,510,207 | 0.8 | 1,241,398 | 0.7 | 662,216 | 0.4 | △ 579,182 | △ 46.7 |
| | | | | | | | | |
| 小 計 | 175,676,820 | 100.0 | 176,611,991 | 100.0 | 184,375,957 | 100.0 | 7,763,966 | 4.4 |
| 当年度純利益 | 30,400,941 | — | 34,043,679 | — | 25,467,790 | — | △ 8,575,889 | △ 25.2 |
| 合 計 | 206,077,761 | — | 210,655,670 | — | 209,843,747 | — | △ 811,923 | △ 0.4 |
| 前年度繰越利益剰余金 | 436,495,429 | — | 466,896,370 | — | 500,940,049 | — | 34,043,679 | 7.3 |
| 当年度末処分利益剰余金 | 466,896,370 | — | 500,940,049 | — | 526,407,839 | — | 25,467,790 | 5.1 |

比較損益計算書

(単位:円・%)

| 科 目 | 貸 | | | | 方 | | | |
|----------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|-------|--------------|--------|
| | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前年度比較増減 | |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 |
| 索道営業収益 | 16,364,500 | 7.9 | 6,771,000 | 3.2 | 5,421,000 | 2.6 | △ 1,350,000 | △ 19.9 |
| 索道収益 | 16,284,000 | 7.9 | 6,689,000 | 3.2 | 5,339,000 | 2.5 | △ 1,350,000 | △ 20.2 |
| 索道雑収益 | 80,500 | 0.0 | 82,000 | 0.0 | 82,000 | 0.0 | 0 | — |
| 駐車場営業収益 | 171,404,930 | 83.2 | 44,239,701 | 21.0 | 25,071,542 | 11.9 | △ 19,168,159 | △ 43.3 |
| 駐車収益 | 169,942,000 | 82.5 | 42,781,000 | 20.3 | 23,634,000 | 11.3 | △ 19,147,000 | △ 44.8 |
| 駐車雑収益 | 1,462,930 | 0.7 | 1,458,701 | 0.7 | 1,437,542 | 0.7 | △ 21,159 | △ 1.5 |
| 新 町 | 81,700 | 0.0 | 82,300 | 0.0 | 82,300 | 0.0 | 0 | — |
| 紺 屋 町 | 112,800 | 0.1 | 113,700 | 0.1 | 113,700 | 0.1 | 0 | — |
| 徳島駅前西 | 1,268,430 | 0.6 | 1,262,701 | 0.6 | 1,241,542 | 0.6 | △ 21,159 | △ 1.7 |
| 営業外収益 | 18,308,331 | 8.9 | 158,138,906 | 75.1 | 179,351,205 | 85.5 | 21,212,299 | 13.4 |
| 受取利息 | 153 | 0.0 | 51 | 0.0 | 27 | 0.0 | △ 24 | △ 47.1 |
| 他会計補助金 | — | — | 139,790,677 | 66.4 | 161,003,000 | 76.7 | 21,212,323 | 15.2 |
| 雑収益 | 2,160,000 | 1.0 | 2,200,000 | 1.0 | 2,200,000 | 1.0 | 0 | — |
| 長期前受金戻入 | 16,148,178 | 7.8 | 16,148,178 | 7.7 | 16,148,178 | 7.7 | 0 | — |
| 特別利益 | — | — | 1,506,063 | 0.7 | — | — | △ 1,506,063 | — |
| 過年度損益修正益 | — | — | 1,506,063 | 0.7 | — | — | △ 1,506,063 | — |
| 小 計 | 206,077,761 | 100.0 | 210,655,670 | 100.0 | 209,843,747 | 100.0 | △ 811,923 | △ 0.4 |
| 合 計 | 206,077,761 | — | 210,655,670 | — | 209,843,747 | — | △ 811,923 | △ 0.4 |

商業観光施設事業会計

| 節 別 | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前年度比較増減 | |
|-------|------------|------|------------|------|------------|------|-----------|--------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 |
| 委託料 | 470,000 | 0.3 | 715,000 | 0.4 | 572,000 | 0.3 | △ 143,000 | △ 20.0 |
| 印刷製本費 | 27,000 | 0.0 | 24,000 | 0.0 | 24,000 | 0.0 | 0 | — |
| 修繕費 | 37,321,377 | 21.2 | 33,049,390 | 18.7 | 40,562,500 | 22.0 | 7,513,110 | 22.7 |
| 賃借料 | 1,115,472 | 0.6 | 1,223,472 | 0.7 | 3,108,102 | 1.7 | 1,884,630 | 154.0 |
| 負担金 | 37,678,811 | 21.4 | 32,868,326 | 18.6 | 32,845,419 | 17.8 | △ 22,907 | △ 0.1 |
| 損害保険料 | 157,250 | 0.1 | 158,320 | 0.1 | 157,168 | 0.1 | △ 1,152 | △ 0.7 |

費用節別決算比較表

(単位:円・%)

| 節 別 | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前年度比較増減 | |
|-------------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|-------|-----------|--------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 |
| 建物減価償却費 | 74,933,136 | 42.7 | 74,933,136 | 42.4 | 74,933,136 | 40.6 | 0 | — |
| 構築物減価償却費 | 1,815,580 | 1.0 | 1,815,580 | 1.0 | 1,815,580 | 1.0 | 0 | — |
| 機械及び装置減価償却費 | 19,141,924 | 10.9 | 30,583,369 | 17.3 | 29,695,836 | 16.1 | △ 887,533 | △ 2.9 |
| 固定資産除却費 | 1,506,063 | 0.9 | — | — | — | — | — | — |
| 企業債利息 | 441,319 | 0.3 | 221,607 | 0.1 | 90,917 | 0.0 | △ 130,690 | △ 59.0 |
| 一時借入金利息 | 1,068,888 | 0.6 | 1,019,791 | 0.6 | 571,299 | 0.3 | △ 448,492 | △ 44.0 |
| 合 計 | 175,676,820 | 100.0 | 176,611,991 | 100.0 | 184,375,957 | 100.0 | 7,763,966 | 4.4 |

商業観光施設事業会計

| 借 方 | | | | | | | | |
|----------|---------------|-------|---------------|-------|---------------|-------|---------------|--------|
| 科 目 | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前年度比較増減 | |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 |
| 固定資産 | 2,104,142,965 | 99.0 | 1,996,810,880 | 97.3 | 1,890,366,328 | 95.5 | △ 106,444,552 | △ 5.3 |
| 有形固定資産 | 2,104,142,965 | 99.0 | 1,996,810,880 | 97.3 | 1,890,366,328 | 95.5 | △ 106,444,552 | △ 5.3 |
| 建 物 | 1,857,396,684 | 87.4 | 1,782,463,548 | 86.8 | 1,707,530,412 | 86.3 | △ 74,933,136 | △ 4.2 |
| 構 築 物 | 44,453,152 | 2.1 | 42,637,572 | 2.1 | 40,821,992 | 2.1 | △ 1,815,580 | △ 4.3 |
| 機械及び装置 | 199,253,292 | 9.4 | 168,669,923 | 8.2 | 138,974,087 | 7.0 | △ 29,695,836 | △ 17.6 |
| 車両運搬具 | 2,624,436 | 0.1 | 2,624,436 | 0.1 | 2,624,436 | 0.1 | 0 | — |
| 工具器具及び備品 | 415,401 | 0.0 | 415,401 | 0.0 | 415,401 | 0.0 | 0 | — |
| 流動資産 | 20,819,952 | 1.0 | 56,030,987 | 2.7 | 88,060,193 | 4.5 | 32,029,206 | 57.2 |
| 現金預金 | 20,819,952 | 1.0 | 55,639,310 | 2.7 | 88,060,193 | 4.5 | 32,420,883 | 58.3 |
| 未収金 | — | — | 391,677 | 0.0 | — | — | △ 391,677 | — |
| 合 計 | 2,124,962,917 | 100.0 | 2,052,841,867 | 100.0 | 1,978,426,521 | 100.0 | △ 74,415,346 | △ 3.6 |

比較貸借対照表

(単位:円・%)

| 科 目 | 貸 方 | | | | | | | | |
|-------------------------|---------------|--------|---------------|--------|---------------|--------|--------------|---|------|
| | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前年度比較増減 | | |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 | |
| 負 債 | 1,102,344,547 | 51.9 | 996,179,818 | 48.5 | 896,296,682 | 45.3 | △ 99,883,136 | △ | 10.0 |
| 固定負債 | 65,436,105 | 3.1 | 62,092,824 | 3.0 | 59,974,758 | 3.0 | △ 2,118,066 | △ | 3.4 |
| 企業債 | 6,533,902 | 0.3 | 3,190,621 | 0.2 | 1,072,555 | 0.1 | △ 2,118,066 | △ | 66.4 |
| 建設改良費等の財源に 充てるための企業債 | 6,533,902 | 0.3 | 3,190,621 | 0.2 | 1,072,555 | 0.1 | △ 2,118,066 | △ | 66.4 |
| 引当金 | 58,902,203 | 2.8 | 58,902,203 | 2.9 | 58,902,203 | 3.0 | 0 | | — |
| 特別修繕引当金 | 58,902,203 | 2.8 | 58,902,203 | 2.9 | 58,902,203 | 3.0 | 0 | | — |
| 流動負債 | 639,530,987 | 30.1 | 554,363,780 | 27.0 | 472,746,888 | 23.9 | △ 81,616,892 | △ | 14.7 |
| 一時借入金 | 630,000,000 | 29.6 | 550,000,000 | 26.8 | 470,000,000 | 23.8 | △ 80,000,000 | △ | 14.5 |
| 企業債 | 8,902,165 | 0.4 | 3,343,281 | 0.2 | 2,118,066 | 0.1 | △ 1,225,215 | △ | 36.6 |
| 建設改良費等の財源に 充てるための企業債 | 8,902,165 | 0.4 | 3,343,281 | 0.2 | 2,118,066 | 0.1 | △ 1,225,215 | △ | 36.6 |
| 未払金 | — | — | 391,677 | 0.0 | — | — | △ 391,677 | | — |
| その他流動負債 | 628,822 | 0.0 | 628,822 | 0.0 | 628,822 | 0.0 | 0 | | — |
| 繰延収益 | 397,377,455 | 18.7 | 379,723,214 | 18.5 | 363,575,036 | 18.4 | △ 16,148,178 | △ | 4.3 |
| 長期前受金 | 930,269,165 | 43.8 | 900,147,900 | 43.8 | 900,147,900 | 45.5 | 0 | | — |
| 収益化累計額 | △ 532,891,710 | △ 25.1 | △ 520,424,686 | △ 25.4 | △ 536,572,864 | △ 27.1 | △ 16,148,178 | △ | 3.1 |
| 資 本 | 1,022,618,370 | 48.1 | 1,056,662,049 | 51.5 | 1,082,129,839 | 54.7 | 25,467,790 | | 2.4 |
| 資本金 | 553,800,000 | 26.1 | 553,800,000 | 27.0 | 553,800,000 | 28.0 | 0 | | — |
| 剰余金 | 468,818,370 | 22.1 | 502,862,049 | 24.5 | 528,329,839 | 26.7 | 25,467,790 | | 5.1 |
| 資本剰余金 | 1,922,000 | 0.1 | 1,922,000 | 0.1 | 1,922,000 | 0.1 | 0 | | — |
| 受贈財産評価額 | 1,922,000 | 0.1 | 1,922,000 | 0.1 | 1,922,000 | 0.1 | 0 | | — |
| 利益剰余金 | 466,896,370 | 22.0 | 500,940,049 | 24.4 | 526,407,839 | 26.6 | 25,467,790 | | 5.1 |
| 当年度未処分利益剰余 金 | 466,896,370 | 22.0 | 500,940,049 | 24.4 | 526,407,839 | 26.6 | 25,467,790 | | 5.1 |
| 合 計 | 2,124,962,917 | 100.0 | 2,052,841,867 | 100.0 | 1,978,426,521 | 100.0 | △ 74,415,346 | △ | 3.6 |

商業観光施設事業会計比較キャッシュ・フロー計算書

(単位：円・%)

| 区 分 | 元 年 度 | 2 年 度 | 3 年 度 | 前 年 度 比 較 増 減 | |
|---------------------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------|
| | 金 額 | 金 額 | 金 額 | 金 額 | 率 |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | 112,060,548 | 123,721,523 | 115,764,164 | △ 7,957,359 | △ 6.4 |
| 当年度純利益 (△は純損失) | 30,400,941 | 34,043,679 | 25,467,790 | △ 8,575,889 | △ 25.2 |
| 減価償却費 | 95,890,640 | 107,332,085 | 106,444,552 | △ 887,533 | △ 0.8 |
| 固定資産除却費 | 1,506,063 | — | — | — | — |
| 長期前受金戻入額 | △ 16,148,178 | △ 16,148,178 | △ 16,148,178 | 0 | — |
| 受取利息及び配当金 | △ 153 | △ 51 | △ 27 | 24 | 47.1 |
| 支払利息 | 1,510,207 | 1,241,398 | 662,216 | △ 579,182 | △ 46.7 |
| 過年度損益修正損益 (△は益) | — | △ 1,506,063 | — | 1,506,063 | — |
| 未収金の増減額 (△は増加) | 1,500,535 | △ 391,677 | 391,677 | 783,354 | 200.0 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △ 1,089,453 | 391,677 | △ 391,677 | △ 783,354 | △ 200.0 |
| 小 計 | 113,570,602 | 124,962,870 | 116,426,353 | △ 8,536,517 | △ 6.8 |
| 利息及び配当金の受取額 | 153 | 51 | 27 | △ 24 | △ 47.1 |
| 利息の支払額 | △ 1,510,207 | △ 1,241,398 | △ 662,216 | 579,182 | 46.7 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 40,224,763 | — | — | — | — |
| 有形固定資産の取得による支出 | △ 40,224,763 | — | — | — | — |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 93,594,889 | △ 88,902,165 | △ 83,343,281 | 5,558,884 | 6.3 |
| 一時借入金による収入 | 630,000,000 | 550,000,000 | 470,000,000 | △ 80,000,000 | △ 14.5 |
| 一時借入金の返済による支出 | △ 710,000,000 | △ 630,000,000 | △ 550,000,000 | 80,000,000 | 12.7 |
| 建設改良費等の財源に充てるための 企業債の償還による支出 | △ 13,594,889 | △ 8,902,165 | △ 3,343,281 | 5,558,884 | 62.4 |
| 資金増減額 (△は減少) | △ 21,759,104 | 34,819,358 | 32,420,883 | △ 2,398,475 | △ 6.9 |
| 資 金 期 首 残 高 | 42,579,056 | 20,819,952 | 55,639,310 | 34,819,358 | 167.2 |
| 資 金 期 末 残 高 | 20,819,952 | 55,639,310 | 88,060,193 | 32,420,883 | 58.3 |

(注)間接法により作成されている。

水道事業会計

水 道 事 業 会 計

1 業務状況 [審査資料：業務実績比較表（88～89ページ）参照]

(1) 業務実績

ア 業務予定量と実績比較

当年度、水道事業会計予算に定められた業務予定量並びに実績及び達成率は、第1表のとおりである。

第1表 業務予定量と実績比較

(単位：戸・m³・千円・%)

| 区 分 | | 業務予定量 | 実 績 | 達 成 率 |
|-------------------|------------|------------|------------|-------|
| 給 水 戸 数 | | 129,879 | 130,448 | 100.4 |
| 年 間 総 配 水 量 | | 30,641,000 | 30,497,849 | 99.5 |
| 1 日 平 均 配 水 量 | | 83,948 | 83,556 | 99.5 |
| 主要な 建設改 良事業 | 原水及び浄水施設事業 | 364,686 | 29,299 | 8.0 |
| | 配水施設事業 | 1,426,615 | 730,384 | 51.2 |

イ 給水状況

最近5か年間における給水状況の推移は、第2表のとおりである。

第2表 給水状況の推移

(単位：戸・人・%)

| 区 分 | 29 年度 | 30 年度 | 元 年度 | 2 年度 | 3 年度 | 対前年度比較 | |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-------|
| | | | | | | 数 量 | 増減率 |
| 給 水 戸 数 | 127,385 | 128,233 | 128,611 | 129,609 | 130,448 | 839 | 0.6 |
| 行政区域内人口 | 254,583 | 253,250 | 252,304 | 251,403 | 249,962 | △ 1,441 | △ 0.6 |
| 給 水 人 口 | 236,207 | 235,535 | 234,841 | 233,992 | 233,215 | △ 777 | △ 0.3 |
| 普 及 率 | 92.8 | 93.0 | 93.1 | 93.1 | 93.3 | 0.2 | 0.2 |

※ 普及率は、行政区域内人口に対する給水人口の割合である。

当年度における給水戸数は13万448戸で、前年度に比べて839戸（0.6%）の増加となっている。給水人口は23万3,215人で、前年度に比べて777人（0.3%）の減少となっている。また、普及率は93.3%で、前年度に比べて0.2ポイント上昇している。

ウ 配水状況

最近5か年間における配水状況の推移は、第3表のとおりである。

第3表 配水状況の推移

(単位：千 m^3 ・%)

| 区分 | 総配水量 A | 有効水量 | | | | | | 無効水量 A-D | 無効率 |
|------|-----------|-----------|------|-----------|-----|--------------|------|-------------|-----|
| | | 有収水量 B | 有収率 | 無収水量 C | 無収率 | 計 D (B+C) | 有効率 | | |
| 29年度 | 31,504 | 30,307 | 96.2 | 703 | 2.2 | 31,010 | 98.4 | 494 | 1.6 |
| 30年度 | 31,201 | 29,936 | 95.9 | 697 | 2.2 | 30,633 | 98.2 | 568 | 1.8 |
| 元年度 | 31,056 | 29,512 | 95.0 | 714 | 2.3 | 30,226 | 97.3 | 830 | 2.7 |
| 2年度 | 31,027 | 29,722 | 95.8 | 693 | 2.2 | 30,415 | 98.0 | 612 | 2.0 |
| 3年度 | 30,498 | 29,138 | 95.5 | 658 | 2.2 | 29,796 | 97.7 | 702 | 2.3 |

総配水量は3,049万8千 m^3 で、前年度に比べて52万9千 m^3 (1.7%) 減少している。有効水量は2,979万6千 m^3 で、前年度に比べて61万9千 m^3 (2.0%) 減少し、無効水量は70万2千 m^3 で、前年度に比べて9万 m^3 (14.7%) 増加している。また、有収水量は2,913万8千 m^3 で、前年度に比べて58万4千 m^3 (2.0%) 減少し、有収率は95.5%で、前年度に比べて0.3ポイント低下している。

(2) 施設利用状況

最近3か年間における施設の利用状況の推移は、第4表のとおりである。

第4表 施設利用状況の推移

(単位： m^3 ・%)

| 区分 | 元年度 | 2年度 | 3年度 | 全国平均 (2年度) |
|--------------|---------|---------|---------|---------------|
| 施設利用率 (C/A) | 50.2 | 50.3 | 49.4 | 63.1 |
| 負荷率 (C/B) | 91.8 | 92.3 | 92.9 | 88.2 |
| 最大稼働率 (B/A) | 54.7 | 54.5 | 53.2 | 71.6 |
| 1日最大配水能力 (A) | 168,990 | 168,990 | 168,990 | 104,321 |
| 1日最大配水量 (B) | 92,409 | 92,135 | 89,961 | 74,691 |
| 1日平均配水量 (C) | 84,853 | 85,005 | 83,556 | 65,847 |

施設利用率とは、配水施設が有効に利用されているかどうかを判断するもので、前年度に比べて0.9ポイント低下し、49.4%となっている。これは、1日平均配水量が減少したことによるものである。

負荷率とは、配水施設が平均的に稼働しているかどうかを判断するもので、前年度に比べて0.6ポイント上昇し、92.9%となっている。これは、1日最大配水量が減少したことによるものである。

最大稼働率とは、施設的能力が適正かどうかを判断するもので、前年度に比べて1.3ポイント低下し、53.2%となっている。これは、1日最大配水量が減少したことによるものである。

2 予算の執行状況

当年度の予算の執行状況は、第5表及び第6表のとおりである。

(1) 収益的収入及び支出

第5表 収益的収支の状況

(収益的収入)

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 額 | 決 算 額 | 予算額に比べ 決算額の増減 | 執行率 |
|--------|---------------|---------------|------------------|-------|
| 水道事業収益 | 5,370,067,000 | 5,305,803,856 | △ 64,263,144 | 98.8 |
| 営業収益 | 4,831,001,000 | 4,782,392,755 | △ 48,608,245 | 99.0 |
| 営業外収益 | 534,455,000 | 515,841,796 | △ 18,613,204 | 96.5 |
| 特別利益 | 4,611,000 | 7,569,305 | 2,958,305 | 164.2 |

※ 決算額には、仮受消費税及び地方消費税432,504,795円を含む。

(収益的支出)

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 額 | 決 算 額 | 翌年度 繰越額 | 不 用 額 | 執行率 |
|--------|---------------|---------------|------------|-------------|------|
| 水道事業費用 | 4,950,271,000 | 4,583,495,321 | — | 366,775,679 | 92.6 |
| 営業費用 | 4,313,124,000 | 4,008,969,981 | — | 304,154,019 | 92.9 |
| 営業外費用 | 627,838,000 | 570,937,136 | — | 56,900,864 | 90.9 |
| 特別損失 | 7,309,000 | 3,588,204 | — | 3,720,796 | 49.1 |
| 予備費 | 2,000,000 | — | — | 2,000,000 | — |

※ 決算額には、仮払消費税及び地方消費税95,761,283円を含む。

ア 収益的収入

決算額は53億580万4千円で、予算額53億7,006万7千円に対し、執行率98.8%、6,426万3千円の減収となっている。

[主な増減額]

| | | |
|-------|---------|-------------|
| 営業収益 | 売電収益 | 11,740 千円 |
| | 給水収益 | △ 56,719 千円 |
| 営業外収益 | 長期前受金戻入 | △ 16,267 千円 |

イ 収益的支出

決算額は45億8,349万5千円で、予算額49億5,027万1千円に対し、執行率92.6%、3億6,677万6千円が不用額となっている。

[主な不用額]

| | | |
|-------|------------|-----------|
| 営業費用 | 委託料 | 88,726 千円 |
| | 手当等 | 40,993 千円 |
| | 資産減耗費 | 32,442 千円 |
| | 減価償却費 | 27,927 千円 |
| | 動力費 | 17,530 千円 |
| | 補助交付金 | 17,440 千円 |
| 営業外費用 | 消費税及び地方消費税 | 54,491 千円 |

(2) 資本的収入及び支出

第6表 資本的収支の状況

(資本的収入)

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 額 | うち繰越 財源充当額 | 決 算 額 | 予算額に比べ 決算額の増減 | 執行率 |
|--------------|---------------|---------------|-------------|------------------|-------|
| 資本的収入 | 1,508,671,000 | 416,000,000 | 975,221,619 | △ 533,449,381 | 64.6 |
| 企業債 | 1,047,500,000 | 405,900,000 | 578,100,000 | △ 469,400,000 | 55.2 |
| 工事負担金 | 123,100,000 | — | 114,492,515 | △ 8,607,485 | 93.0 |
| 加 入 金 | 154,704,000 | — | 179,300,000 | 24,596,000 | 115.9 |
| 負 担 金 | 49,095,000 | 10,100,000 | 32,758,000 | △ 16,337,000 | 66.7 |
| 県補助金 | 85,910,000 | — | 21,890,000 | △ 64,020,000 | 25.5 |
| 他会計 補助金 | 47,121,000 | — | 47,121,000 | 0 | 100.0 |
| 固定資産 売却代金 | 1,241,000 | — | 1,560,104 | 319,104 | 125.7 |

※ 決算額には、仮受消費税及び地方消費税19,699,556円を含む。

(資本的支出)

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 額 | 決 算 額 | 翌年度 繰越額 | 不 用 額 | 執行率 |
|-------------|---------------|---------------|-------------|-------------|-------|
| 資本的支出 | 4,369,222,000 | 3,159,144,060 | 727,222,000 | 482,855,940 | 72.3 |
| 建設改良費 | 2,823,798,000 | 1,613,743,874 | 727,222,000 | 482,832,126 | 57.1 |
| 企業債 償還金 | 1,542,424,000 | 1,542,423,112 | — | 888 | 100.0 |
| 県補助金 返還金 | 3,000,000 | 2,977,074 | — | 22,926 | 99.2 |

※ 決算額には、仮払消費税及び地方消費税125,063,878円を含む。

ア 資本的収入

決算額は9億7,522万2千円で、予算額15億867万1千円に対し、執行率64.6%、5億3,344万9千円の減収となっている。

[主な増減額]

| | | |
|------|---|------------|
| 加入金 | | 24,596 千円 |
| 企業債 | △ | 469,400 千円 |
| 県補助金 | △ | 64,020 千円 |

イ 資本的支出

決算額は31億5,914万4千円で、予算額43億6,922万2千円に対し、執行率72.3%、7億2,722万2千円が翌年度繰越額となり、4億8,285万6千円が不用額となっている。

[翌年度への繰越額]

| | | |
|---------|------|------------|
| 建設改良費 | | |
| 老朽管更新事業 | ほか3件 | 727,222 千円 |

[主な不用額]

| | | |
|-------|-------|------------|
| 建設改良費 | 工事請負費 | 337,501 千円 |
| | 委託料 | 53,005 千円 |
| | 営業設備費 | 35,414 千円 |

なお、資本的収入額（翌年度へ繰越される支出の財源に充当する額254万3千円を除く）が資本的支出額に不足する額21億8,646万5千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1億505万4千円、当年度分損益勘定留保資金15億4,543万5千円、減債積立金5億3,597万7千円で補てんしている。

(3) 予算に定められた限度条項等

当年度予算に定められた限度条項及び流用禁止項目のうち、当事業に係る該当事項は次のとおりである。いずれも予算の範囲内で執行されている。なお、流用禁止項目については、相互又は他の経費との流用は認められなかった。

ア 債務負担行為限度額

徳島市上下水道局庁舎整備事業

| | | | |
|-------|----------------|-------|--------------|
| (期 間) | 令和3年度から令和5年度まで | | |
| (限度額) | 2,244,000 千円 | (契約額) | 2,231,900 千円 |

イ 企業債借入限度額

浄水施設改良事業

| | | | |
|-------|------------|----------|------------|
| (限度額) | 235,400 千円 | (借入額) | 0 千円 |
| | | (翌年度繰越額) | 213,400 千円 |

配水管整備事業

| | | | |
|-------|------------|----------|------------|
| (限度額) | 406,200 千円 | (借入額) | 172,200 千円 |
| | | (翌年度繰越額) | 174,900 千円 |

ウ 一時借入金限度額

| | | | |
|-------|------------|---------|------|
| (限度額) | 500,000 千円 | (最高借入額) | 0 千円 |
|-------|------------|---------|------|

エ 議会の議決を経なければ流用することのできない経費

職員給与費

(予算額) 1,199,734 千円 (決算額) 1,117,991 千円

交際費

(予算額) 300 千円 (決算額) 0 千円

オ たな卸資産購入限度額

(限度額) 33,277 千円 (購入額) 14,642 千円

(うち前年度繰越額 2,277 千円) (翌年度繰越額) 729 千円

(4) 他会計からの繰入金

最近5か年間における他会計からの繰入金の推移は、第7表のとおりである。

第7表 他会計からの繰入金の推移

(単位：千円)

| 区 分 | | 29 年度 | 30 年度 | 元 年度 | 2 年度 | 3 年度 | |
|-----|--|------------------|--------|---------|---------|---------|---|
| 補助金 | 統合簡易水道建設に係る 企業債償還金の利息補助 | 15,289 | 13,605 | 11,848 | 10,017 | 8,108 | |
| | 地方公営企業職員に係る 児童手当に対する補助 | 9,444 | 9,324 | 8,734 | 8,776 | 8,703 | |
| | 鳥取県中部地震における 災害救助補助 | 108 | — | — | — | — | |
| | 経営戦略の策定等に 要する経費の補助 | — | 5,000 | — | — | — | |
| | 平成30年7月豪雨における 災害救助に要する経費 | — | — | 4,308 | — | — | |
| | 収益的収入に係る補助金計 | 24,841 | 27,929 | 24,890 | 18,793 | 16,811 | |
| | 統合簡易水道建設に係る 企業債償還金の元金補助 | 39,940 | 41,624 | 43,381 | 45,212 | 47,121 | |
| | 建築物の耐震診断に要する 経費の補助 | — | 5,140 | — | — | — | |
| | 資本的収入に係る補助金計 | 39,940 | 46,764 | 43,381 | 45,212 | 47,121 | |
| | 補助金計 | 64,781 | 74,693 | 68,271 | 64,005 | 63,932 | |
| 負担金 | 消火栓維持管理経費及び耐震性貯水槽 維持管理清掃費用(蔵本・新町川公園)等 | 5,904 | 3,478 | 3,431 | 6,624 | 8,614 | |
| | 公共下水道事業会計負担金 | — | — | — | 94,054 | 96,467 | |
| | 収益的収入に係る負担金計 | 5,904 | 3,478 | 3,431 | 100,678 | 105,081 | |
| | 消火栓設置経費 に対する負担金 | 18,166 | 11,988 | 16,600 | 58,793 | 24,266 | |
| | 公共下水道事業会計負担金 | — | — | — | — | 8,492 | |
| | 資本的収入に係る負担金計 | 18,166 | 11,988 | 16,600 | 58,793 | 32,758 | |
| | 負担金計 | 24,070 | 15,466 | 20,031 | 159,471 | 137,839 | |
| 出資金 | 資本的 収入 | 上水道安全対策 事業の出資 | — | — | 34,700 | 65,000 | — |
| 合 計 | | 88,851 | 90,159 | 123,002 | 288,476 | 201,771 | |

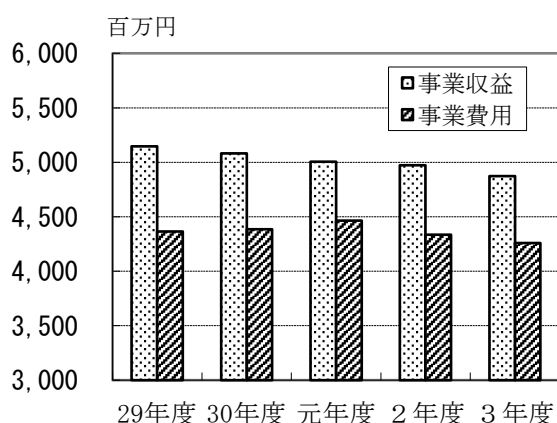
3 経営成績 [審査資料：比較損益計算書（90～91ページ）・比較キャッシュ・フロー計算書（96ページ）参照]

最近5か年間における経営収支の推移は、第8表のとおりである。

第8表 経営収支の推移

(単位：円)

| 区分 | 事業収益 | 事業費用 | 純利益（△純損失） |
|------|---------------|---------------|-------------|
| 29年度 | 5,146,865,078 | 4,363,463,133 | 783,401,945 |
| 30年度 | 5,079,999,808 | 4,385,248,820 | 694,750,988 |
| 元年度 | 5,003,584,314 | 4,462,998,504 | 540,585,810 |
| 2年度 | 4,972,386,893 | 4,336,378,774 | 636,008,119 |
| 3年度 | 4,873,389,648 | 4,257,462,686 | 615,926,962 |



当年度の経営収支は、事業収益48億7,339万円に対し、事業費用42億5,746万3千円で、6億1,592万7千円の純利益が生じている。

なお、前年度に生じた未処分利益剰余金の一部を当年度中に資本金に組入れ、残額を減債積立金及び建設改良積立金に積み立てた。また、当年度の純利益に、減債積立金の取崩しにより生じた5億3,597万7千円のその他未処分利益剰余金変動額を加えた当年度未処分利益剰余金は、11億5,190万3千円となっている。

(1) 収益

収益を項目別に前年度と比較すると、第9表のとおりである。

第9表 収益項目別比較

(単位：円・%)

| 区分 | 2年度 | | 3年度 | | 対前年度比較 | |
|-------|---------------|-------|---------------|-------|--------------|-------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 金額 | 増減率 |
| 営業収益 | 4,448,520,026 | 89.5 | 4,350,981,996 | 89.3 | △ 97,538,030 | △ 2.2 |
| 営業外収益 | 518,311,614 | 10.4 | 515,526,465 | 10.6 | △ 2,785,149 | △ 0.5 |
| 特別利益 | 5,555,253 | 0.1 | 6,881,187 | 0.1 | 1,325,934 | 23.9 |
| 合計 | 4,972,386,893 | 100.0 | 4,873,389,648 | 100.0 | △ 98,997,245 | △ 2.0 |

事業収益48億7,339万円の内訳は、営業収益43億5,098万2千円、営業外収益5億1,552万6千円、特別利益688万1千円で、前年度に比べて全体で9,899万7千円（2.0%）の減収となっている。

ア 営業収益

営業収益43億5,098万2千円は、前年度に比べて9,753万8千円（2.2%）の減収となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | | |
|---------|--------|---|------------|
| その他営業収益 | 他会計負担金 | | 4,032 千円 |
| 給水収益 | 水道料金 | △ | 100,627 千円 |
| 売電収益 | | △ | 3,603 千円 |

なお、最近5か年間における給水収益及び有収水量の推移は、第10表のとおりである。

第10表 給水収益・有収水量の推移

(単位：円・m³)

| 区 分 | 給 水 収 益 | | 有 収 水 量 | |
|--------|---------------|-----|------------|-----|
| | 金 額 | 指 数 | 水 量 | 指 数 |
| 29 年 度 | 4,278,949,074 | 100 | 30,306,869 | 100 |
| 30 年 度 | 4,208,972,351 | 98 | 29,935,653 | 99 |
| 元 年 度 | 4,136,773,243 | 97 | 29,512,225 | 97 |
| 2 年 度 | 4,125,276,280 | 96 | 29,721,523 | 98 |
| 3 年 度 | 4,025,829,568 | 94 | 29,138,027 | 96 |

※ 指数は29年度を100とした。

イ 営業外収益

営業外収益5億1,552万6千円は、前年度に比べて278万5千円（0.5%）の減収となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | |
|---------|---|----------|
| 雑収益 | | 2,788 千円 |
| 長期前受金戻入 | △ | 2,916 千円 |
| 他会計補助金 | △ | 1,982 千円 |

ウ 特別利益

特別利益688万1千円は、前年度に比べて132万6千円（23.9%）の増収となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | |
|---------|---|----------|
| 固定資産売却益 | | 2,519 千円 |
| その他特別利益 | △ | 1,151 千円 |

(2) 費用

費用を項目別に前年度と比較すると、第11表のとおりである。

第11表 費用項目別比較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対前年度比較 | |
|-------|---------------|-------|---------------|-------|--------------|-------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増減率 |
| 営業費用 | 3,959,968,017 | 91.3 | 3,913,330,878 | 91.9 | △ 46,637,139 | △ 1.2 |
| 営業外費用 | 373,710,262 | 8.6 | 340,665,784 | 8.0 | △ 33,044,478 | △ 8.8 |
| 特別損失 | 2,700,495 | 0.1 | 3,466,024 | 0.1 | 765,529 | 28.3 |
| 合 計 | 4,336,378,774 | 100.0 | 4,257,462,686 | 100.0 | △ 78,916,088 | △ 1.8 |

事業費用42億5,746万3千円の内訳は、営業費用39億1,333万1千円、営業外費用3億4,066万6千円、特別損失346万6千円で、前年度に比べて全体で7,891万6千円（1.8%）の減少となっている。

ア 営業費用

営業費用39億1,333万1千円は、前年度に比べて4,663万7千円（1.2%）の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | |
|----------|-------------|
| 減価償却費 | 30,857 千円 |
| 動力費 | 14,575 千円 |
| 修繕費 | 13,400 千円 |
| 貸倒引当金繰入額 | 7,512 千円 |
| 固定資産除却費 | △ 83,781 千円 |
| 手数料 | △ 11,829 千円 |
| 備用品費 | △ 6,999 千円 |
| 路面復旧費 | △ 6,443 千円 |

イ 営業外費用

営業外費用3億4,066万6千円は、前年度に比べて3,304万4千円（8.8%）の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | |
|-------|-------------|
| 企業債利息 | △ 36,896 千円 |
|-------|-------------|

ウ 特別損失

特別損失346万6千円は、前年度に比べて76万6千円（28.3%）の増加となっている。

[対前年度増減額]

| | |
|----------|----------|
| 固定資産売却損 | 1,493 千円 |
| 過年度損益修正損 | △ 727 千円 |

また、費用を性質別に前年度と比較すると、第12表のとおりである。

第12表 性質別費用構成

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対前年度比較 | |
|-------|---------------|-------|---------------|-------|--------------|--------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増減率 |
| 職員給与費 | 892,524,072 | 20.6 | 884,742,627 | 20.8 | △ 7,781,445 | △ 0.9 |
| 動力費 | 178,305,552 | 4.1 | 192,880,193 | 4.5 | 14,574,641 | 8.2 |
| 薬品費 | 39,509,187 | 0.9 | 41,303,245 | 1.0 | 1,794,058 | 4.5 |
| 材料費 | 16,133,021 | 0.4 | 17,904,282 | 0.4 | 1,771,261 | 11.0 |
| 路面復旧費 | 6,443,194 | 0.1 | — | — | △ 6,443,194 | 皆減 |
| 修繕費 | 57,885,618 | 1.3 | 71,285,185 | 1.7 | 13,399,567 | 23.1 |
| 委託料 | 535,065,299 | 12.3 | 529,883,291 | 12.4 | △ 5,182,008 | △ 1.0 |
| 減価償却費 | 1,970,865,110 | 45.4 | 2,001,722,074 | 47.0 | 30,856,964 | 1.6 |
| 支払利息 | 372,985,013 | 8.6 | 336,089,129 | 7.9 | △ 36,895,884 | △ 9.9 |
| その他 | 266,662,708 | 6.1 | 181,652,660 | 4.3 | △ 85,010,048 | △ 31.9 |
| 合 計 | 4,336,378,774 | 100.0 | 4,257,462,686 | 100.0 | △ 78,916,088 | △ 1.8 |

(3) キャッシュ・フロー

キャッシュ・フローの状況を前年度と比較すると、第13表のとおりである。

第13表 キャッシュ・フロー比較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | 3 年 度 | 対前年度比較 | |
|------------------|-----------------|---------------|---------------|--------|
| | | | 金 額 | 増減率 |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | 2,295,591,796 | 2,186,750,780 | △ 108,841,016 | △ 4.7 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 1,843,119,627 | △ 993,448,566 | 849,671,061 | 46.1 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 775,682,263 | △ 964,323,112 | △ 188,640,849 | △ 24.3 |
| 資金増減額(△は減少) | △ 323,210,094 | 228,979,102 | 552,189,196 | 170.8 |
| 資金期首残高 | 4,871,795,061 | 4,548,584,967 | △ 323,210,094 | △ 6.6 |
| 資金期末残高 | 4,548,584,967 | 4,777,564,069 | 228,979,102 | 5.0 |

当年度末における資金（現金・預金）残高は47億7,756万4千円で、前年度末に比べて全体で2億2,897万9千円（5.0%）の増加となっている。また、資金増加額2億2,897万9千円の内訳は、業務活動によるキャッシュ・フロー21億8,675万1千円、投資活動によるキャッシュ・

フロー△9億9,344万9千円, 財務活動によるキャッシュ・フロー△9億6,432万3千円で, 前年度に比べて全体で5億5,218万9千円(170.8%)の増加となっている。

ア 業務活動によるキャッシュ・フロー

業務活動によるキャッシュ・フロー21億8,675万1千円は, 前年度に比べて1億884万1千円(4.7%)の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | |
|---------|---|------------|
| 未収金の増減額 | | 71,396 千円 |
| 預り金の増減額 | △ | 129,467 千円 |
| 固定資産除却費 | △ | 83,781 千円 |

イ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フロー△9億9,344万9千円は, 前年度に比べて8億4,967万1千円(46.1%)の増加となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | |
|----------------|--|------------|
| 有形固定資産の取得による支出 | | 571,013 千円 |
| 有価証券の取得による支出 | | 99,634 千円 |
| 工事負担金による収入 | | 83,637 千円 |

ウ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フロー△9億6,432万3千円は, 前年度に比べて1億8,864万1千円(24.3%)の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | |
|--------------------------|---|------------|
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入 | △ | 106,700 千円 |
| 他会計からの出資による収入 | △ | 65,000 千円 |

(4) 経営分析

最近3か年間における収益及び費用に関する主要な比率等の推移は, 第14表のとおりである。

第14表 収益及び費用に関する比率等の推移

(単位: %・円)

| 区 分 | 元 年 度 | 2 年 度 | 3 年 度 | 全 国 平 均 (2 年 度) |
|-------------|------------|------------|------------|--------------------|
| 総 収 支 比 率 | 112.1 | 114.7 | 114.5 | 112.6 |
| 営 業 収 支 比 率 | 108.2 | 112.3 | 111.2 | 102.0 |
| 職員1人当たり営業収益 | 38,743,931 | 39,367,434 | 39,198,036 | 61,346,702 |
| 職員1人当たり営業費用 | 35,807,541 | 35,043,965 | 35,255,233 | 60,117,470 |

※ 経営分析比率計算式一覧表(188~189ページ)参照

最近5か年間における供給単価と給水原価の状況の推移は、第15表のとおりである。

第15表 供給単価と給水原価の状況の推移

(単位：円/㎡)

| 区 分 | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 2年度 | 3年度 | 全国平均 (2年度) |
|---------------|--------|--------|--------|--------|--------|---------------|
| 1㎡当たり供給単価(A) | 141.19 | 140.60 | 140.17 | 138.80 | 138.16 | 165.94 |
| 1㎡当たり給水原価(B) | 118.52 | 120.51 | 125.03 | 123.24 | 122.89 | 159.93 |
| 販 売 収 益 (A-B) | 22.67 | 20.09 | 15.14 | 15.56 | 15.27 | 6.00 |

※1㎡当たり供給単価 = 給水収益 ÷ 年間有収水量

1㎡当たり給水原価 = {経常費用 - (受託工事費 + 材料及び不用品売却原価 + 付帯事業費) - 長期前受金戻入} ÷ 年間有収水量

給水原価は122円89銭で、前年度に比べて35銭(0.3%)低下し、供給単価は138円16銭で、前年度に比べて64銭(0.5%)低下したため、有収水量1㎡当たりの販売収益は、前年度より29銭低下し、15円27銭となっている。

4 財政状態 [審査資料：比較貸借対照表(94～95ページ)参照]

(1) 資 産

資産を前年度と比較すると、第16表のとおりである。

第16表 資 産 比 較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対 前 年 度 比 較 | |
|------|----------------|-------|----------------|-------|---------------|-------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増減率 |
| 固定資産 | 45,982,634,011 | 88.5 | 45,432,599,713 | 88.3 | △ 550,034,298 | △ 1.2 |
| 流動資産 | 5,968,893,116 | 11.5 | 6,042,672,470 | 11.7 | 73,779,354 | 1.2 |
| 合 計 | 51,951,527,127 | 100.0 | 51,475,272,183 | 100.0 | △ 476,254,944 | △ 0.9 |

当年度末における資産総額は514億7,527万2千円で、その内訳は、固定資産454億3,260万円、流動資産60億4,267万2千円であり、前年度末に比べて全体で4億7,625万5千円(0.9%)の減少となっている。

ア 固定資産

固定資産454億3,260万円は、前年度末に比べて5億5,003万4千円(1.2%)の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | | |
|--------|--------|---|------------|
| 有形固定資産 | 機械及び装置 | △ | 348,020 千円 |
| | 構築物 | △ | 174,312 千円 |

イ 流動資産

流動資産60億4,267万2千円は、前年度末に比べて7,377万9千円（1.2%）の増加となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | |
|-------|---|------------|
| 現金預金 | | 228,979 千円 |
| 未収金 | △ | 90,809 千円 |
| 短期貸付金 | △ | 80,000 千円 |

なお、当年度末における未収金は5億3,526万8千円となっており、その内訳は、第17表のとおりである。

第17表 未収金の内訳

(単位：円)

| 区 分 | 29年度分 | 30年度分 | 元年度分 | 2年度分 | 3年度分 | 合 計 | |
|------------------|----------|--------|-----------|-----------|-------------|-------------|-------------|
| 営 業 収 益 | 水道料金 | 7,796 | 16,518 | 1,060,422 | 3,654,903 | 339,586,195 | 344,325,834 |
| | 量水器使用料 | 204 | 204 | 21,033 | 84,110 | 9,333,003 | 9,438,554 |
| | 浄水収益 | — | — | — | — | 12,675,463 | 12,675,463 |
| | 受託修繕工事収益 | — | 18,829 | 19,991 | 11,095 | 101,550 | 151,465 |
| | 太陽光発電収益 | — | — | — | — | 8,542,644 | 8,542,644 |
| | 督促手数料 | — | — | 3,100 | — | — | 3,100 |
| | 他会計負担金 | — | — | — | — | 104,379,318 | 104,379,318 |
| | 小 計 | 8,000 | 35,551 | 1,104,546 | 3,750,108 | 474,618,173 | 479,516,378 |
| 営業外収益 | — | — | — | — | 702,757 | 702,757 | |
| その他未収金 | — | — | — | — | 55,048,727 | 55,048,727 | |
| 合 計 | 8,000 | 35,551 | 1,104,546 | 3,750,108 | 530,369,657 | 535,267,862 | |

上表のうち、営業収益の当年度の未収金の大半は、制度上納入が1か月遅れになる水道料金等にかかるものである。

なお、未収金に対する当年度末の貸倒引当金は1,155万6千円となっている。

最近3か年間ににおける不納欠損額の推移は、第18表のとおりである。

第18表 不納欠損額の推移

(単位：円・%)

| 区 分 | 元年度 | 2年度 | 3年度 | 対前年度比較 | |
|-------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------|
| | | | | 金 額 | 増減率 |
| 水道料金等 | 1,702,872 | 2,139,948 | 1,193,484 | △ 946,464 | △ 44.2 |

当年度の不納欠損額は119万3千円で、前年度に比べて94万6千円（44.2%）減少している。

(2) 負債及び資本

負債及び資本を前年度と比較すると、第19表のとおりである。

第19表 負債・資本比較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対前年度比較 | |
|------|----------------|-------|----------------|-------|-----------------|-------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増減率 |
| 負 債 | 30,589,483,054 | 58.9 | 29,496,424,323 | 57.3 | △ 1,093,058,731 | △ 3.6 |
| 固定負債 | 17,985,365,551 | 34.6 | 16,999,033,109 | 33.0 | △ 986,332,442 | △ 5.5 |
| 流動負債 | 2,076,589,405 | 4.0 | 2,089,077,327 | 4.1 | 12,487,922 | 0.6 |
| 繰延収益 | 10,527,528,098 | 20.3 | 10,408,313,887 | 20.2 | △ 119,214,211 | △ 1.1 |
| 資 本 | 21,362,044,073 | 41.1 | 21,978,847,860 | 42.7 | 616,803,787 | 2.9 |
| 資本金 | 15,685,389,007 | 30.2 | 16,468,658,668 | 32.0 | 783,269,661 | 5.0 |
| 剰余金 | 5,676,655,066 | 10.9 | 5,510,189,192 | 10.7 | △ 166,465,874 | △ 2.9 |
| 合 計 | 51,951,527,127 | 100.0 | 51,475,272,183 | 100.0 | △ 476,254,944 | △ 0.9 |

当年度末における負債及び資本総額は514億7,527万2千円で、その内訳は、負債294億9,642万4千円、資本219億7,884万8千円であり、前年度末に比べて全体で4億7,625万5千円（0.9%）の減少となっている。

ア 負債

負債294億9,642万4千円は、前年度末に比べて10億9,305万9千円（3.6%）の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | | | |
|------|-----|-------------------------|---|------------|
| 固定負債 | 企業債 | 建設改良費等の財源に 充てるための企業債 | △ | 964,251 千円 |
| 繰延収益 | | | △ | 119,214 千円 |

また、最近5か年間における企業債借入償還の推移は、第20表のとおりである。

第20表 企業債借入償還の推移

(単位：千円)

| 区 分 | 前年度末残高 | 本年度借入額 | 本年度償還額 | 本年度末残高 |
|------|------------|---------|-----------|------------|
| 29年度 | 21,914,846 | 300,000 | 1,378,720 | 20,836,126 |
| 30年度 | 20,836,126 | 400,000 | 1,431,976 | 19,804,150 |
| 元年度 | 19,804,150 | 562,300 | 1,475,419 | 18,891,031 |
| 2年度 | 18,891,031 | 684,800 | 1,525,482 | 18,050,349 |
| 3年度 | 18,050,349 | 578,100 | 1,542,423 | 17,086,026 |

イ 資本

資本219億7,884万8千円は、前年度末に比べて6億1,680万4千円（2.9%）の増加となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | | |
|-----|-------|-------------|--------------|
| 資本金 | | 783,270 千円 | |
| 剰余金 | 利益剰余金 | 建設改良積立金 | 300,000 千円 |
| | | 当年度未処分利益剰余金 | △ 267,374 千円 |
| | | 減債積立金 | △ 199,968 千円 |

(3) 経営分析

最近3か年間における財政状態に関する主要な構成比率及び財務比率の推移は、第21表のとおりである。

第21表 構成比率及び財務比率の推移

(単位：%)

| 区 分 | | 元年度 | 2年度 | 3年度 | 全国平均 (2年度) |
|------------|------------|-------|-------|-------|---------------|
| 構 成 比 率 | 固定資産構成比率 | 88.2 | 88.5 | 88.3 | 87.6 |
| | 流動資産構成比率 | 11.8 | 11.5 | 11.7 | 12.4 |
| | 固定負債構成比率 | 36.1 | 34.6 | 33.0 | 25.6 |
| | 流動負債構成比率 | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.1 |
| | 自己資本構成比率 | 59.9 | 61.4 | 62.9 | 70.3 |
| 財 務 比 率 | 固 定 比 率 | 147.3 | 144.2 | 140.3 | 124.6 |
| | 流 動 比 率 | 295.1 | 287.4 | 289.3 | 306.1 |
| | 当座（酸性試験）比率 | 254.5 | 249.1 | 253.8 | 290.2 |
| | 現金預金比率 | 234.1 | 219.0 | 228.7 | 258.8 |

※ 経営分析比率計算式一覧表（188～189ページ）参照

5 経営指標

最近3か年間における経営指標の推移は、第22表のとおりである。

第22表 経営指標の推移

(単位：%)

| 区 分 | 元年度 | 2年度 | 3年度 |
|----------------|--------|--------|--------|
| 経常収支比率 ※1 | 112.09 | 114.61 | 114.40 |
| 料金回収率 ※2 | 112.11 | 112.63 | 112.43 |
| 有形固定資産減価償却率 ※3 | 49.39 | 50.19 | 51.59 |
| 管路経年化率 ※4 | 17.38 | 17.33 | 17.37 |
| 管路更新率 ※5 | 0.90 | 1.01 | 0.89 |

経常収支比率は、給水収益や一般会計繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標で、前年度に比べて0.21ポイント低下し、114.40%となっている。

料金回収率は、給水に係る費用がどの程度給水収益で賄えているかを表す指標で、前年度に比べて0.20ポイント低下し、112.43%となっている。

有形固定資産減価償却率は、有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標で、前年度に比べて1.40ポイント増加し、51.59%となっている。

管路経年化率は、法定耐用年数を超えた管路延長の割合を示す指標で、前年度に比べて0.04ポイント増加し、17.37%となっている。

管路更新率は、当該年度に更新した管路延長の割合を示す指標で、前年度に比べて0.12ポイント低下し、0.89%となっている。

| | | |
|----|-------------|---|
| ※1 | 経常収支比率 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ |
| ※2 | 料金回収率 | $\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$ |
| ※3 | 有形固定資産減価償却率 | $\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$ |
| ※4 | 管路経年化率 | $\frac{\text{法定耐用年数を経過した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$ |
| ※5 | 管路更新率 | $\frac{\text{当該年度に更新した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$ |

6 む す び

以上が当年度における決算審査の概要である。

当年度の業務実績をみると、給水戸数は13万448戸で前年度に比べて839戸（0.6%）増加しているものの、給水人口は23万3,215人で前年度に比べて777人（0.3%）減少している。行政区域内人口に対する普及率は93.3%で、前年度と比べて0.2ポイント上昇している。また、総配水量のうち料金徴収の対象となる有収水量の割合を示す有収率は95.5%（前年度95.8%）となっている。

経営成績をみると、総収益は、有収水量が減少したことなどによる給水収益の減少等により、前年度に比べて9,899万7千円（2.0%）減少し、48億7,339万円となっている。一方、総費用は、減価償却費・動力費等が増加したものの、資産減耗費・企業債利息の減少等により、前年度に比べて7,891万6千円（1.8%）減少し、42億5,746万3千円となっている。この結果、当年度の純利益は、前年度に比べて2,008万1千円減少し、6億1,592万7千円となっている。

財政状態をみると、企業債は5億7,810万円を借り入れ、15億4,242万3千円を返済したため、当年度末の未償還残高は170億8,602万6千円と、前年度に比べて減少している。また、資本は、前年度に生じた未処分利益剰余金を当年度中に処分して資本金に組入れたことなどにより、前年度に比べて6億1,680万4千円増加し、219億7,884万8千円となっている。

経営指標をみると、経常収支比率は、前年度に比べて0.21ポイント低下し、114.40%となっているが、健全経営の基準とされる100%は上回っている。料金回収率は、前年度に比べて0.20ポイント低下し、112.43%となっているが、事業に必要な費用を給水収益で賄っている状況とされる100%を上回っている。一方、有形固定資産減価償却率は、前年度に比べて1.40ポイント増加し、51.59%となっており、管路経年化率は、前年度に比べて0.04ポイント増加し、17.37%となっていることから施設の老朽化が進んでいるのに対して管路更新率は、前年度に比べて0.12ポイント低下し、0.89%となっている。

当年度においても純利益を生じ、7年連続の黒字決算となった。経常収支比率、料金回収率についても、100%を上回っており、当事業は健全経営を保っていると考えられる。

しかしながら、水道事業の根幹となる給水収益は、有収水量の減少等により前年度に引き続き減収となっている。人口減少、節水機器の普及などにより、給水収益は減少傾向が続いており、今後も水需要の伸びは見込み難い。

また、これまでの建設改良事業に係る企業債の未償還残高については、減少傾向にあるものの、なお多額である。さらに、有形固定資産減価償却率、管路経年化率が増加していることから、多くの老朽化施設の更新等が必要になることに加え、令和5年度中の完成を目指した新庁舎整備も進められており、これらに多額の財源が必要と見込まれる。

こうした中、当事業はライフラインとしての機能を維持していくため、将来にわたり持続可能な事業運営が求められており、更なる経費削減や新たな財源の確保に努め、「徳島市水道ビジョン2019」に掲げる「未来につなぐ水都とくしまの水道」という将来像の実現に向け、「安全」「強靱」「持続」を3本柱とした各種施策を着実に推進することを望むものである。

審 查 資 料

水道事業会計

| 区 分 | 単位 | 元 年 度 | 2 年 度 |
|-------------------------|----------------|------------|------------|
| 予定給水戸数 | 戸 | 128,748 | 129,469 |
| 年度末給水戸数 | 戸 | 128,611 | 129,609 |
| 行政区域内人口 | 人 | 252,304 | 251,403 |
| 年度末給水人口 | 人 | 234,841 | 233,992 |
| 普及率 | % | 93.1 | 93.1 |
| 総配水量 | m ³ | 31,056,114 | 31,026,877 |
| 1日平均配水量 | m ³ | 84,853 | 85,005 |
| 有収水量 | m ³ | 29,512,225 | 29,721,523 |
| 1日平均有収水量 | m ³ | 80,634 | 81,429 |
| 1日1人当たり有収水量 | ℓ | 343.4 | 348.0 |
| 有収率 | % | 95.0 | 95.8 |
| 1日最大配水能力 | m ³ | 168,990 | 168,990 |
| 1日最大配水量 | m ³ | 92,409 | 92,135 |
| 1m ³ 当たり収益 | 円 | 169.54 | 167.30 |
| 1m ³ 当たり費用 | 円 | 151.23 | 145.90 |
| 1m ³ 当たり供給単価 | 円 | 140.17 | 138.80 |
| 1m ³ 当たり給水原価 | 円 | 125.03 | 123.24 |
| 負荷率 | % | 91.8 | 92.3 |
| 施設利用率 | % | 50.2 | 50.3 |
| 最大稼働率 | % | 54.7 | 54.5 |
| 職員数 | 人 | 143 | 143 |
| 損益勘定所属職員 | 人 | 113 | 113 |
| 資本勘定所属職員 | 人 | 30 | 30 |

(注)各年度の損益勘定職員数(職員数)は、再任用短時間勤務職員を含んだものである。

業務実績比較表

| 3 年 度 | 前年度比較増減 | | すう勢比率 | | |
|------------|-----------|-------|-------|-------|-------|
| | 数 量 | 率 (%) | 元年度 | 2年度 | 3年度 |
| 129,879 | 410 | 0.3 | 100 | 100.6 | 100.9 |
| 130,448 | 839 | 0.6 | 100 | 100.8 | 101.4 |
| 249,962 | △ 1,441 | △ 0.6 | 100 | 99.6 | 99.1 |
| 233,215 | △ 777 | △ 0.3 | 100 | 99.6 | 99.3 |
| 93.3 | 0.2 | 0.2 | 100 | 100.0 | 100.2 |
| 30,497,849 | △ 529,028 | △ 1.7 | 100 | 99.9 | 98.2 |
| 83,556 | △ 1,449 | △ 1.7 | 100 | 100.2 | 98.5 |
| 29,138,027 | △ 583,496 | △ 2.0 | 100 | 100.7 | 98.7 |
| 79,830 | △ 1,599 | △ 2.0 | 100 | 101.0 | 99.0 |
| 342.3 | △ 5.7 | △ 1.6 | 100 | 101.3 | 99.7 |
| 95.5 | △ 0.3 | △ 0.3 | 100 | 100.8 | 100.5 |
| 168,990 | 0 | — | 100 | 100.0 | 100.0 |
| 89,961 | △ 2,174 | △ 2.4 | 100 | 99.7 | 97.4 |
| 167.25 | △ 0.05 | △ 0.0 | 100 | 98.7 | 98.6 |
| 146.11 | 0.21 | 0.1 | 100 | 96.5 | 96.6 |
| 138.16 | △ 0.64 | △ 0.5 | 100 | 99.0 | 98.6 |
| 122.89 | △ 0.35 | △ 0.3 | 100 | 98.6 | 98.3 |
| 92.9 | 0.6 | 0.7 | 100 | 100.5 | 101.2 |
| 49.4 | △ 0.9 | △ 1.8 | 100 | 100.2 | 98.4 |
| 53.2 | △ 1.3 | △ 2.4 | 100 | 99.6 | 97.3 |
| 141 | △ 2 | △ 1.4 | 100 | 100.0 | 98.6 |
| 111 | △ 2 | △ 1.8 | 100 | 100.0 | 98.2 |
| 30 | 0 | — | 100 | 100.0 | 100.0 |

水道事業会計

| 科 目 | 借 | | | | 方 | | | |
|----------------|---------------|-------|---------------|-------|---------------|-------|---------------|--------|
| | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前 年 度 比 較 増 減 | |
| | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 率 |
| 営 業 費 用 | 4,046,252,079 | 90.7 | 3,959,968,017 | 91.3 | 3,913,330,878 | 91.9 | △ 46,637,139 | △ 1.2 |
| 原水及び浄水費 | 616,441,232 | 13.8 | 580,407,448 | 13.4 | 610,325,809 | 14.3 | 29,918,361 | 5.2 |
| 配水費 | 316,477,939 | 7.1 | 316,849,738 | 7.3 | 305,136,648 | 7.2 | △ 11,713,090 | △ 3.7 |
| 給水費 | 66,755,060 | 1.5 | 62,992,563 | 1.5 | 63,827,937 | 1.5 | 835,374 | 1.3 |
| 量水器費 | 77,647,712 | 1.7 | 80,279,624 | 1.9 | 81,728,550 | 1.9 | 1,448,926 | 1.8 |
| 漏水防止費 | 60,730,167 | 1.4 | 57,979,529 | 1.3 | 59,482,477 | 1.4 | 1,502,948 | 2.6 |
| 受託工事費 | 7,869,600 | 0.2 | — | — | — | — | — | — |
| 業務費 | 286,871,261 | 6.4 | 275,564,402 | 6.4 | 265,870,268 | 6.2 | △ 9,694,134 | △ 3.5 |
| 総係費 | 448,109,375 | 10.0 | 428,818,304 | 9.9 | 431,558,389 | 10.1 | 2,740,085 | 0.6 |
| 調査管理費 | 79,942,456 | 1.8 | 63,870,433 | 1.5 | 55,546,977 | 1.3 | △ 8,323,456 | △ 13.0 |
| 売電費 | 7,215,322 | 0.2 | 5,751,795 | 0.1 | 5,607,466 | 0.1 | △ 144,329 | △ 2.5 |
| 減価償却費 | 1,969,441,960 | 44.1 | 1,936,124,386 | 44.6 | 1,966,981,350 | 46.2 | 30,856,964 | 1.6 |
| 売電施設減価償却費 | 34,740,724 | 0.8 | 34,740,724 | 0.8 | 34,740,724 | 0.8 | 0 | — |
| 資産減耗費 | 73,674,291 | 1.7 | 116,305,571 | 2.7 | 32,524,283 | 0.8 | △ 83,781,288 | △ 72.0 |
| その他営業費用 | 334,980 | 0.0 | 283,500 | 0.0 | — | — | △ 283,500 | — |
| 営 業 外 費 用 | 413,293,227 | 9.3 | 373,710,262 | 8.6 | 340,665,784 | 8.0 | △ 33,044,478 | △ 8.8 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 410,919,656 | 9.2 | 372,985,013 | 8.6 | 336,089,129 | 7.9 | △ 36,895,884 | △ 9.9 |
| 雑支出 | 2,373,571 | 0.1 | 725,249 | 0.0 | 4,576,655 | 0.1 | 3,851,406 | 531.0 |
| 特 別 損 失 | 3,453,198 | 0.1 | 2,700,495 | 0.1 | 3,466,024 | 0.1 | 765,529 | 28.3 |
| 固定資産売却損 | 2,479,746 | 0.1 | 717,459 | 0.0 | 2,210,214 | 0.1 | 1,492,755 | 208.1 |
| 過年度損益修正損 | 973,452 | 0.0 | 1,983,036 | 0.0 | 1,255,810 | 0.0 | △ 727,226 | △ 36.7 |
| 小 計 | 4,462,998,504 | 100.0 | 4,336,378,774 | 100.0 | 4,257,462,686 | 100.0 | △ 78,916,088 | △ 1.8 |
| 当 年 度 純 利 益 | 540,585,810 | — | 636,008,119 | — | 615,926,962 | — | △ 20,081,157 | △ 3.2 |
| 合 計 | 5,003,584,314 | — | 4,972,386,893 | — | 4,873,389,648 | — | △ 98,997,245 | △ 2.0 |
| 前年度繰越利益剰余金 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| その他未処分利益剰余金変動額 | 663,598,441 | — | 783,269,661 | — | 535,976,507 | — | △ 247,293,154 | △ 31.6 |
| 当年度未処分利益剰余金 | 1,204,184,251 | — | 1,419,277,780 | — | 1,151,903,469 | — | △ 267,374,311 | △ 18.8 |

比較損益計算書

(単位：円・%)

| 科 目 | 貸 | | | | 方 | | | |
|-----------|---------------|-------|---------------|-------|---------------|-------|---------------|--------|
| | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前 年 度 比 較 増 減 | |
| | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 率 |
| 営 業 収 益 | 4,378,064,183 | 87.5 | 4,448,520,026 | 89.5 | 4,350,981,996 | 89.3 | △ 97,538,030 | △ 2.2 |
| 給水収益 | 4,136,773,243 | 82.7 | 4,125,276,280 | 83.0 | 4,025,829,568 | 82.6 | △ 99,446,712 | △ 2.4 |
| 浄水収益 | 133,957,349 | 2.7 | 135,840,399 | 2.7 | 137,484,868 | 2.8 | 1,644,469 | 1.2 |
| 受託工事収益 | 19,085,167 | 0.4 | 7,551,218 | 0.2 | 7,698,562 | 0.2 | 147,344 | 2.0 |
| 売電収益 | 82,498,000 | 1.6 | 85,184,000 | 1.7 | 81,580,520 | 1.7 | △ 3,603,480 | △ 4.2 |
| その他営業収益 | 5,750,424 | 0.1 | 94,668,129 | 1.9 | 98,388,478 | 2.0 | 3,720,349 | 3.9 |
| 営 業 外 収 益 | 620,579,346 | 12.4 | 518,311,614 | 10.4 | 515,526,465 | 10.6 | △ 2,785,149 | △ 0.5 |
| 受取利息及び配当金 | 1,282,704 | 0.0 | 2,160,293 | 0.0 | 1,485,371 | 0.0 | △ 674,922 | △ 31.2 |
| 他会計補助金 | 24,890,000 | 0.5 | 18,793,000 | 0.4 | 16,811,000 | 0.3 | △ 1,982,000 | △ 10.5 |
| 受託手数料収益 | 98,598,212 | 2.0 | — | — | — | — | — | — |
| 長期前受金戻入 | 485,242,323 | 9.7 | 494,271,946 | 9.9 | 491,356,077 | 10.1 | △ 2,915,869 | △ 0.6 |
| 雑収益 | 10,566,107 | 0.2 | 3,086,375 | 0.1 | 5,874,017 | 0.1 | 2,787,642 | 90.3 |
| 特 別 利 益 | 4,940,785 | 0.1 | 5,555,253 | 0.1 | 6,881,187 | 0.1 | 1,325,934 | 23.9 |
| 固定資産売却益 | 4,910,038 | 0.1 | 4,336,520 | 0.1 | 6,855,194 | 0.1 | 2,518,674 | 58.1 |
| 過年度損益修正益 | 30,747 | 0.0 | 67,292 | 0.0 | 25,993 | 0.0 | △ 41,299 | △ 61.4 |
| その他特別利益 | — | — | 1,151,441 | 0.0 | — | — | △ 1,151,441 | — |
| 小 計 | 5,003,584,314 | 100.0 | 4,972,386,893 | 100.0 | 4,873,389,648 | 100.0 | △ 98,997,245 | △ 2.0 |
| 合 計 | 5,003,584,314 | — | 4,972,386,893 | — | 4,873,389,648 | — | △ 98,997,245 | △ 2.0 |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

水道事業会計

| 節 別 | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前年度比較増減 | |
|-------------|-------------|------|-------------|------|-------------|------|--------------|---------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 |
| 給料 | 432,939,501 | 9.7 | 435,765,398 | 10.0 | 433,170,290 | 10.2 | △ 2,595,108 | △ 0.6 |
| 手当等 | 211,776,044 | 4.7 | 195,327,715 | 4.5 | 190,707,283 | 4.5 | △ 4,620,432 | △ 2.4 |
| 賞与引当金繰入額 | 60,259,582 | 1.4 | 57,601,301 | 1.3 | 54,971,423 | 1.3 | △ 2,629,878 | △ 4.6 |
| 報酬 | 1,080,000 | 0.0 | 1,200,000 | 0.0 | 1,200,000 | 0.0 | 0 | — |
| 法定福利費 | 134,778,009 | 3.0 | 130,241,301 | 3.0 | 127,895,414 | 3.0 | △ 2,345,887 | △ 1.8 |
| 法定福利費引当金繰入額 | 11,600,635 | 0.3 | 11,011,219 | 0.3 | 10,592,944 | 0.2 | △ 418,275 | △ 3.8 |
| 退職給付費 | 80,321,443 | 1.8 | 67,137,138 | 1.5 | 73,530,273 | 1.7 | 6,393,135 | 9.5 |
| 動力費 | 194,785,142 | 4.4 | 178,305,552 | 4.1 | 192,880,193 | 4.5 | 14,574,641 | 8.2 |
| 薬品費 | 39,727,167 | 0.9 | 39,509,187 | 0.9 | 41,303,245 | 1.0 | 1,794,058 | 4.5 |
| 材料費 | 29,929,133 | 0.7 | 16,133,021 | 0.4 | 17,904,282 | 0.4 | 1,771,261 | 11.0 |
| 路面復旧費 | — | — | 6,443,194 | 0.1 | — | — | △ 6,443,194 | — |
| 工事請負費 | 13,481,558 | 0.3 | 8,970,000 | 0.2 | 9,603,000 | 0.2 | 633,000 | 7.1 |
| 修繕費 | 80,304,080 | 1.8 | 57,885,618 | 1.3 | 71,285,185 | 1.7 | 13,399,567 | 23.1 |
| 賃金 | 3,302,722 | 0.1 | — | — | — | — | — | — |
| 旅費 | 1,285,137 | 0.0 | 4,000 | 0.0 | 60,002 | 0.0 | 56,002 | 1,400.1 |
| 被服費 | — | — | 36,577 | 0.0 | 2,326,687 | 0.1 | 2,290,110 | 6,261.1 |
| 備消品費 | 16,743,528 | 0.4 | 18,059,426 | 0.4 | 11,060,877 | 0.3 | △ 6,998,549 | △ 38.8 |
| 燃料費 | 2,923,169 | 0.1 | 1,638,125 | 0.0 | 2,092,676 | 0.0 | 454,551 | 27.7 |
| 光熱水費 | 6,770,421 | 0.2 | 3,256,291 | 0.1 | 2,473,473 | 0.1 | △ 782,818 | △ 24.0 |
| 印刷製本費 | 1,719,147 | 0.0 | 1,595,329 | 0.0 | 1,268,592 | 0.0 | △ 326,737 | △ 20.5 |
| 通信運搬費 | 9,398,206 | 0.2 | 10,138,377 | 0.2 | 9,710,250 | 0.2 | △ 428,127 | △ 4.2 |
| 手数料 | 26,171,239 | 0.6 | 25,348,540 | 0.6 | 13,519,728 | 0.3 | △ 11,828,812 | △ 46.7 |
| 委託料 | 552,591,048 | 12.4 | 535,065,299 | 12.3 | 529,883,291 | 12.4 | △ 5,182,008 | △ 1.0 |
| 賃借料 | 4,661,722 | 0.1 | 21,459,120 | 0.5 | 19,454,725 | 0.5 | △ 2,004,395 | △ 9.3 |
| 負担金 | 22,822,824 | 0.5 | 25,543,725 | 0.6 | 29,936,192 | 0.7 | 4,392,467 | 17.2 |

費用節別決算比較表

(単位：円・%)

| 節 別 | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前年度比較増減 | |
|---------------|---------------|-------|---------------|-------|---------------|-------|--------------|--------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 |
| 食糧費 | 83,125 | 0.0 | — | — | — | — | — | — |
| 研修費 | 3,155,453 | 0.1 | 558,510 | 0.0 | 1,059,730 | 0.0 | 501,220 | 89.7 |
| 厚生費 | 1,166,139 | 0.0 | 1,138,492 | 0.0 | 1,226,552 | 0.0 | 88,060 | 7.7 |
| 補助交付金 | 4,189,000 | 0.1 | 2,576,000 | 0.1 | 2,557,000 | 0.1 | △ 19,000 | △ 0.7 |
| 交付金 | 10,236,700 | 0.2 | 9,953,700 | 0.2 | 9,666,100 | 0.2 | △ 287,600 | △ 2.9 |
| 会費負担金 | 1,052,802 | 0.0 | 987,292 | 0.0 | 912,510 | 0.0 | △ 74,782 | △ 7.6 |
| 公課費 | 377,300 | 0.0 | 398,200 | 0.0 | 387,700 | 0.0 | △ 10,500 | △ 2.6 |
| 保険料 | 4,892,288 | 0.1 | 5,381,417 | 0.1 | 5,263,101 | 0.1 | △ 118,316 | △ 2.2 |
| 使用料 | 749,306 | 0.0 | 496,820 | 0.0 | 478,786 | 0.0 | △ 18,034 | △ 3.6 |
| 補償費 | 1,044,164 | 0.0 | 984,000 | 0.0 | 806,819 | 0.0 | △ 177,181 | △ 18.0 |
| 報償費 | — | — | — | — | 20,000 | 0.0 | 20,000 | — |
| 貸倒引当金 繰入額 | 1,742,390 | 0.0 | 2,363,952 | 0.1 | 9,876,198 | 0.2 | 7,512,246 | 317.8 |
| 減価償却費 | 1,969,441,960 | 44.1 | 1,936,124,386 | 44.6 | 1,966,981,350 | 46.2 | 30,856,964 | 1.6 |
| 売電施設 減価償却費 | 34,740,724 | 0.8 | 34,740,724 | 0.8 | 34,740,724 | 0.8 | 0 | — |
| 固定資産 除却費 | 73,674,291 | 1.7 | 116,305,571 | 2.7 | 32,524,283 | 0.8 | △ 83,781,288 | △ 72.0 |
| 材料売却原価 | 334,980 | 0.0 | 283,500 | 0.0 | — | — | △ 283,500 | — |
| 企業債利息 | 410,919,656 | 9.2 | 372,985,013 | 8.6 | 336,089,129 | 7.9 | △ 36,895,884 | △ 9.9 |
| 不用品 売却原価 | 1,674,330 | 0.0 | — | — | 3,940,507 | 0.1 | 3,940,507 | — |
| 雑支出 | 699,241 | 0.0 | 725,249 | 0.0 | 636,148 | 0.0 | △ 89,101 | △ 12.3 |
| 固定資産 売却損 | 2,479,746 | 0.1 | 717,459 | 0.0 | 2,210,214 | 0.1 | 1,492,755 | 208.1 |
| 過年度損益 修正損 | 973,452 | 0.0 | 1,983,036 | 0.0 | 1,255,810 | 0.0 | △ 727,226 | △ 36.7 |
| 合 計 | 4,462,998,504 | 100.0 | 4,336,378,774 | 100.0 | 4,257,462,686 | 100.0 | △ 78,916,088 | △ 1.8 |

比較貸借対照表

(単位：円・%)

| 科 目 | 貸 方 | | | | | | | |
|-----------------|-----------------|--------|-----------------|--------|-----------------|--------|-----------------|--------|
| | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前 年 度 比 較 増 減 | |
| | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 率 |
| 負 債 | 31,533,426,250 | 60.4 | 30,589,483,054 | 58.9 | 29,496,424,323 | 57.3 | △ 1,093,058,731 | △ 3.6 |
| 固定負債 | 18,845,068,594 | 36.1 | 17,985,365,551 | 34.6 | 16,999,033,109 | 33.0 | △ 986,332,442 | △ 5.5 |
| 企業債 | 17,365,548,760 | 33.3 | 16,507,925,648 | 31.8 | 15,543,674,946 | 30.2 | △ 964,250,702 | △ 5.8 |
| 建設改良企業債 (※) | 17,365,548,760 | 33.3 | 16,507,925,648 | 31.8 | 15,543,674,946 | 30.2 | △ 964,250,702 | △ 5.8 |
| 引当金 | 1,479,519,834 | 2.8 | 1,477,439,903 | 2.8 | 1,455,358,163 | 2.8 | △ 22,081,740 | △ 1.5 |
| 退職給付引当金 | 1,227,917,546 | 2.4 | 1,225,837,615 | 2.4 | 1,208,690,875 | 2.3 | △ 17,146,740 | △ 1.4 |
| 修繕引当金 | 251,602,288 | 0.5 | 251,602,288 | 0.5 | 246,667,288 | 0.5 | △ 4,935,000 | △ 2.0 |
| 流動負債 | 2,080,924,965 | 4.0 | 2,076,589,405 | 4.0 | 2,089,077,327 | 4.1 | 12,487,922 | 0.6 |
| 企業債 | 1,525,482,263 | 2.9 | 1,542,423,112 | 3.0 | 1,542,350,702 | 3.0 | △ 72,410 | △ 0.0 |
| 建設改良企業債 (※) | 1,525,482,263 | 2.9 | 1,542,423,112 | 3.0 | 1,542,350,702 | 3.0 | △ 72,410 | △ 0.0 |
| 未払金 | 395,914,440 | 0.8 | 293,997,160 | 0.6 | 335,429,475 | 0.7 | 41,432,315 | 14.1 |
| 前受金 | 110,810 | 0.0 | 110,810 | 0.0 | 110,810 | 0.0 | 0 | — |
| 引当金 | 92,678,829 | 0.2 | 88,869,272 | 0.2 | 85,013,582 | 0.2 | △ 3,855,690 | △ 4.3 |
| 賞与引当金 | 77,705,094 | 0.1 | 74,565,828 | 0.1 | 71,238,932 | 0.1 | △ 3,326,896 | △ 4.5 |
| 法定福利費引当 金 | 14,973,735 | 0.0 | 14,303,444 | 0.0 | 13,774,650 | 0.0 | △ 528,794 | △ 3.7 |
| その他流動負債 | 66,738,623 | 0.1 | 151,189,051 | 0.3 | 126,172,758 | 0.2 | △ 25,016,293 | △ 16.5 |
| 繰延収益 | 10,607,432,691 | 20.3 | 10,527,528,098 | 20.3 | 10,408,313,887 | 20.2 | △ 119,214,211 | △ 1.1 |
| 長期前受金 | 19,656,001,018 | 37.7 | 20,015,944,247 | 38.5 | 20,356,176,780 | 39.5 | 340,232,533 | 1.7 |
| 収益化累計額 | △ 9,048,568,327 | △ 17.3 | △ 9,488,416,149 | △ 18.3 | △ 9,947,862,893 | △ 19.3 | △ 459,446,744 | △ 4.8 |
| 資 本 | 20,660,191,722 | 39.6 | 21,362,044,073 | 41.1 | 21,978,847,860 | 42.7 | 616,803,787 | 2.9 |
| 資本金 | 14,956,790,566 | 28.7 | 15,685,389,007 | 30.2 | 16,468,658,668 | 32.0 | 783,269,661 | 5.0 |
| 剰余金 | 5,703,401,156 | 10.9 | 5,676,655,066 | 10.9 | 5,510,189,192 | 10.7 | △ 166,465,874 | △ 2.9 |
| 資本剰余金 | 805,893,031 | 1.5 | 806,737,263 | 1.6 | 807,614,088 | 1.6 | 876,825 | 0.1 |
| 国庫補助金 | 36,216,975 | 0.1 | 36,216,975 | 0.1 | 36,216,975 | 0.1 | 0 | — |
| 県補助金 | 11,701,220 | 0.0 | 11,701,220 | 0.0 | 11,701,220 | 0.0 | 0 | — |
| 工事負担金 | 224,760,139 | 0.4 | 224,760,139 | 0.4 | 224,760,139 | 0.4 | 0 | — |
| 受贈財産評価額 | 286,689,461 | 0.5 | 286,689,461 | 0.6 | 286,689,461 | 0.6 | 0 | — |
| 他会計負担金 | 28,712,175 | 0.1 | 28,712,175 | 0.1 | 28,712,175 | 0.1 | 0 | — |
| 加入金 | 169,895,521 | 0.3 | 169,895,521 | 0.3 | 169,895,521 | 0.3 | 0 | — |
| 他会計補助金 | 47,917,540 | 0.1 | 48,761,772 | 0.1 | 49,638,597 | 0.1 | 876,825 | 1.8 |
| 利益剰余金 | 4,897,508,125 | 9.4 | 4,869,917,803 | 9.4 | 4,702,575,104 | 9.1 | △ 167,342,699 | △ 3.4 |
| 減債積立金 | 1,182,445,852 | 2.3 | 839,762,001 | 1.6 | 639,793,613 | 1.2 | △ 199,968,388 | △ 23.8 |
| 建設改良積立金 | 2,510,878,022 | 4.8 | 2,610,878,022 | 5.0 | 2,910,878,022 | 5.7 | 300,000,000 | 11.5 |
| 当年度未処分利 益剰余金 | 1,204,184,251 | 2.3 | 1,419,277,780 | 2.7 | 1,151,903,469 | 2.2 | △ 267,374,311 | △ 18.8 |
| 合 計 | 52,193,617,972 | 100.0 | 51,951,527,127 | 100.0 | 51,475,272,183 | 100.0 | △ 476,254,944 | △ 0.9 |

※ 建設改良企業債…建設改良費等の財源に充てるための企業債

水道事業会計比較キャッシュ・フロー計算書

(単位：円・%)

| 区 分 | 元 年 度 | 2 年 度 | 3 年 度 | 前 年 度 比 較 増 減 | |
|---------------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|---------------|---------|
| | 金 額 | 金 額 | 金 額 | 金 額 | 率 |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | 2,011,277,656 | 2,295,591,796 | 2,186,750,780 | △ 108,841,016 | △ 4.7 |
| 当年度純利益 (△は純損失) | 540,585,810 | 636,008,119 | 615,926,962 | △ 20,081,157 | △ 3.2 |
| 減価償却費 | 2,004,182,684 | 1,970,865,110 | 2,001,722,074 | 30,856,964 | 1.6 |
| 固定資産除却費 | 73,674,291 | 116,305,571 | 32,524,283 | △ 83,781,288 | △ 72.0 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | 36,697,387 | △ 2,079,931 | △ 17,146,740 | △ 15,066,809 | △ 724.4 |
| 修繕引当金の増減額 (△は減少) | — | — | △ 4,935,000 | △ 4,935,000 | — |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 39,518 | 224,004 | 8,682,714 | 8,458,710 | 3,776.1 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 2,094,635 | △ 2,658,281 | △ 2,629,878 | 28,403 | 1.1 |
| 法定福利費引当金の増減額 (△は減少) | 285,506 | △ 589,416 | △ 418,275 | 171,141 | 29.0 |
| 長期前受金戻入額 | △ 485,242,323 | △ 494,271,946 | △ 491,356,077 | 2,915,869 | 0.6 |
| 受取利息及び配当金 | △ 1,282,704 | △ 2,160,293 | △ 1,485,371 | 674,922 | 31.2 |
| 支払利息 | 410,919,656 | 372,985,013 | 336,089,129 | △ 36,895,884 | △ 9.9 |
| 有形固定資産売却益 | △ 4,910,038 | △ 4,336,520 | △ 6,855,194 | △ 2,518,674 | △ 58.1 |
| 有形固定資産売却損 | 2,479,746 | 717,459 | 2,210,214 | 1,492,755 | 208.1 |
| 過年度損益修正損 | — | — | 23,888 | 23,888 | — |
| 未収金の増減額 (△は増加) | 12,576,899 | △ 78,753,962 | △ 7,358,312 | 71,395,650 | 90.7 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △ 127,991,910 | 43,762,550 | 74,727,966 | 30,965,416 | 70.8 |
| 前受金の増減額 (△は減少) | △ 13,357,400 | — | — | — | — |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 31,980,979 | 5,948,611 | 6,648,448 | 699,837 | 11.8 |
| 前払費用の増減額 (△は増加) | 100,000 | — | — | — | — |
| 預り金の増減額 (△は減少) | △ 61,918,128 | 104,450,428 | △ 25,016,293 | △ 129,466,721 | △ 124.0 |
| 小 計 | 2,420,914,608 | 2,666,416,516 | 2,521,354,538 | △ 145,061,978 | △ 5.4 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,282,704 | 2,160,293 | 1,485,371 | △ 674,922 | △ 31.2 |
| 利息の支払額 | △ 410,919,656 | △ 372,985,013 | △ 336,089,129 | 36,895,884 | 9.9 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 1,450,758,797 | △ 1,843,119,627 | △ 993,448,566 | 849,671,061 | 46.1 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △ 1,820,694,002 | △ 2,123,928,193 | △ 1,552,915,647 | 571,012,546 | 26.9 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 6,199,170 | 5,600,606 | 8,305,380 | 2,704,774 | 48.3 |
| 有価証券の取得による支出 | △ 100,000,000 | △ 99,634,000 | — | 99,634,000 | — |
| 国・県補助金による収入 | 34,668,351 | 32,846,000 | 70,422,926 | 37,576,926 | 114.4 |
| 工事負担金による収入 | 80,566,684 | 50,905,960 | 134,542,775 | 83,636,815 | 164.3 |
| 加入金による収入 | 208,520,000 | 155,440,000 | 163,000,000 | 7,560,000 | 4.9 |
| 一般会計又は他の特別会計からの 繰入金による収入 | 59,981,000 | 55,650,000 | 103,196,000 | 47,546,000 | 85.4 |
| 他会計貸付金の回収による収入 (△は支出) | 80,000,000 | 80,000,000 | 80,000,000 | 0 | — |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 878,419,398 | △ 775,682,263 | △ 964,323,112 | △ 188,640,849 | △ 24.3 |
| 建設改良費等の財源に充てるための 企業債による収入 | 562,300,000 | 684,800,000 | 578,100,000 | △ 106,700,000 | △ 15.6 |
| 建設改良費等の財源に充てるための 企業債の償還による支出 | △ 1,475,419,398 | △ 1,525,482,263 | △ 1,542,423,112 | △ 16,940,849 | △ 1.1 |
| 他会計からの出資による収入 | 34,700,000 | 65,000,000 | — | △ 65,000,000 | — |
| 資金増減額 (△は減少) | △ 317,900,539 | △ 323,210,094 | 228,979,102 | 552,189,196 | 170.8 |
| 資 金 期 首 残 高 | 5,189,695,600 | 4,871,795,061 | 4,548,584,967 | △ 323,210,094 | △ 6.6 |
| 資 金 期 末 残 高 | 4,871,795,061 | 4,548,584,967 | 4,777,564,069 | 228,979,102 | 5.0 |

(注)間接法により作成されている。

公共下水道事業会計

公共下水道事業会計

1 業務状況 [審査資料：業務実績比較表（118～119ページ）参照]

(1) 業務実績

ア 業務予定量と実績比較

当年度、公共下水道事業会計予算に定められた業務予定量並びに実績及び達成率は、第1表のとおりである。

第1表 業務予定量と実績比較

(単位：戸・m³・千円・%)

| 区 分 | | 業務予定量 | 実 績 | 達 成 率 |
|-----------------|-----------|------------|------------|-------|
| 接 続 戸 数 | | 47,627 | 46,864 | 98.4 |
| 年 間 総 処 理 水 量 | | 29,458,017 | 20,140,142 | 68.4 |
| 1 日 平 均 処 理 水 量 | | 80,707 | 55,178 | 68.4 |
| 主要な建設 改良事業 | 下水道施設整備事業 | 2,306,127 | 315,090 | 13.7 |

イ 人口普及率等の状況

最近3か年間における人口普及率等の推移は、第2表のとおりである。

第2表 人口普及率等の推移

(単位：戸・人・%)

| 区 分 | 元 年 度 | 2 年 度 | 3 年 度 | 対前年度比較 | |
|---------------|---------|---------|---------|---------|-------|
| | | | | 数 量 | 増減率 |
| 接 続 戸 数 | 45,924 | 46,370 | 46,864 | 494 | 1.1 |
| 行政区域内人口 (A) | 252,304 | 251,403 | 249,962 | △ 1,441 | △ 0.6 |
| 処理区域内人口 (B) | 77,459 | 77,138 | 76,782 | △ 356 | △ 0.5 |
| 人口普及率 (B/A) | 30.7 | 30.7 | 30.7 | 0.0 | — |
| 水洗便所設置済人口 (C) | 69,611 | 69,136 | 68,663 | △ 473 | △ 0.7 |
| 水洗化率 (C/B) | 89.9 | 89.6 | 89.4 | △ 0.2 | △ 0.2 |

当年度における接続戸数は4万6,864戸で、前年度に比べて494戸（1.1%）の増加となっている。人口普及率は30.7%で、前年度と同数となっている。また、水洗化率は89.4%で、前年度に比べて0.2ポイント低下している。

ウ 処理水量等の状況

最近3か年間における処理水量等の推移は、第3表のとおりである。

第3表 処理水量等の推移

(単位：m³・%)

| 区 分 | 元 年 度 | 2 年 度 | 3 年 度 | 対前年度比較 | |
|-----------------|------------|------------|------------|-----------|-------|
| | | | | 数 量 | 増減率 |
| 年 間 総 処 理 水 量 | 21,347,025 | 20,857,987 | 20,140,142 | △ 717,845 | △ 3.4 |
| 汚 水 処 理 水 量 (A) | 15,664,253 | 13,823,616 | 14,666,752 | 843,136 | 6.1 |
| 有 収 水 量 (B) | 10,674,937 | 10,480,439 | 10,308,821 | △ 171,618 | △ 1.6 |
| 有 収 率 (B/A) | 68.1 | 75.8 | 70.3 | △ 5.5 | △ 7.3 |

当年度における年間総処理水量は2,014万142m³で、前年度に比べて71万7,845m³ (3.4%)の減少となっている。汚水処理水量は1,466万6,752m³で、前年度に比べて84万3,136m³ (6.1%)増加し、有収水量は1,030万8,821m³で、前年度に比べて17万1,618m³ (1.6%)減少している。また、有収率は70.3%となり、前年度に比べて5.5ポイント低下している。

(2) 施設利用状況

最近3か年間における施設の利用状況の推移は、第4表のとおりである。

第4表 施設利用状況の推移

(単位：m³・%)

| 区 分 | 元 年 度 | 2 年 度 | 3 年 度 | 全 国 平 均 (2 年 度) |
|---------------------------|--------|--------|--------|--------------------|
| 施 設 利 用 率 (C/A) | 48.6 | 48.7 | 48.2 | 62.0 |
| 負 荷 率 (C/B) | 71.4 | 70.5 | 68.1 | 72.0 |
| 最 大 稼 働 率 (B/A) | 68.0 | 69.1 | 70.7 | 86.1 |
| 晴 天 時 1 日 処 理 能 力 (A) | 93,400 | 93,400 | 93,400 | 41,107 |
| 晴 天 時 1 日 最 大 処 理 水 量 (B) | 63,498 | 64,503 | 66,073 | 35,407 |
| 晴 天 時 1 日 平 均 処 理 水 量 (C) | 45,346 | 45,463 | 45,000 | 25,480 |

施設利用率とは、処理施設が有効に利用されているかどうかを判断するもので、前年度に比べて0.5ポイント低下し、48.2%となっている。これは、晴天時1日平均処理水量が減少したことによるものである。

負荷率とは、処理施設が平均的に稼働しているかどうかを判断するもので、前年度に比べて2.4ポイント低下し、68.1%となっている。これは、晴天時1日最大処理水量が増加し、晴天時1日平均処理水量が減少したことによるものである。

最大稼働率とは、施設的能力が適正かどうかを判断するもので、前年度に比べて1.6ポイント上昇し、70.7%となっている。これは、晴天時1日最大処理水量が増加したことによるものである。

2 予算の執行状況

当年度の予算の執行状況は、第5表及び第6表のとおりである。

(1) 収益的収入及び支出

第5表 収益的収支の状況

(収益的収入)

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 額 | 決 算 額 | 予算額に比べ 決算額の増減 | 執行率 |
|---------|---------------|---------------|------------------|-------|
| 下水道事業収益 | 4,570,402,000 | 4,446,767,767 | △ 123,634,233 | 97.3 |
| 営業収益 | 2,974,013,000 | 2,823,443,928 | △ 150,569,072 | 94.9 |
| 営業外収益 | 1,596,289,000 | 1,623,198,102 | 26,909,102 | 101.7 |
| 特別利益 | 100,000 | 125,737 | 25,737 | 125.7 |

※ 決算額には、仮受消費税及び地方消費税126,175,869円を含む。

(収益的支出)

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 額 | 決 算 額 | 翌年度 繰越額 | 不 用 額 | 執行率 |
|---------|---------------|---------------|------------|-------------|------|
| 下水道事業費用 | 4,719,564,900 | 4,436,073,281 | 7,417,300 | 276,074,319 | 94.0 |
| 営業費用 | 4,231,434,900 | 4,005,603,540 | 7,417,300 | 218,414,060 | 94.7 |
| 営業外費用 | 476,130,000 | 429,367,112 | — | 46,762,888 | 90.2 |
| 特別損失 | 2,000,000 | 1,102,629 | — | 897,371 | 55.1 |
| 予備費 | 10,000,000 | 0 | — | 10,000,000 | — |

※ 決算額には、仮払消費税及び地方消費税89,235,348円を含む。

ア 収益的収入

決算額は44億4,676万8千円で、予算額45億7,040万2千円に対し、執行率97.3%、1億2,363万4千円の減収となっている。

[主な増減額]

| | | |
|-------|---------------|-------------|
| 営業外収益 | 消費税及び地方消費税還付金 | 54,199 千円 |
| | 長期前受金戻入 | △ 53,403 千円 |
| 営業収益 | 他会計負担金 | △ 98,833 千円 |
| | 受託事業収益 | △ 46,173 千円 |

イ 収益的支出

決算額は44億3,607万3千円で、予算額47億1,956万5千円に対し、執行率94.0%、741万7千円が翌年度繰越額となり、2億7,607万4千円が不用額となっている。

[翌年度への繰越額]

| | | |
|------|-------------|----------|
| 営業費用 | 下水道設備維持補修事業 | 7,417 千円 |
|------|-------------|----------|

[主な不用額]

| | | |
|-------|------------|----------|
| 営業費用 | 資産減耗費 | 40,609千円 |
| | 委託料 | 32,204千円 |
| | 手当等 | 30,387千円 |
| | 減価償却費 | 24,559千円 |
| 営業外費用 | 消費税及び地方消費税 | 35,429千円 |

(2) 資本的収入及び支出

第6表 資本的収支の状況

(資本的収入)

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 額 | うち繰越 財源充当額 | 決 算 額 | 予算額に比べ 決算額の増減 | 執行率 |
|------------|---------------|---------------|---------------|------------------|------|
| 資本的収入 | 4,903,124,715 | 1,670,180,715 | 2,896,434,600 | △ 2,006,690,115 | 59.1 |
| 企業債 | 3,385,200,000 | 1,084,000,000 | 2,173,400,000 | △ 1,211,800,000 | 64.2 |
| 負担金 | 100,878,000 | 18,150,000 | 59,097,326 | △ 41,780,674 | 58.6 |
| 補助金 | 1,363,530,715 | 568,030,715 | 612,634,274 | △ 750,896,441 | 44.9 |
| 他会計 出資金 | 53,516,000 | — | 51,303,000 | △ 2,213,000 | 95.9 |

※ 決算額には、仮受消費税及び地方消費税1,438,772円を含む。

(資本的支出)

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 額 | 決 算 額 | 翌年度 繰越額 | 不 用 額 | 執行率 |
|------------|---------------|---------------|---------------|-------------|-------|
| 資本的支出 | 6,277,604,830 | 4,255,327,440 | 1,769,356,060 | 252,921,330 | 67.8 |
| 建設改良費 | 4,066,427,830 | 2,044,160,517 | 1,769,356,060 | 252,911,253 | 50.3 |
| 企業債 償還金 | 2,211,177,000 | 2,211,166,923 | — | 10,077 | 100.0 |

※ 決算額には、仮払消費税及び地方消費税178,407,597円を含む。

ア 資本的収入

決算額は28億9,643万5千円で、予算額49億312万5千円に対し、執行率59.1%、20億669万円の減収となっている。

[主な増減額]

| | |
|-----|---------------|
| 企業債 | △ 1,211,800千円 |
| 補助金 | △ 750,896千円 |

イ 資本的支出

決算額は42億5,532万7千円で、予算額62億7,760万5千円に対し、執行率67.8%、17億6,935万6千円が翌年度繰越額となり、2億5,292万1千円が不用額となっている。

[翌年度への繰越額]

建設改良費

下水管渠築造事業 ほか2件 1,769,356 千円

[主な不用額]

| | | |
|-------|-------|------------|
| 建設改良費 | 工事請負費 | 154,444 千円 |
| | 委託料 | 58,195 千円 |
| | 手当等 | 12,285 千円 |

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額13億5,889万3千円は、繰越工事資金5,943万8千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1億1,763万6千円、過年度分損益勘定留保資金4億6,703万1千円、当年度分損益勘定留保資金7億1,478万8千円で補てんしている。

(3) 予算に定められた限度条項等

当年度予算に定められた限度条項及び流用禁止項目のうち、当事業に係る該当事項は次のとおりである。いずれも予算の範囲内で執行されている。なお、流用禁止項目については、他の経費との流用は認められなかった。

ア 債務負担行為限度額

下水道施設整備事業

| | | | |
|-------|--------------|-------|------------|
| (期 間) | 令和3年度及び令和4年度 | | |
| (限度額) | 270,000 千円 | (契約額) | 165,484 千円 |

イ 企業債借入限度額

下水道建設事業

| | | | |
|-------|--------------|----------|--------------|
| (限度額) | 2,301,200 千円 | (借入額) | 1,106,800 千円 |
| | | (翌年度繰越額) | 1,090,800 千円 |

ウ 一時借入金限度額

| | | | |
|-------|--------------|---------|--------------|
| (限度額) | 5,000,000 千円 | (最高借入額) | 1,400,000 千円 |
|-------|--------------|---------|--------------|

エ 議会の議決を経なければ流用することのできない経費

職員給与費

| | | | |
|-------|------------|-------|------------|
| (予算額) | 742,029 千円 | (決算額) | 676,220 千円 |
|-------|------------|-------|------------|

(4) 他会計からの繰入金

一般会計からの繰入金の状況は、第7表のとおりである。

第7表 一般会計からの繰入金の状況

(単位：千円)

| 区 分 | | | 2 年度 | 3 年度 |
|---------|-------|--------------------|-----------|-----------|
| 補助金 | 収益的収入 | 分流式下水道等に要する経費補助 | 172,263 | 178,701 |
| | | 汚水公債費等にかかる企業債利息補助 | 113,733 | 99,992 |
| | | 特別損失補てん補助 | 30,313 | — |
| | | 特定環境保全公共下水道管理運営費補助 | 19,593 | 67,164 |
| | | 地下水漏入対策費補助 | 3,799 | 11,648 |
| | | 高度処理にかかる経費補助 | 17,822 | 22,322 |
| | | 水質規制にかかる経費補助 | 5,400 | 5,353 |
| | | 児童手当補助 | 2,938 | 2,468 |
| | | その他補助 | 10,123 | 49,711 |
| 補 助 金 計 | | | 375,984 | 437,359 |
| 負担金 | 収益的収入 | 雨水処理負担金 | 1,352,824 | 1,175,833 |
| 出資金 | 資本的収入 | 一般会計出資金 | 61,081 | 51,303 |
| 合 計 | | | 1,789,889 | 1,664,495 |

3 経営成績 [審査資料：比較損益計算書（120～121ページ）・比較キャッシュ・フロー計算書（126ページ）参照]

経営収支の状況は、第8表のとおりである。

第8表 経営収支の状況

(単位：円)

| 区 分 | 事 業 収 益 | 事 業 費 用 | 純利益（△純損失） |
|-------|---------------|---------------|---------------|
| 2 年 度 | 4,408,831,653 | 4,389,101,293 | 19,730,360 |
| 3 年 度 | 4,266,425,589 | 4,373,366,714 | △ 106,941,125 |

当年度の経営収支は、事業収益42億6,642万6千円に対し、事業費用43億7,336万7千円で、1億694万1千円の純損失が生じている。

なお、前年度に生じた未処分利益剰余金により欠損を補填し、当年度未処理欠損金は8,721万1千円となっている。

(1) 収 益

収益を項目別に前年度と比較すると、第9表のとおりである。

第9表 収 益 項 目 別 比 較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対前年度比較 | |
|-----------|---------------|-------|---------------|-------|---------------|--------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増減率 |
| 営 業 収 益 | 2,907,954,156 | 66.0 | 2,697,297,375 | 63.2 | △ 210,656,781 | △ 7.2 |
| 営 業 外 収 益 | 1,500,710,208 | 34.0 | 1,569,006,441 | 36.8 | 68,296,233 | 4.6 |
| 特 別 利 益 | 167,289 | 0.0 | 121,773 | 0.0 | △ 45,516 | △ 27.2 |
| 合 計 | 4,408,831,653 | 100.0 | 4,266,425,589 | 100.0 | △ 142,406,064 | △ 3.2 |

事業収益42億6,642万6千円の内訳は、営業収益26億9,729万7千円、営業外収益15億6,900万6千円、特別利益12万2千円となっている。

ア 営業収益

営業収益26億9,729万7千円は、前年度に比べて2億1,065万7千円（7.2%）の減収となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | |
|--------|---|------------|
| 他会計負担金 | △ | 176,991 千円 |
| 下水道使用料 | △ | 17,356 千円 |
| 受託事業収益 | △ | 15,592 千円 |

イ 営業外収益

営業外収益15億6,900万6千円は、前年度に比べて6,829万6千円（4.6%）の増収となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | |
|---------|--|-----------|
| 他会計補助金 | | 61,375 千円 |
| 長期前受金戻入 | | 6,884 千円 |

ウ 特別利益

特別利益12万2千円は、前年度に比べて4万6千円（27.2%）の減収となっている。

[対前年度増減額]

| | | |
|----------|---|-------|
| 過年度損益修正益 | △ | 46 千円 |
|----------|---|-------|

(2) 費用

費用を項目別に前年度と比較すると、第10表のとおりである。

第10表 費用項目別比較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対前年度比較 | |
|-------|---------------|-------|---------------|-------|--------------|--------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増減率 |
| 営業費用 | 3,817,937,493 | 87.0 | 3,916,373,203 | 89.6 | 98,435,710 | 2.6 |
| 営業外費用 | 502,314,944 | 11.4 | 455,895,893 | 10.4 | △ 46,419,051 | △ 9.2 |
| 特別損失 | 68,848,856 | 1.6 | 1,097,618 | 0.0 | △ 67,751,238 | △ 98.4 |
| 合 計 | 4,389,101,293 | 100.0 | 4,373,366,714 | 100.0 | △ 15,734,579 | △ 0.4 |

事業費用43億7,336万7千円の内訳は、営業費用39億1,637万3千円、営業外費用4億5,589万6千円、特別損失109万8千円となっている。

ア 営業費用

営業費用39億1,637万3千円は、前年度に比べて9,843万6千円（2.6%）の増加となっている。

[主な対前年度増減額]

| | |
|----------|-------------|
| 動力費 | 83,333 千円 |
| 修繕費 | 82,478 千円 |
| 委託料 | 13,014 千円 |
| 貸倒引当金繰入額 | 6,861 千円 |
| 光熱水費 | △ 67,716 千円 |
| 燃料費 | △ 9,214 千円 |
| 工事請負費 | △ 6,441 千円 |
| 備用品費 | △ 5,620 千円 |

イ 営業外費用

営業外費用4億5,589万6千円は、前年度に比べて4,641万9千円（9.2%）の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | |
|-------|-------------|
| 企業債利息 | △ 48,125 千円 |
|-------|-------------|

ウ 特別損失

特別損失109万8千円は、前年度に比べて6,775万1千円（98.4%）の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | |
|---------|-------------|
| その他特別損失 | △ 67,596 千円 |
|---------|-------------|

また、費用の性質別に前年度と比較すると、第11表のとおりである。

第11表 性質別費用構成

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対前年度比較 | |
|-------|---------------|-------|---------------|-------|---------------|--------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増減率 |
| 職員給与費 | 599,406,436 | 13.7 | 601,702,595 | 13.8 | 2,296,159 | 0.4 |
| 委託料 | 274,750,896 | 6.3 | 287,764,424 | 6.6 | 13,013,528 | 4.7 |
| 修繕費 | 106,749,388 | 2.4 | 189,227,775 | 4.3 | 82,478,387 | 77.3 |
| 動力費 | 130,795,428 | 3.0 | 214,128,709 | 4.9 | 83,333,281 | 63.7 |
| 薬品費 | 25,458,597 | 0.6 | 26,515,765 | 0.6 | 1,057,168 | 4.2 |
| 減価償却費 | 2,357,744,200 | 53.7 | 2,362,704,194 | 54.0 | 4,959,994 | 0.2 |
| 支払利息 | 477,506,681 | 10.9 | 429,232,588 | 9.8 | △ 48,274,093 | △ 10.1 |
| その他 | 416,689,667 | 9.5 | 262,090,664 | 6.0 | △ 154,599,003 | △ 37.1 |
| 合 計 | 4,389,101,293 | 100.0 | 4,373,366,714 | 100.0 | △ 15,734,579 | △ 0.4 |

(3) キャッシュ・フロー

キャッシュ・フローの状況を前年度と比較すると、第12表のとおりである。

第12表 キャッシュ・フロー比較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | 3 年 度 | 対前年度比較 | |
|------------------|-----------------|---------------|---------------|--------|
| | | | 金 額 | 増減率 |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | 1,480,186,293 | 1,085,063,108 | △ 395,123,185 | △ 26.7 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 1,004,791,739 | △ 810,671,391 | 194,120,348 | 19.3 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 530,532,305 | 13,536,077 | 544,068,382 | 102.6 |
| 資金増減額(△は減少) | △ 55,137,751 | 287,927,794 | 343,065,545 | 622.2 |
| 資金期首残高 | 462,167,542 | 407,029,791 | △ 55,137,751 | △ 11.9 |
| 資金期末残高 | 407,029,791 | 694,957,585 | 287,927,794 | 70.7 |

当年度末における資金（現金・預金）残高は6億9,495万8千円で、前年度末に比べて全体で2億8,792万8千円（70.7%）の増加となっている。また、資金増加額2億8,792万8千円の内訳は、業務活動によるキャッシュ・フロー10億8,506万3千円、投資活動によるキャッシュ・フロー△8億1,067万1千円、財務活動によるキャッシュ・フロー1,353万6千円で、前年度に比べて全体で3億4,306万6千円の増加となっている。

ア 業務活動によるキャッシュ・フロー

業務活動によるキャッシュ・フロー10億8,506万3千円は、前年度に比べて3億9,512万3千円（26.7%）の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | |
|---------|---|------------|
| 未払金の増減額 | △ | 205,527 千円 |
| 当年度純損失 | △ | 126,671 千円 |
| 預り金の増減額 | △ | 60,023 千円 |

イ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フロー△8億1,067万1千円は、前年度に比べて1億9,412万円（19.3%）の増加となっている。

[主な対前年度増減額]

| | |
|----------------|------------|
| 国・県補助金による収入 | 165,576 千円 |
| 有形固定資産の取得による支出 | 30,665 千円 |

ウ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フロー1,353万6千円は、前年度に比べて5億4,406万8千円（102.6%）の増加となっている。

[主な対前年度増減額]

| | |
|-----------------------------|------------|
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入 | 524,000 千円 |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出 | 29,846 千円 |

(4) 経営分析

収益及び費用に関する主要な比率等は、第13表のとおりである。

第13表 収益及び費用に関する比率等

(単位：%・円)

| 区 分 | 2 年 度 | 3 年 度 | 全 国 平 均 (2 年 度) |
|-------------|------------|------------|--------------------|
| 総 収 支 比 率 | 100.4 | 97.6 | 106.6 |
| 営 業 収 支 比 率 | 76.2 | 68.9 | 73.6 |
| 職員1人当たり営業収益 | 37,281,464 | 35,490,755 | 116,462,289 |
| 職員1人当たり営業費用 | 48,947,917 | 51,531,226 | 157,893,462 |

※ 経営分析比率計算式一覧表（188～189ページ）参照

4 財政状態 [審査資料：比較貸借対照表（124～125ページ）参照]

(1) 資産

資産を前年度と比較すると、第14表のとおりである。

第14表 資産 比較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 比 較 増 減 | |
|------|----------------|-------|----------------|-------|---------------|-------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増減率 |
| 固定資産 | 68,815,073,781 | 98.7 | 68,305,912,650 | 97.8 | △ 509,161,131 | △ 0.7 |
| 流動資産 | 919,819,085 | 1.3 | 1,502,356,189 | 2.2 | 582,537,104 | 63.3 |
| 合 計 | 69,734,892,866 | 100.0 | 69,808,268,839 | 100.0 | 73,375,973 | 0.1 |

当年度末における資産総額は698億826万9千円で、その内訳は、固定資産683億591万3千円、流動資産15億235万6千円であり、前年度末に比べて全体で7,337万6千円（0.1%）の増加となっている。

ア 固定資産

固定資産683億591万3千円は、前年度末に比べて5億916万1千円（0.7%）の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | | |
|--------|--------|---|------------|
| 有形固定資産 | 建物 | △ | 344,613 千円 |
| | 機械及び装置 | △ | 177,711 千円 |

イ 流動資産

流動資産15億235万6千円は、前年度末に比べて5億8,253万7千円（63.3%）の増加となっている。

[主な対前年度増減額]

| | |
|------|------------|
| 現金預金 | 287,928 千円 |
| 前払金 | 212,850 千円 |
| 未収金 | 89,852 千円 |

なお、当年度末における未収金は3億9,357万1千円となっており、その内訳は、第15表のとおりである。

第15表 未収金の内訳

(単位：円)

| 区 分 | | 28～30年度分 | 元年度分 | 2年度分 | 3年度分 | 合 計 |
|-------------------|----------------|-----------|-----------|-----------|-------------|-------------|
| 営 業 収 益 | 水道汚水 下水道使用料 | 1,106,809 | 968,668 | 2,354,858 | 220,763,992 | 225,194,327 |
| | 井戸汚水 下水道使用料 | — | 14,832 | 19,896 | 13,272,505 | 13,307,233 |
| | 受託事業収益 | — | — | — | 29,223,128 | 29,223,128 |
| | 督促手数料 | 22,300 | 11,800 | 25,900 | 121,600 | 181,600 |
| | 小 計 | 1,129,109 | 995,300 | 2,400,654 | 263,381,225 | 267,906,288 |
| 営業外収益 | | — | — | — | 105,218,485 | 105,218,485 |
| 受益者負担金 (資本的収入) | | 2,452,710 | 1,774,815 | 1,960,150 | 14,258,360 | 20,446,035 |
| 合 計 | | 3,581,819 | 2,770,115 | 4,360,804 | 382,858,070 | 393,570,808 |

上表のうち、営業収益の当年度の未収金の大半は、制度上納入が1か月遅れになる下水道使用料等にかかるものである。また、営業外収益の未収金の大半は、消費税及び地方消費税還付金及び一般会計からの補助金であり、翌年度4月以降に還付及び交付されるものである。

なお、未収金に対する当年度末の貸倒引当金は977万2千円となっている。

最近3か年間ににおける不納欠損額の推移は、第16表のとおりである。

第16表 不納欠損額の推移

(単位：円・%)

| 区 分 | 元年度 | 2年度 | 3年度 | 対前年度比較 | |
|----------------|-----------|-----------|---------|-----------|--------|
| | | | | 金 額 | 増減率 |
| 水道汚水 下水道使用料 | 655,817 | 342,701 | 377,251 | 34,550 | 10.1 |
| 督促手数料 | — | 9,300 | 1,100 | △ 8,200 | △ 88.2 |
| 受益者負担金 | 1,032,125 | 881,995 | 69,410 | △ 812,585 | △ 92.1 |
| 合 計 | 1,687,942 | 1,233,996 | 447,761 | △ 786,235 | △ 63.7 |

当年度の不納欠損額は、44万8千円で、前年度に比べて78万6千円(63.7%)減少している。

(2) 負債及び資本

負債及び資本を前年度と比較すると、第17表のとおりである。

第17表 負債・資本比較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対前年度比較 | |
|------|----------------|-------|----------------|-------|---------------|-------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増減率 |
| 負 債 | 58,114,347,921 | 83.3 | 58,243,362,019 | 83.4 | 129,014,098 | 0.2 |
| 固定負債 | 29,335,431,768 | 42.1 | 29,299,267,602 | 42.0 | △ 36,164,166 | △ 0.1 |
| 流動負債 | 2,590,997,303 | 3.7 | 3,276,050,395 | 4.7 | 685,053,092 | 26.4 |
| 繰延収益 | 26,187,918,850 | 37.6 | 25,668,044,022 | 36.8 | △ 519,874,828 | △ 2.0 |
| 資 本 | 11,620,544,945 | 16.7 | 11,564,906,820 | 16.6 | △ 55,638,125 | △ 0.5 |
| 資本金 | 5,773,774,482 | 8.3 | 5,825,077,482 | 8.3 | 51,303,000 | 0.9 |
| 剰余金 | 5,846,770,463 | 8.4 | 5,739,829,338 | 8.2 | △ 106,941,125 | △ 1.8 |
| 合 計 | 69,734,892,866 | 100.0 | 69,808,268,839 | 100.0 | 73,375,973 | 0.1 |

当年度末における負債及び資本総額は698億826万9千円で、その内訳は、負債582億4,336万2千円、資本115億6,490万7千円であり、前年度末に比べて全体で7,337万6千円（0.1%）の増加となっている。

ア 負債

負債582億4,336万2千円は、前年度末に比べて1億2,901万4千円（0.2%）の増加となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | | |
|------|-----|-------------------------|-------------|
| 流動負債 | 未払金 | | 657,694 千円 |
| 繰延収益 | | △ | 519,875 千円 |
| 固定負債 | 企業債 | 建設改良費等の財源に 充てるための企業債 | △ 36,164 千円 |

また、最近5か年間における企業債借入償還の推移は、第18表のとおりである。

第18表 企業債借入償還の推移

(単位：千円)

| 区 分 | 前年度末残高 | 本年度借入額 | 本年度償還額 | 本年度末残高 |
|------|------------|-----------|-----------|------------|
| 29年度 | 32,891,427 | 1,611,700 | 2,169,048 | 32,334,079 |
| 30年度 | 32,334,079 | 2,180,000 | 2,180,526 | 32,333,553 |
| 元年度 | 32,333,553 | 1,990,600 | 2,185,941 | 32,138,212 |
| 2年度 | 32,138,212 | 1,649,400 | 2,241,013 | 31,546,599 |
| 3年度 | 31,546,599 | 2,173,400 | 2,211,167 | 31,508,832 |

イ 資本

資本115億6,490万7千円は、前年度末に比べて5,563万8千円（0.5%）の減少となっている。

[対前年度増減額]

| | |
|----------------------------|--------------|
| 資本金 | 51,303 千円 |
| 剰余金 利益剰余金 当年度未処分利益剰余金（欠損金） | △ 106,941 千円 |

(3) 経営分析

財政状態に関する主要な構成比率及び財務比率は、第19表のとおりである。

第19表 構成比率及び財務比率

(単位：%)

| 区 分 | | 2年度 | 3年度 | 全国平均 (2年度) |
|------------|------------|-------|-------|---------------|
| 構 成 比 率 | 固定資産構成比率 | 98.7 | 97.8 | 97.0 |
| | 流動資産構成比率 | 1.3 | 2.2 | 3.0 |
| | 固定負債構成比率 | 42.1 | 42.0 | 33.6 |
| | 流動負債構成比率 | 3.7 | 4.7 | 4.4 |
| | 自己資本構成比率 | 54.2 | 53.3 | 62.0 |
| 財 務 比 率 | 固 定 比 率 | 182.0 | 183.5 | 156.5 |
| | 流 動 比 率 | 35.5 | 45.9 | 67.5 |
| | 当座（酸性試験）比率 | 27.4 | 32.9 | 59.6 |
| | 現金預金比率 | 15.7 | 21.2 | 44.2 |

※ 経営分析比率計算式一覧表（188～189ページ）参照

5 経営指標

経営指標の状況は、第20表のとおりである。

第20表 経営指標の状況

(単位：%)

| 区 分 | 2年度 | 3年度 |
|----------------|--------|-------|
| 経常収支比率 ※1 | 102.05 | 97.58 |
| 経費回収率 ※2 | 105.81 | 97.01 |
| 有形固定資産減価償却率 ※3 | 54.31 | 55.32 |
| 管渠老朽化率 ※4 | 21.56 | 21.69 |

経常収支比率は、使用料収入や一般会計繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標で、前年度に比べて4.47ポイント低下し、97.58%となっている。

経費回収率は、使用料で回収すべき経費をどの程度使用料で賄えているかを表す指標で、前年度に比べて8.8ポイント低下し、97.01%となっている。

有形固定資産減価償却率は、有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標で、前年度に比べて1.01ポイント増加し、55.32%となっている。

管渠老朽化率は、法定耐用年数を超えた管渠延長の割合を示す指標で、前年度に比べて0.13ポイント増加し、21.69%となっている。

| | | |
|----|-------------|---|
| ※1 | 経常収支比率 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ |
| ※2 | 経費回収率 | $\frac{\text{下水道使用料}}{\text{汚水処理費}} \times 100$ |
| ※3 | 有形固定資産減価償却率 | $\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$ |
| ※4 | 管渠老朽化率 | $\frac{\text{法定耐用年数を経過した管渠延長}}{\text{下水道布設延長}} \times 100$ |

6 む す び

以上が当年度における決算審査の概要である。

当年度の業務実績をみると、接続戸数は4万6,864戸で前年度に比べて494戸（1.1%）増加しているものの、処理区域内人口は7万6,782人で前年度に比べて356人（0.5%）減少している。行政区域内人口に対する人口普及率は30.7%で、前年度と同数となっている。処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水を処理している水洗便所設置済人口は、6万8,663人で前年度に比べて473人（0.7%）減少しており、処理区域内人口に対する水洗化率は89.4%で、前年度に比べて0.2ポイント低下している。また、料金徴収の対象となる有収水量は1,030万8,821m³で、前年度に比べて17万1,618m³（1.6%）減少している。

経営成績をみると、総収益は、営業収益26億9,729万7千円、営業外収益15億6,900万6千円、特別利益12万2千円で42億6,642万6千円となっている。主なものとしては、下水道使用料12億6,146万4千円、他会計負担金11億7,583万3千円及び長期前受金戻入11億3,107万8千円などであった。また、総費用は、営業費用39億1,637万3千円、営業外費用4億5,589万6千円、特別損失109万8千円で43億7,336万7千円となっている。主な性質別の費用としては、減価償却費23億6,270万4千円、職員給与費6億170万3千円及び支払利息4億2,923万3千円などであった。この結果、当年度は1億694万1千円の純損失が生じ、8,721万1千円の欠損金が生じた。

財政状態をみると、資産は、固定資産が前年度に比べて5億916万1千円減少したものの、現金預金や前払金等の増加により流動資産が5億8,253万7千円増加し、資産全体では7,337万6千円の増加となっている。企業債は21億7,340万円を借り入れ、22億1,116万7千円を返済したため、当年度末の未償還残高は315億883万2千円と、前年度に比べて減少したものの、未払金等の増加により、負債全体では1億2,901万4千円の増加となっている。また、資本は115億6,490万7千円で、前年度末に比べて5,563万8千円減少している。

経営指標をみると、経常収支比率は前年度に比べて4.47ポイント低下し、97.58%となっており、健全経営の水準とされる100%を下回っている。経費回収率は、前年度に比べて8.8ポイント低下し、97.01%となっている。また、有形固定資産減価償却率は、前年度に比べて1.01ポイント増加し、55.32%、管渠老朽化率は、前年度に比べて0.13ポイント増加し、21.69%となっており、施設や管渠の老朽化が進んでいる。

下水道は、汚水処理による生活環境の改善、雨水の排除による浸水災害の防除、公共用水域の水質保全等、住民の安全で快適な住環境を形成する上で必要不可欠な都市基盤施設である。

一方で当事業の経営環境は、人口減少や節水機器等の普及による下水道使用料の減少及び既存施設の改築更新に伴う費用の増加等により、厳しさを増す状況にある。加えて、大型の台風や集中豪雨による浸水被害への対応など、下水道が担う役割は重要性を増している。

こうした中、当事業は、令和2年4月から公営企業会計に移行し、水道事業との組織統合を行い組織・経営の効率化等に取り組んでいるが、当年度は純損失を生じ、赤字決算となった。

将来にわたり安定した公共下水道サービスの提供を継続していくためには、より一層の経営の効率化に努めるとともに、使用料等の収入を確保し、一般会計からの繰り入れに依存しない健全で持続可能な事業運営が求められるところである。

令和4年10月から、下水道使用料の改定が実施されることにより、今後、財政基盤の強化が図られるものと期待されるものの、引き続き、下水道への早期接続のための啓発活動や接続助成金等の積極的な活用に取り組み、水洗化率の改善及び収入の確保に努められたい。

また、高度成長期に整備された管渠や処理場・ポンプ場等の施設は老朽化が進み、改築や更新に多額の投資が必要となることから、令和3年3月策定の「徳島市公共下水道事業経営戦略」に基づき、事業の経済性、効率性及び事業効果を十分に考慮した事業運営に努められるよう望むものである。

審 查 資 料

公共下水道事業会計

| 区 分 | 単位 | 元 年 度 | 2 年 度 |
|-------------|----------------|------------|------------|
| 接続戸数 | 戸 | 45,924 | 46,370 |
| 行政区域内人口 | 人 | 252,304 | 251,403 |
| 全体計画人口 | 人 | 160,000 | 160,000 |
| 処理区域内人口 | 人 | 77,459 | 77,138 |
| 人口普及率 | % | 30.7 | 30.7 |
| 水洗便所設置済人口 | 人 | 69,611 | 69,136 |
| 水洗化率 | % | 89.9 | 89.6 |
| 年間総処理水量 | m ³ | 21,347,025 | 20,857,987 |
| 1日平均総処理水量 | m ³ | 58,485 | 57,145 |
| 汚水処理水量 | m ³ | 15,664,253 | 13,823,616 |
| 1日平均汚水処理水量 | m ³ | 42,916 | 37,873 |
| 有収水量 | m ³ | 10,674,937 | 10,480,439 |
| 1日平均有収水量 | m ³ | 29,246 | 28,714 |
| 1人1日平均有収水量 | ℓ | 378 | 372 |
| 有収率 | % | 68.1 | 75.8 |
| 事業計画区域面積 | ha | 2,883 | 2,883 |
| 処理区域面積 | ha | 1,390 | 1,403 |
| 下水道管渠総延長 | km | 362 | 366 |
| 晴天時1日平均処理水量 | m ³ | 45,346 | 45,463 |
| 晴天時1日最大処理水量 | m ³ | 63,498 | 64,503 |
| 晴天時1日処理能力 | m ³ | 93,400 | 93,400 |
| 負荷率 | % | 71.4 | 70.5 |
| 施設利用率 | % | 48.6 | 48.7 |
| 最大稼働率 | % | 68.0 | 69.1 |
| 職員数 | 人 | — | 91 |
| 損益勘定所属職員 | 人 | — | 78 |
| 資本勘定所属職員 | 人 | — | 13 |

(注)各年度の損益勘定職員数(職員数)は、再任用短時間勤務職員を含んだものである。

業務実績比較表

| 3年度 | 前年度比較増減 | | すう勢比率 | | |
|------------|-----------|-------|-------|-------|-------|
| | 数量 | 率 (%) | 元年度 | 2年度 | 3年度 |
| 46,864 | 494 | 1.1 | 100 | 101.0 | 102.0 |
| 249,962 | △ 1,441 | △ 0.6 | 100 | 99.6 | 99.1 |
| 160,000 | 0 | — | 100 | 100.0 | 100.0 |
| 76,782 | △ 356 | △ 0.5 | 100 | 99.6 | 99.1 |
| 30.7 | 0.0 | — | 100 | 100.0 | 100.0 |
| 68,663 | △ 473 | △ 0.7 | 100 | 99.3 | 98.6 |
| 89.4 | △ 0.2 | △ 0.2 | 100 | 99.7 | 99.4 |
| 20,140,142 | △ 717,845 | △ 3.4 | 100 | 97.7 | 94.3 |
| 55,178 | △ 1,967 | △ 3.4 | 100 | 97.7 | 94.3 |
| 14,666,752 | 843,136 | 6.1 | 100 | 88.2 | 93.6 |
| 40,183 | 2,310 | 6.1 | 100 | 88.2 | 93.6 |
| 10,308,821 | △ 171,618 | △ 1.6 | 100 | 98.2 | 96.6 |
| 28,243 | △ 471 | △ 1.6 | 100 | 98.2 | 96.6 |
| 368 | △ 4 | △ 1.1 | 100 | 98.4 | 97.4 |
| 70.3 | △ 5.5 | △ 7.3 | 100 | 111.3 | 103.2 |
| 2,883 | 0 | — | 100 | 100.0 | 100.0 |
| 1,419 | 16 | 1.1 | 100 | 100.9 | 102.1 |
| 370 | 4 | 1.1 | 100 | 101.1 | 102.2 |
| 45,000 | △ 463 | △ 1.0 | 100 | 100.3 | 99.2 |
| 66,073 | 1,570 | 2.4 | 100 | 101.6 | 104.1 |
| 93,400 | 0 | — | 100 | 100.0 | 100.0 |
| 68.1 | △ 2.4 | △ 3.4 | 100 | 98.7 | 95.4 |
| 48.2 | △ 0.5 | △ 1.0 | 100 | 100.2 | 99.2 |
| 70.7 | 1.6 | 2.3 | 100 | 101.6 | 104.0 |
| 89 | △ 2 | △ 2.2 | — | — | — |
| 76 | △ 2 | △ 2.6 | — | — | — |
| 13 | 0 | — | — | — | — |

公共下水道事業会計

| | | 借 | | | | 方 | | | |
|----------------|-------|-------|---------------|-------|---------------|-------|---------------|--------|--|
| 科 目 | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前 年 度 比 較 増 減 | | |
| | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 率 | |
| 営 業 費 用 | — | — | 3,817,937,493 | 87.0 | 3,916,373,203 | 89.6 | 98,435,710 | 2.6 | |
| 管渠費 | — | — | 128,576,837 | 2.9 | 138,353,641 | 3.2 | 9,776,804 | 7.6 | |
| ポンプ場費 | — | — | 191,692,440 | 4.4 | 204,557,354 | 4.7 | 12,864,914 | 6.7 | |
| 処理場費 | — | — | 649,357,053 | 14.8 | 729,043,848 | 16.7 | 79,686,795 | 12.3 | |
| 受託事業費 | — | — | 256,547,946 | 5.8 | 241,528,468 | 5.5 | △ 15,019,478 | △ 5.9 | |
| 業務費 | — | — | 141,829,171 | 3.2 | 138,558,595 | 3.2 | △ 3,270,576 | △ 2.3 | |
| 総係費 | — | — | 79,617,069 | 1.8 | 89,260,873 | 2.0 | 9,643,804 | 12.1 | |
| 減価償却費 | — | — | 2,357,744,200 | 53.7 | 2,362,704,194 | 54.0 | 4,959,994 | 0.2 | |
| 資産減耗費 | — | — | 12,572,777 | 0.3 | 12,366,230 | 0.3 | △ 206,547 | △ 1.6 | |
| 営 業 外 費 用 | — | — | 502,314,944 | 11.4 | 455,895,893 | 10.4 | △ 46,419,051 | △ 9.2 | |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | — | — | 477,506,681 | 10.9 | 429,232,588 | 9.8 | △ 48,274,093 | △ 10.1 | |
| 雑支出 | — | — | 24,808,263 | 0.6 | 26,663,305 | 0.6 | 1,855,042 | 7.5 | |
| 特 別 損 失 | — | — | 68,848,856 | 1.6 | 1,097,618 | 0.0 | △ 67,751,238 | △ 98.4 | |
| 過年度損益修正損 | — | — | 1,252,827 | 0.0 | 1,097,618 | 0.0 | △ 155,209 | △ 12.4 | |
| その他特別損失 | — | — | 67,596,029 | 1.5 | — | — | △ 67,596,029 | — | |
| 小 計 | — | — | 4,389,101,293 | 100.0 | 4,373,366,714 | 100.0 | △ 15,734,579 | △ 0.4 | |
| 当 年 度 純 利 益 | — | — | 19,730,360 | — | — | — | △ 19,730,360 | — | |
| 合 計 | — | — | 4,408,831,653 | — | 4,373,366,714 | — | △ 35,464,939 | △ 0.8 | |
| 前年度繰越利益剰余金 | — | — | — | — | 19,730,360 | — | 19,730,360 | — | |
| その他未処分利益剰余金変動額 | — | — | — | — | △ 19,730,360 | — | △ 19,730,360 | — | |
| 当年度未処分利益剰余金 | — | — | 19,730,360 | — | — | — | △ 19,730,360 | — | |

比較損益計算書

(単位：円・%)

| 科 目 | 貸 | | | | 方 | | | |
|-------------|-------|-------|---------------|-------|---------------|-------|---------------|--------|
| | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前 年 度 比 較 増 減 | |
| | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 率 |
| 営 業 収 益 | — | — | 2,907,954,156 | 66.0 | 2,697,297,375 | 63.2 | △ 210,656,781 | △ 7.2 |
| 下水道使用料 | — | — | 1,278,820,148 | 29.0 | 1,261,464,162 | 29.6 | △ 17,355,986 | △ 1.4 |
| 他会計負担金 | — | — | 1,352,824,000 | 30.7 | 1,175,833,000 | 27.6 | △ 176,991,000 | △ 13.1 |
| 国庫補助金 | — | — | 4,450,000 | 0.1 | 3,800,000 | 0.1 | △ 650,000 | △ 14.6 |
| 受託事業収益 | — | — | 271,140,970 | 6.1 | 255,548,563 | 6.0 | △ 15,592,407 | △ 5.8 |
| その他営業収益 | — | — | 719,038 | 0.0 | 651,650 | 0.0 | △ 67,388 | △ 9.4 |
| 営 業 外 収 益 | — | — | 1,500,710,208 | 34.0 | 1,569,006,441 | 36.8 | 68,296,233 | 4.6 |
| 受取利息及び配当金 | — | — | 44,169 | 0.0 | 14,432 | 0.0 | △ 29,737 | △ 67.3 |
| 他会計補助金 | — | — | 375,984,000 | 8.5 | 437,359,000 | 10.3 | 61,375,000 | 16.3 |
| 長期前受金戻入 | — | — | 1,124,193,992 | 25.5 | 1,131,078,306 | 26.5 | 6,884,314 | 0.6 |
| 雑収益 | — | — | 488,047 | 0.0 | 554,703 | 0.0 | 66,656 | 13.7 |
| 特別利益 | — | — | 167,289 | 0.0 | 121,773 | 0.0 | △ 45,516 | △ 27.2 |
| 過年度損益修正益 | — | — | 167,289 | 0.0 | 121,773 | 0.0 | △ 45,516 | △ 27.2 |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 小 計 | — | — | 4,408,831,653 | 100.0 | 4,266,425,589 | 100.0 | △ 142,406,064 | △ 3.2 |
| 当 年 度 純 損 失 | — | — | — | — | 106,941,125 | — | 106,941,125 | — |
| 合 計 | — | — | 4,408,831,653 | — | 4,373,366,714 | — | △ 35,464,939 | △ 0.8 |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 当年度未処理欠損金 | — | — | — | — | 87,210,765 | — | 87,210,765 | — |

公共下水道事業会計

| 節 別 | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前年度比較増減 | |
|-------------|-------|-----|-------------|-----|-------------|-----|--------------|--------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 |
| 給料 | — | — | 301,785,010 | 6.9 | 303,490,812 | 6.9 | 1,705,802 | 0.6 |
| 手当等 | — | — | 156,305,435 | 3.6 | 157,741,385 | 3.6 | 1,435,950 | 0.9 |
| 賞与引当金繰入額 | — | — | 40,487,853 | 0.9 | 40,728,571 | 0.9 | 240,718 | 0.6 |
| 法定福利費 | — | — | 97,330,288 | 2.2 | 95,342,776 | 2.2 | △ 1,987,512 | △ 2.0 |
| 法定福利費引当金繰入額 | — | — | 7,899,824 | 0.2 | 7,923,056 | 0.2 | 23,232 | 0.3 |
| 退職給付費 | — | — | 63,026 | 0.0 | 550,995 | 0.0 | 487,969 | 774.2 |
| 動力費 | — | — | 130,795,428 | 3.0 | 214,128,709 | 4.9 | 83,333,281 | 63.7 |
| 薬品費 | — | — | 25,458,597 | 0.6 | 26,515,765 | 0.6 | 1,057,168 | 4.2 |
| 工事請負費 | — | — | 71,654,000 | 1.6 | 65,213,000 | 1.5 | △ 6,441,000 | △ 9.0 |
| 修繕費 | — | — | 106,749,388 | 2.4 | 189,227,775 | 4.3 | 82,478,387 | 77.3 |
| 旅費 | — | — | 77,000 | 0.0 | — | — | △ 77,000 | — |
| 被服費 | — | — | 1,797,144 | 0.0 | 1,101,825 | 0.0 | △ 695,319 | △ 38.7 |
| 備消耗品費 | — | — | 13,938,801 | 0.3 | 8,318,909 | 0.2 | △ 5,619,892 | △ 40.3 |
| 燃料費 | — | — | 9,722,749 | 0.2 | 508,397 | 0.0 | △ 9,214,352 | △ 94.8 |
| 光熱水費 | — | — | 72,825,662 | 1.7 | 5,109,418 | 0.1 | △ 67,716,244 | △ 93.0 |
| 印刷製本費 | — | — | 564,997 | 0.0 | 375,325 | 0.0 | △ 189,672 | △ 33.6 |
| 通信運搬費 | — | — | 7,555,956 | 0.2 | 7,265,389 | 0.2 | △ 290,567 | △ 3.8 |
| 手数料 | — | — | 2,837,454 | 0.1 | 3,033,176 | 0.1 | 195,722 | 6.9 |

費用節別決算比較表

(単位：円・%)

| 節 別 | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前年度比較増減 | |
|-------------|-------|-----|---------------|-------|---------------|-------|--------------|--------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 |
| 委託料 | — | — | 274,750,896 | 6.3 | 287,764,424 | 6.6 | 13,013,528 | 4.7 |
| 賃借料 | — | — | 52,900 | 0.0 | 52,900 | 0.0 | 0 | — |
| 負担金 | — | — | 103,424,772 | 2.4 | 101,195,339 | 2.3 | △ 2,229,433 | △ 2.2 |
| 厚生費 | — | — | — | — | 880,835 | 0.0 | 880,835 | — |
| 補助交付金 | — | — | 12,190,000 | 0.3 | 9,650,000 | 0.2 | △ 2,540,000 | △ 20.8 |
| 公課費 | — | — | 151,200 | 0.0 | 133,500 | 0.0 | △ 17,700 | △ 11.7 |
| 保険料 | — | — | 1,301,765 | 0.0 | 1,278,982 | 0.0 | △ 22,783 | △ 1.8 |
| 使用料 | — | — | 1,788,608 | 0.0 | 1,482,035 | 0.0 | △ 306,573 | △ 17.1 |
| 報償費 | — | — | 4,432,103 | 0.1 | 3,749,176 | 0.1 | △ 682,927 | △ 15.4 |
| 貸倒引当金繰入額 | — | — | 1,679,660 | 0.0 | 8,540,305 | 0.2 | 6,860,645 | 408.5 |
| 有形固定資産減価償却費 | — | — | 2,324,592,941 | 53.0 | 2,329,552,935 | 53.3 | 4,959,994 | 0.2 |
| 無形固定資産減価償却費 | — | — | 33,151,259 | 0.8 | 33,151,259 | 0.8 | 0 | — |
| 固定資産除却費 | — | — | 12,572,777 | 0.3 | 12,366,230 | 0.3 | △ 206,547 | △ 1.6 |
| 企業債利息 | — | — | 476,879,970 | 10.9 | 428,755,328 | 9.8 | △ 48,124,642 | △ 10.1 |
| 一時借入金利息 | — | — | 626,711 | 0.0 | 477,260 | 0.0 | △ 149,451 | △ 23.8 |
| その他雑支出 | — | — | 24,808,263 | 0.6 | 26,663,305 | 0.6 | 1,855,042 | 7.5 |
| 過年度損益修正損 | — | — | 1,252,827 | 0.0 | 1,097,618 | 0.0 | △ 155,209 | △ 12.4 |
| その他特別損失 | — | — | 67,596,029 | 1.5 | — | — | △ 67,596,029 | — |
| 合 計 | — | — | 4,389,101,293 | 100.0 | 4,373,366,714 | 100.0 | △ 15,734,579 | △ 0.4 |

比較貸借対照表

(単位：円・%)

| 科 目 | 貸 | | | | 方 | | | |
|----------------------|------------------|--------|------------------|--------|------------------|--------|-----------------|---------|
| | 2 年 度 期 首 | | 2 年 度 期 末 | | 3 年 度 | | 比 較 増 減 | |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 |
| 負 債 | 59,090,808,465 | 83.7 | 58,114,347,921 | 83.3 | 58,243,362,019 | 83.4 | 129,014,098 | 0.2 |
| 固定負債 | 29,897,198,691 | 42.3 | 29,335,431,768 | 42.1 | 29,299,267,602 | 42.0 | △ 36,164,166 | △ 0.1 |
| 企業債 | 29,897,198,691 | 42.3 | 29,335,431,768 | 42.1 | 29,299,267,602 | 42.0 | △ 36,164,166 | △ 0.1 |
| 建設改良企業債 (※) | 29,897,198,691 | 42.3 | 29,335,431,768 | 42.1 | 29,299,267,602 | 42.0 | △ 36,164,166 | △ 0.1 |
| 流動負債 | 2,420,330,990 | 3.4 | 2,590,997,303 | 3.7 | 3,276,050,395 | 4.7 | 685,053,092 | 26.4 |
| 企業債 | 2,241,013,305 | 3.2 | 2,211,166,923 | 3.2 | 2,209,564,166 | 3.2 | △ 1,602,757 | △ 0.1 |
| 建設改良企業債 (※) | 2,241,013,305 | 3.2 | 2,211,166,923 | 3.2 | 2,209,564,166 | 3.2 | △ 1,602,757 | △ 0.1 |
| 未払金 | 178,093,385 | 0.3 | 235,333,920 | 0.3 | 893,027,983 | 1.3 | 657,694,063 | 279.5 |
| 引当金 | — | — | 54,598,080 | 0.1 | 54,909,063 | 0.1 | 310,983 | 0.6 |
| 賞与引当金 | — | — | 45,703,059 | 0.1 | 45,987,476 | 0.1 | 284,417 | 0.6 |
| 法定福利費引当 金 | — | — | 8,895,021 | 0.0 | 8,921,587 | 0.0 | 26,566 | 0.3 |
| 預り金 | 1,224,300 | 0.0 | 89,898,380 | 0.1 | 118,549,183 | 0.2 | 28,650,803 | 31.9 |
| 預り保証金 | 1,224,300 | 0.0 | 8,751,380 | 0.0 | 14,472,810 | 0.0 | 5,721,430 | 65.4 |
| 一時預り金 | — | — | 2,999,100 | 0.0 | 2,886,930 | 0.0 | △ 112,170 | △ 3.7 |
| その他預り金 | — | — | 74,900 | 0.0 | 143,443 | 0.0 | 68,543 | 91.5 |
| 還付時預り金 | — | — | 78,073,000 | 0.1 | 101,046,000 | 0.1 | 22,973,000 | 29.4 |
| 繰延収益 | 26,773,278,784 | 37.9 | 26,187,918,850 | 37.6 | 25,668,044,022 | 36.8 | △ 519,874,828 | △ 2.0 |
| 長期前受金 | 60,577,157,547 | 85.8 | 60,997,491,181 | 87.5 | 61,497,644,236 | 88.1 | 500,153,055 | 0.8 |
| 収益化累計額 | △ 33,803,878,763 | △ 47.9 | △ 34,809,572,331 | △ 49.9 | △ 35,829,600,214 | △ 51.3 | △ 1,020,027,883 | △ 2.9 |
| 資 本 | 11,539,733,585 | 16.3 | 11,620,544,945 | 16.7 | 11,564,906,820 | 16.6 | △ 55,638,125 | △ 0.5 |
| 資本金 | 5,712,693,482 | 8.1 | 5,773,774,482 | 8.3 | 5,825,077,482 | 8.3 | 51,303,000 | 0.9 |
| 剰余金 | 5,827,040,103 | 8.3 | 5,846,770,463 | 8.4 | 5,739,829,338 | 8.2 | △ 106,941,125 | △ 1.8 |
| 資本剰余金 | 5,827,040,103 | 8.3 | 5,827,040,103 | 8.4 | 5,827,040,103 | 8.3 | 0 | — |
| 国庫補助金 | 5,054,275,484 | 7.2 | 5,054,275,484 | 7.2 | 5,054,275,484 | 7.2 | 0 | — |
| 受贈財産評価額 | 772,764,619 | 1.1 | 772,764,619 | 1.1 | 772,764,619 | 1.1 | 0 | — |
| 利益剰余金 | — | — | 19,730,360 | 0.0 | △ 87,210,765 | △ 0.1 | △ 106,941,125 | △ 542.0 |
| 当年度末処分利益 剰余金(欠損金) | — | — | 19,730,360 | 0.0 | △ 87,210,765 | △ 0.1 | △ 106,941,125 | △ 542.0 |
| 合 計 | 70,630,542,050 | 100.0 | 69,734,892,866 | 100.0 | 69,808,268,839 | 100.0 | 73,375,973 | 0.1 |

※ 建設改良企業債…建設改良費等の財源に充てるための企業債

公共下水道事業会計比較キャッシュ・フロー計算書

(単位：円・%)

| 区 分 | 元 年 度 | 2 年 度 | 3 年 度 | 前 年 度 比 較 増 減 | |
|-----------------------------|-------|-----------------|-----------------|---------------|---------|
| | 金 額 | 金 額 | 金 額 | 金 額 | 率 |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | — | 1,480,186,293 | 1,085,063,108 | △ 395,123,185 | △ 26.7 |
| 当年度純利益 (△は純損失) | — | 19,730,360 | △ 106,941,125 | △ 126,671,485 | △ 642.0 |
| 減価償却費 | — | 2,357,744,200 | 2,362,704,194 | 4,959,994 | 0.2 |
| 固定資産除却費 | — | 12,572,777 | 12,366,230 | △ 206,547 | △ 1.6 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | — | 1,679,660 | 8,092,544 | 6,412,884 | 381.8 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | — | 40,487,853 | 240,718 | △ 40,247,135 | △ 99.4 |
| 法定福利費引当金の増減額 (△は減少) | — | 7,899,824 | 23,232 | △ 7,876,592 | △ 99.7 |
| 長期前受金戻入額 | — | △ 1,124,193,992 | △ 1,131,078,306 | △ 6,884,314 | △ 0.6 |
| 受取利息及び配当金 | — | △ 44,169 | △ 14,432 | 29,737 | 67.3 |
| 支払利息 | — | 477,506,681 | 429,232,588 | △ 48,274,093 | △ 10.1 |
| 未収金の増減額 (△は増加) | — | △ 120,604,367 | △ 79,663,729 | 40,940,638 | 33.9 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | — | 196,195,898 | △ 9,331,453 | △ 205,527,351 | △ 104.8 |
| 預り金の増減額 (△は減少) | — | 88,674,080 | 28,650,803 | △ 60,023,277 | △ 67.7 |
| 小 計 | — | 1,957,648,805 | 1,514,281,264 | △ 443,367,541 | △ 22.6 |
| 利息及び配当金の受取額 | — | 44,169 | 14,432 | △ 29,737 | △ 67.3 |
| 利息の支払額 | — | △ 477,506,681 | △ 429,232,588 | 48,274,093 | 10.1 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | — | △ 1,004,791,739 | △ 810,671,391 | 194,120,348 | 19.3 |
| 有形固定資産の取得による支出 | — | △ 1,442,241,945 | △ 1,411,577,404 | 30,664,541 | 2.1 |
| 国・県補助金による収入 | — | 391,757,679 | 557,333,432 | 165,575,753 | 42.3 |
| 工事負担金による収入 | — | 3,231,331 | 1,470,728 | △ 1,760,603 | △ 54.5 |
| 受益者負担金による収入 | — | 42,461,196 | 42,101,853 | △ 359,343 | △ 0.8 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | — | △ 530,532,305 | 13,536,077 | 544,068,382 | 102.6 |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入 | — | 1,649,400,000 | 2,173,400,000 | 524,000,000 | 31.8 |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出 | — | △ 2,241,013,305 | △ 2,211,166,923 | 29,846,382 | 1.3 |
| 他会計からの出資による収入 | — | 61,081,000 | 51,303,000 | △ 9,778,000 | △ 16.0 |
| 資金増減額 (△は減少) | — | △ 55,137,751 | 287,927,794 | 343,065,545 | 622.2 |
| 資 金 期 首 残 高 | — | 462,167,542 | 407,029,791 | △ 55,137,751 | △ 11.9 |
| 資 金 期 末 残 高 | — | 407,029,791 | 694,957,585 | 287,927,794 | 70.7 |

(注)間接法により作成されている。

旅客自動車運送事業会計

旅客自動車運送事業会計

1 業務状況 [審査資料：業務実績比較表（144～145ページ）参照]

当年度における乗車人員は107万8,632人で、前年度に比べて11万2,223人（9.4%）の減少となっており、運送収益は1億7,382万6千円で、前年度に比べて1,601万5千円（8.4%）の減収となっている。これは、主に市長部局へ路線を移行したことによるものである。延走行キロは52万2,196kmで、前年度に比べて12万4,543km（19.3%）の減少となっている。

また、最近3か年間における路線別の営業係数及び乗車密度の状況は、第1表のとおりである。

なお、営業係数は、100円の収入をあげるのに何円の経費が必要であるかを示すものであり、乗車密度は、運行路線中の各地点の通過車両に対する乗車人員の平均値である。

第1表 路線別営業係数・乗車密度の推移

（単位：円・人）

| 路線名 | 営業係数 | | | 乗車密度 | | |
|------------------------|--------------|--------------|--------------|------|-----|------|
| | 元年度 | 2年度 | 3年度 | 元年度 | 2年度 | 3年度 |
| 1号線 上鮎喰・徳島駅 ～津田・新浜 | 299 (276) | 389 (356) | 406 (381) | 7.0 | 5.1 | 5.5 |
| 3号線 徳島駅 ～中央市場 | 363 (335) | 470 (431) | — | 5.3 | 3.9 | — |
| 4号線 上鮎喰・徳島駅 ～南海フェリー | 202 (187) | 266 (243) | 278 (262) | 10.5 | 7.5 | 7.9 |
| 上鮎喰線 徳島駅 ～上鮎喰 | 317 (293) | 411 (376) | 431 (405) | 6.3 | 4.6 | 4.8 |
| 東部循環路線 徳島駅 ～徳島駅 | 165 (152) | 217 (199) | 229 (215) | 13.1 | 9.5 | 10.3 |
| 合計 | 232 (214) | 303 (278) | 297 (279) | 9.1 | 6.6 | 7.6 |

※ 下段（ ）書きは、退職給付費を除いた営業係数

[主な不用額]

| | | |
|-------|------------|-----------|
| 営業費用 | 手当等 | 12,784 千円 |
| | 法定福利費 | 2,614 千円 |
| | 給料 | 2,050 千円 |
| | 負担金 | 1,621 千円 |
| 営業外費用 | 雑支出 | 5,639 千円 |
| | 消費税及び地方消費税 | 4,394 千円 |

(2) 資本的収入及び支出

第3表 資本的収支の状況

(資本的収入)

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 額 | うち繰越 財源充当額 | 決 算 額 | 予算額に比べ 決算額の増減 | 執 行 率 |
|-----------|---------|---------------|---------|------------------|-------|
| 資 本 的 収 入 | 189,000 | — | 178,000 | △ 11,000 | 94.2 |
| 補 助 金 | 189,000 | — | 178,000 | △ 11,000 | 94.2 |

(資本的支出)

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 額 | 決 算 額 | 翌 年 度 繰 越 額 | 不 用 額 | 執 行 率 |
|-------------|------------|------------|----------------|---------|-------|
| 資 本 的 支 出 | 13,644,000 | 13,538,366 | — | 105,634 | 99.2 |
| 建 設 改 良 費 | 5,172,000 | 5,066,600 | — | 105,400 | 98.0 |
| 企 業 債 償 還 金 | 8,472,000 | 8,471,766 | — | 234 | 100.0 |

※ 決算額には、仮払消費税及び地方消費税460,600円を含む。

ア 資本的収入

決算額は17万8千円で、予算額18万9千円に対し、執行率94.2%、1万1千円の減収となっている。

イ 資本的支出

決算額は1,353万8千円で、予算額1,364万4千円に対し、執行率99.2%、10万6千円が不用額となっている。

[主な不用額]

| | |
|-------|--------|
| 建設改良費 | 105 千円 |
|-------|--------|

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額1,336万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額46万1千円、過年度分損益勘定留保資金1,290万円で補てんしている。

(3) 予算に定められた限度条項等

当年度予算に定められた限度条項及び流用禁止項目のうち、当事業に係る該当項目は次のとおりである。いずれも、予算の範囲内で執行されている。なお、流用禁止項目については、相互又は他の経費との流用は認められなかった。

| | | | | | |
|---|--------------------------|-----------|---------|--|-----------|
| ア | 一時借入金限度額 | | | | |
| | (限度額) | 500,000千円 | (最高借入額) | | 0千円 |
| イ | 議会の議決を経なければ流用することのできない経費 | | | | |
| | 職員給与費 | | | | |
| | (予算額) | 455,877千円 | (決算額) | | 437,745千円 |
| | 交際費 | | | | |
| | (予算額) | 300千円 | (決算額) | | 0千円 |
| ウ | たな卸資産購入限度額 | | | | |
| | (限度額) | 60,000千円 | (購入額) | | 29,570千円 |

(4) 他会計からの繰入金

最近5か年間ににおける一般会計からの繰入金の推移は、第4表のとおりである。

第4表 一般会計からの繰入金の推移

(単位：千円)

| 区 分 | | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 2年度 | 3年度 | |
|-----|----------------------|--------------|---------|---------|---------|---------|--------|
| 補助金 | 基礎年金拠出金に係る補助金 | 15,271 | 14,959 | 14,324 | 13,505 | 12,421 | |
| | 共済追加費用に要する経費補助金 | 6,740 | 6,034 | 4,691 | 4,418 | 3,768 | |
| | 児童手当給付に要する経費補助金 | 4,492 | 3,780 | 3,340 | 2,520 | 2,340 | |
| | 経営安定化補助金 | 347,000 | 300,000 | 300,000 | 265,000 | 265,000 | |
| | 徳島駅前市バス乗り場LED活用事業補助金 | — | — | — | — | 992 | |
| | 徳島市路線バス応援奨励金 | — | — | — | 94,666 | 72,066 | |
| | 収益的収入に係る補助金計 | 373,503 | 324,773 | 322,355 | 380,109 | 356,587 | |
| 負担金 | 収益的収入 | 高年齢者等無料乗車負担金 | 128,810 | 115,243 | 121,485 | 89,953 | 80,866 |
| 合 計 | | 502,313 | 440,016 | 443,840 | 470,062 | 437,453 | |

3 経営成績 [審査資料：比較損益計算書（146～147ページ）・比較キャッシュ・フロー計算書（152ページ）参照]

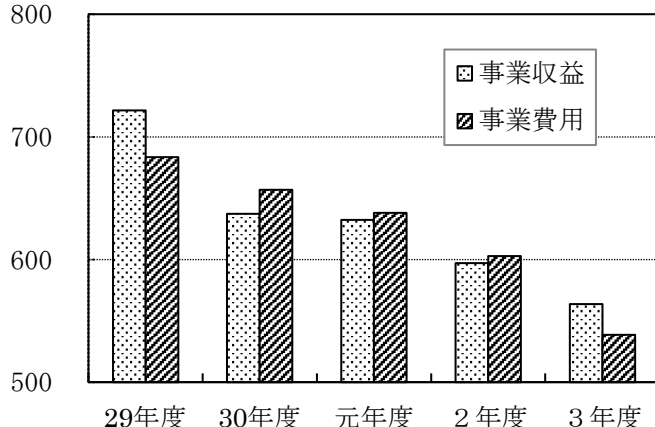
最近5か年間における経営収支の推移は、第5表のとおりである。

第5表 経営収支の推移

(単位：円)

| 区 分 | 事業収益 | 事業費用 | 純利益 (△純損失) |
|------|-------------|-------------|--------------|
| 29年度 | 721,568,143 | 683,580,889 | 37,987,254 |
| 30年度 | 637,235,506 | 656,772,708 | △ 19,537,202 |
| 元年度 | 632,401,557 | 638,055,419 | △ 5,653,862 |
| 2年度 | 597,208,230 | 602,771,820 | △ 5,563,590 |
| 3年度 | 563,580,119 | 538,499,354 | 25,080,765 |

百万円



当年度の経営収支は、事業収益5億6,358万円に対し、事業費用5億3,849万9千円で、2,508万1千円の純利益が生じている。

なお、当年度の純利益により、当年度未処理欠損金は前年度に比べて5.0%減少し、4億7,174万7千円となっている。

(1) 収 益

収益を項目別に前年度と比較すると、第6表のとおりである。

第6表 収益項目別比較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対 前 年 度 比 較 | |
|-------|-------------|-------|-------------|-------|--------------|-------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増減率 |
| 営業収益 | 196,477,983 | 32.9 | 179,941,808 | 31.9 | △ 16,536,175 | △ 8.4 |
| 営業外収益 | 400,730,247 | 67.1 | 374,690,112 | 66.5 | △ 26,040,135 | △ 6.5 |
| 特別利益 | — | — | 8,948,199 | 1.6 | 8,948,199 | 皆増 |
| 合 計 | 597,208,230 | 100.0 | 563,580,119 | 100.0 | △ 33,628,111 | △ 5.6 |

事業収益5億6,358万円の内訳は、営業収益1億7,994万2千円、営業外収益3億7,469万円、特別利益894万8千円で、前年度に比べて全体で3,362万8千円(5.6%)の減収となっている。

ア 営業収益

営業収益1億7,994万2千円は、前年度に比べて1,653万6千円(8.4%)の減収となっている。

[主な対前年度増減額]

運送収益 △ 16,015 千円

なお、乗車人員及び乗車料金を前年度と比較すると、第7表のとおりである。

第7表 乗車人員・乗車料金比較

(単位：人・円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | 3 年 度 | 対 前 年 度 比 較 | | |
|------|-------|-------------|-------------|--------------|--------|
| | | | 数 量 | 増 減 率 | |
| 乗車人員 | 普通券 | 728,083 | 672,459 | △ 55,624 | △ 7.6 |
| | 回数券 | 86,121 | 67,765 | △ 18,356 | △ 21.3 |
| | 定期券 | 368,691 | 321,190 | △ 47,501 | △ 12.9 |
| | その他 | 7,960 | 17,218 | 9,258 | 116.3 |
| | 合 計 | 1,190,855 | 1,078,632 | △ 112,223 | △ 9.4 |
| 乗車料金 | 普通券 | 131,351,265 | 121,285,873 | △ 10,065,392 | △ 7.7 |
| | 回数券 | 13,536,922 | 10,652,679 | △ 2,884,243 | △ 21.3 |
| | 定期券 | 42,747,991 | 38,075,365 | △ 4,672,626 | △ 10.9 |
| | その他 | 2,205,382 | 3,812,421 | 1,607,039 | 72.9 |
| | 合 計 | 189,841,560 | 173,826,338 | △ 16,015,222 | △ 8.4 |

イ 営業外収益

営業外収益3億7,469万円は、前年度に比べて2,604万円(6.5%)の減収となっている。

[主な対前年度増減額]

他会計補助金 △ 23,522 千円

協力金 △ 1,800 千円

ウ 特別利益

特別利益894万8千円は、前年度に比べて皆増となっている。

[対前年度増減額]

過年度損益修正益 8,948 千円

(2) 費用

費用を項目別に前年度と比較すると、第8表のとおりである。

第8表 費用項目別比較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対前年度比較 | |
|-----------|-------------|-------|-------------|-------|--------------|--------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増 減 率 |
| 営 業 費 用 | 596,295,903 | 98.9 | 533,639,900 | 99.1 | △ 62,656,003 | △ 10.5 |
| 営 業 外 費 用 | 6,475,917 | 1.1 | 4,859,454 | 0.9 | △ 1,616,463 | △ 25.0 |
| 合 計 | 602,771,820 | 100.0 | 538,499,354 | 100.0 | △ 64,272,466 | △ 10.7 |

事業費用5億3,849万9千円の内訳は、営業費用5億3,364万円、営業外費用485万9千円で、前年度に比べて全体で6,427万2千円（10.7%）の減少となっている。

ア 営業費用

営業費用5億3,364万円は、前年度に比べて6,265万6千円（10.5%）の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | |
|-------|-------------|
| 退職給付費 | △ 18,088 千円 |
| 手当等 | △ 17,736 千円 |
| 給料 | △ 13,299 千円 |
| 法定福利費 | △ 5,018 千円 |
| 委託料 | △ 2,026 千円 |
| 資産減耗費 | △ 1,947 千円 |
| 減価償却費 | △ 1,457 千円 |
| 外注修繕費 | △ 1,364 千円 |

イ 営業外費用

営業外費用485万9千円は、前年度に比べて161万6千円（25.0%）の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | |
|-----|------------|
| 雑支出 | △ 1,479 千円 |
|-----|------------|

また、費用を性質別に前年度と比較すると、第9表のとおりである。

第9表 性質別費用構成

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対前年度比較 | |
|-------|-------------|-------|-------------|-------|--------------|--------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増 減 率 |
| 職員給与費 | 492,118,945 | 81.6 | 437,277,208 | 81.2 | △ 54,841,737 | △ 11.1 |
| 燃料油脂費 | 22,026,996 | 3.7 | 23,172,059 | 4.3 | 1,145,063 | 5.2 |
| 光熱水費 | 5,745,793 | 1.0 | 6,010,288 | 1.1 | 264,495 | 4.6 |
| 通信運搬費 | 882,088 | 0.1 | 811,320 | 0.1 | △ 70,768 | △ 8.0 |
| 修繕費 | 20,056,610 | 3.3 | 17,540,517 | 3.3 | △ 2,516,093 | △ 12.5 |
| 委託料 | 16,360,864 | 2.7 | 14,335,243 | 2.7 | △ 2,025,621 | △ 12.4 |
| 減価償却費 | 11,522,771 | 1.9 | 10,066,104 | 1.9 | △ 1,456,667 | △ 12.6 |
| 支払利息 | 636,111 | 0.1 | 498,514 | 0.1 | △ 137,597 | △ 21.6 |
| そ の 他 | 33,421,642 | 5.5 | 28,788,101 | 5.3 | △ 4,633,541 | △ 13.9 |
| 合 計 | 602,771,820 | 100.0 | 538,499,354 | 100.0 | △ 64,272,466 | △ 10.7 |

(3) キャッシュ・フロー

キャッシュ・フローの状況を前年度と比較すると、第10表のとおりである。

第10表 キャッシュ・フロー比較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | 3 年 度 | 対前年度比較 | |
|------------------|-------------|-------------|-------------|--------|
| | | | 金 額 | 増 減 率 |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | 6,625,437 | 10,067,050 | 3,441,613 | 51.9 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 3,314,690 | △ 4,428,000 | △ 1,113,310 | △ 33.6 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 8,334,169 | △ 8,471,766 | △ 137,597 | △ 1.7 |
| 資金増減額(△は減少) | △ 5,023,422 | △ 2,832,716 | 2,190,706 | 43.6 |
| 資金期首残高 | 294,944,975 | 289,921,553 | △ 5,023,422 | △ 1.7 |
| 資金期末残高 | 289,921,553 | 287,088,837 | △ 2,832,716 | △ 1.0 |

当年度末における資金（現金・預金）残高は2億8,708万9千円で、前年度末に比べて全体で283万3千円（1.0%）の減少となっている。また、資金減少額283万3千円の内訳は、業務活動によるキャッシュ・フロー1,006万7千円、投資活動によるキャッシュ・フロー△442万8千円、財務活動によるキャッシュ・フロー△847万2千円で、前年度に比べて全体で219万1千円（43.6%）の増加となっている。

ア 業務活動によるキャッシュ・フロー

業務活動によるキャッシュ・フロー1,006万7千円は、前年度に比べて344万2千円（51.9%）の増加となっている。

[主な対前年度増減額]

| | |
|-------------|-------------|
| 当年度純利益 | 30,644 千円 |
| 退職給付引当金の増減額 | 18,702 千円 |
| 未払金の増減額 | △ 47,234 千円 |

イ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フロー△442万8千円は、前年度に比べて111万3千円（33.6%）の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | |
|----------------|------------|
| 有形固定資産の取得による支出 | 818 千円 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △ 1,920 千円 |

ウ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フロー△847万2千円は、前年度に比べて13万8千円（1.7%）の減少となっている。

[対前年度増減額]

| | |
|---------------------------------|----------|
| 建設改良費等の財源に充てるため の企業債の償還による支出 | △ 138 千円 |
|---------------------------------|----------|

(4) 経営分析

最近3か年間ににおける収益及び費用に関する主要な比率等の推移は、第11表のとおりである。

第11表 収益及び費用に関する比率等の推移

(単位：%・円)

| 区 分 | 元 年 度 | 2 年 度 | 3 年 度 | 全 国 平 均 (2年度) |
|-------------|------------|------------|------------|------------------|
| 総 収 支 比 率 | 99.1 | 99.1 | 104.7 | 89.0 |
| 営 業 収 支 比 率 | 43.2 | 32.9 | 33.7 | 59.4 |
| 職員1人当たり営業収益 | 4,872,484 | 3,707,132 | 3,748,788 | 6,051,855 |
| 職員1人当たり営業費用 | 11,289,626 | 11,250,866 | 11,117,498 | 10,194,012 |

※ 経営分析比率計算式一覧表（188～189ページ）参照

4 財政状態 [審査資料：比較貸借対照表（150～151ページ）参照]

(1) 資産

資産を前年度と比較すると、第12表のとおりである。

第12表 資産比較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対前年度比較 | |
|---------|-------------|-------|-------------|-------|--------------|-------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増 減 率 |
| 固 定 資 産 | 602,418,544 | 66.4 | 596,902,367 | 66.7 | △ 5,516,177 | △ 0.9 |
| 流 動 資 産 | 305,193,844 | 33.6 | 297,502,488 | 33.3 | △ 7,691,356 | △ 2.5 |
| 合 計 | 907,612,388 | 100.0 | 894,404,855 | 100.0 | △ 13,207,533 | △ 1.5 |

当年度末における資産総額は8億9,440万5千円で、その内訳は、固定資産5億9,690万2千円、流動資産2億9,750万2千円であり、前年度末に比べて全体で1,320万8千円（1.5%）の減少となっている。

ア 固定資産

固定資産5億9,690万2千円は、前年度末に比べて551万6千円（0.9%）の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | |
|--------|--------|------------|
| 無形固定資産 | ソフトウェア | 1,920 千円 |
| 有形固定資産 | 建物 | △ 3,801 千円 |
| | 構築物 | △ 2,540 千円 |

イ 流動資産

流動資産2億9,750万2千円は、前年度末に比べて769万1千円（2.5%）の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | |
|------|------------|
| 未収金 | △ 4,727 千円 |
| 現金預金 | △ 2,833 千円 |

なお、当年度末における未収金は969万9千円となっている。これは当年度の収入に係る未収金であり、定期券・回数券販売代金、広告料代金、キャッシュレス決済による乗車運賃等の納入が翌年度の4月になったものである。

(2) 負債及び資本

負債及び資本を前年度と比較すると、第13表のとおりである。

第13表 負債・資本比較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対前年度比較 | |
|------|---------------|--------|---------------|--------|--------------|--------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増減率 |
| 負 債 | 600,550,381 | 66.2 | 562,262,083 | 62.9 | △ 38,288,298 | △ 6.4 |
| 固定負債 | 439,800,185 | 48.5 | 433,923,749 | 48.5 | △ 5,876,436 | △ 1.3 |
| 流動負債 | 133,293,869 | 14.7 | 102,148,984 | 11.4 | △ 31,144,885 | △ 23.4 |
| 繰延収益 | 27,456,327 | 3.0 | 26,189,350 | 2.9 | △ 1,266,977 | △ 4.6 |
| 資 本 | 307,062,007 | 33.8 | 332,142,772 | 37.1 | 25,080,765 | 8.2 |
| 資本金 | 620,866,217 | 68.4 | 620,866,217 | 69.4 | 0 | — |
| 剰余金 | △ 313,804,210 | △ 34.6 | △ 288,723,445 | △ 32.3 | 25,080,765 | 8.0 |
| 合 計 | 907,612,388 | 100.0 | 894,404,855 | 100.0 | △ 13,207,533 | △ 1.5 |

当年度末における負債及び資本総額は8億9,440万5千円で、その内訳は負債5億6,226万2千円、資本3億3,214万3千円であり、前年度末に比べて全体で1,320万8千円(1.5%)の減少となっている。

ア 負債

負債5億6,226万2千円は、前年度末に比べて3,828万8千円(6.4%)の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | | |
|------|-----|-------------------------|-------------|
| 固定負債 | 引当金 | 退職給付引当金 | 2,735 千円 |
| | 企業債 | 建設改良費等の財源に 充てるための企業債 | △ 8,612 千円 |
| 流動負債 | 未払金 | | △ 29,896 千円 |
| 繰延収益 | | | △ 1,267 千円 |

また、最近5か年間における企業債借入償還の推移は、第14表のとおりである。

第14表 企業債借入償還の推移

(単位：千円)

| 区 分 | 前年度末残高 | 本年度借入額 | 本年度償還額 | 本年度末残高 |
|------|--------|--------|--------|--------|
| 29年度 | 93,173 | — | 19,721 | 73,452 |
| 30年度 | 73,452 | — | 17,673 | 55,779 |
| 元年度 | 55,779 | — | 15,645 | 40,134 |
| 2年度 | 40,134 | — | 8,334 | 31,800 |
| 3年度 | 31,800 | — | 8,472 | 23,328 |

イ 資 本

資本3億3,214万3千円は、前年度末に比べて2,508万1千円(8.2%)の増加となっている。

[対前年度増減額]

剰余金 利益剰余金 当年度末処分利益剰余金(欠損金) 25,081千円

(3) 経営分析

最近3か年間における財政状態に関する主要な構成比率及び財務比率の推移は、第15表のとおりである。

第15表 構成比率及び財務比率の推移

(単位：%)

| 区 分 | | 元年度 | 2年度 | 3年度 | 全国平均 (2年度) |
|------------|-------------|-------|-------|-------|---------------|
| 構 成 比 率 | 固定資産構成比率 | 66.1 | 66.4 | 66.7 | 66.3 |
| | 流動資産構成比率 | 33.9 | 33.6 | 33.3 | 33.7 |
| | 固定負債構成比率 | 50.1 | 48.4 | 48.5 | 38.8 |
| | 流動負債構成比率 | 12.9 | 14.7 | 11.4 | 27.9 |
| | 自己資本構成比率 | 37.0 | 36.9 | 40.1 | 33.2 |
| 財 務 比 率 | 固 定 比 率 | 178.8 | 180.1 | 166.6 | 199.3 |
| | 流 動 比 率 | 262.1 | 229.0 | 291.2 | 120.8 |
| | 当座(酸性試験)比率 | 261.5 | 228.3 | 290.5 | 118.9 |
| | 現 金 預 金 比 率 | 245.9 | 217.5 | 281.0 | 106.1 |

※ 経営分析比率計算式一覧表(188~189ページ)参照

5 経営指標

最近3か年間における経営指標の推移は、第16表のとおりである。

第16表 経営指標の推移

(単位：%)

| 区 分 | 元年度 | 2年度 | 3年度 |
|----------------|------|------|-------|
| 経常収支比率 ※1 | 99.1 | 99.1 | 103.0 |
| 他会計負担比率 ※2 | 50.5 | 47.4 | 52.8 |
| 有形固定資産減価償却率 ※3 | 83.6 | 84.0 | 84.8 |

経常収支比率は、料金収入や一般会計からの繰入金等の収益で、人件費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標で、前年度に比べて3.9ポイント増加し、103.0%となっている。

他会計負担比率は、人件費や支払利息等の費用が一般会計等の他会計の負担によってどの程度賄われているかを表す指標で、前年度に比べて5.4ポイント増加し、52.8%となっている。

有形固定資産減価償却率は、有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標で、前年度に比べて0.8ポイント増加し、84.8%となっている。

| | | |
|----|-----------------|---|
| ※1 | 経常収支比率・・・・・・・・ | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ |
| ※2 | 他会計負担比率・・・・・・・・ | $\frac{\text{(他会計負担金+他会計補助金)}}{\text{経常費用}} \times 100$ |
| ※3 | 有形固定資産減価償却率・・ | $\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$ |

6 む す び

以上が当年度における決算審査の概要である。

当年度の業務実績をみると、延走行キロは52万2,196kmで前年度に比べて12万4,543km(19.3%)減少し、乗車人員は107万8,632人で前年度に比べて11万2,223人(9.4%)減少している。これは市長部局への路線移行等の影響によるもので、運送収益は前年度に比べて1,601万5千円(8.4%)減収し、1億7,382万6千円となっている。

経営成績をみると、総収益は5億6,358万円で、前年度に比べて3,362万8千円(5.6%)の減収となっている。これは、消費税の更正による還付金等の特別利益があったものの、営業収益における料金収入の減収に加え、営業外収益において他会計補助金が減収となったことなどによるものである。

一方、総費用は5億3,849万9千円で前年度に比べて6,427万2千円(10.7%)減少している。これは、営業費用において、職員数の減により人件費が減少したことなどによるものである。この結果、当年度は2,508万1千円の純利益が生じ、累積欠損金が4億7,174万7千円に減少している。

財政状態をみると、固定資産において無形固定資産の皆増があったものの、有形固定資産の老朽化により、前年度に比べて固定資産全体で551万6千円(0.9%)減少した。流動資産においても未収金などが減少したことにより、資産全体では1,320万8千円(1.5%)の減少となっている。

一方、負債は年度末退職者数の減により退職手当が減少したことによる未払金の減少などから、前年度に比べて3,828万8千円(6.4%)減少しており、資本は当年度純利益の発生により、前年度に比べて2,508万1千円(8.2%)の増加となっている。

経営指標をみると、経営の健全化を示す経常収支比率が前年度に比べて3.9ポイント増加しているものの、独立採算の状況を示す他会計負担比率は前年度に比べて5.4ポイント増加しており、経営を一般会計からの補助金に依存した状況となっている。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は、前年度に比べて0.8ポイント増加しており、施設の老朽化が高い状況で推移している。

当事業は、徳島市交通局経営計画(令和2年度～10年度)に基づき、経営の健全化に努めている。2年目となる当年度は、計画に沿って、市長部局へ運行路線の移行を進めたほか、イオンモールへの平日乗り入れ、キャッシュレス決済の導入・拡充などバス利用者の利便性向上や、イメージアップキャラクターの創設、ふれあい傘の制作など市民サービス向上への取組みにも努めた。

収支状況については、市長部局へ路線を移行したことで運送収益は減収となったが、職員数の減少により人件費を抑えられたことなどから、4期ぶりに純利益が生じた。

また、移行路線を除いた運行路線での比較では、乗車人員・料金収入ともに増加しており、コロナ禍にあってもバス利用に繋がる施策を講じた一定の成果が認められるところである。

一方、経営の健全化を示す経常収支比率は前年度から3.9ポイント改善し、経営健全の水準とされる100%を上回っているものの、独立採算の状況を示す他会計負担比率は前年度から5.4ポイント増の52.8%と一般会計からの繰入金に頼るところが大きく、今後も厳しい経営状態が続くものと予想される。

このような状況ではあるが、今後においても利便性の向上と利用者の確保に取り組むとともに、引き続き経営の健全化に努め、事業規模が縮小する中でも、地域の生活や経済を支える重要なインフラである公共交通機関としての役割を果たすべく努力されたい。

審 查 資 料

旅客自動車運送事業

| 区 分 | 単位 | 元 年 度 | 2 年 度 |
|----------------|----|-------------|-------------|
| 延実働台数 | 両 | 7,104 | 7,010 |
| 延走行キロ | km | 648,633.4 | 646,739.7 |
| 乗車人員 | 人 | 1,646,168 | 1,190,855 |
| 運送収益 | 円 | 264,837,962 | 189,841,560 |
| 在籍車両数 | 両 | 23 | 20 |
| 職員数 | 人 | 56 | 53 |
| 車両稼働率 | % | 84.4 | 83.5 |
| 乗車効率 | % | 16.7 | 12.1 |
| 乗車密度 | 人 | 9.1 | 6.6 |
| 1日1車当たり走行キロ | km | 91.3 | 92.3 |
| 1日1車当たり乗車人員 | 人 | 232 | 170 |
| 1日1車当たり乗車料金 | 円 | 37,280 | 27,082 |
| 1車1キロ当たり経常収益 | 円 | 974.98 | 923.41 |
| 1車1キロ当たり経常費用 | 円 | 983.69 | 932.02 |
| 1車1キロ当たり職員給与費 | 円 | 801.23 | 760.92 |
| 営業収益に対する人件費の割合 | % | 190.5 | 250.5 |
| 総費用に対する人件費の割合 | % | 81.5 | 81.6 |

会計業務実績比較表

| 3 年 度 | 前年度比較増減 | | すう勢比率 | | |
|-------------|--------------|--------|-------|-------|-------|
| | 数 量 | 率(%) | 元 年 度 | 2 年 度 | 3 年 度 |
| 5,699 | △ 1,311 | △ 18.7 | 100 | 98.7 | 80.2 |
| 522,196.3 | △ 124,543.4 | △ 19.3 | 100 | 99.7 | 80.5 |
| 1,078,632 | △ 112,223 | △ 9.4 | 100 | 72.3 | 65.5 |
| 173,826,338 | △ 16,015,222 | △ 8.4 | 100 | 71.7 | 65.6 |
| 20 | 0 | — | 100 | 87.0 | 87.0 |
| 48 | △ 5 | △ 9.4 | 100 | 94.6 | 85.7 |
| 78.1 | △ 5.4 | △ 6.5 | 100 | 98.9 | 92.5 |
| 13.9 | 1.8 | 14.9 | 100 | 72.5 | 83.2 |
| 7.6 | 1.0 | 15.2 | 100 | 72.5 | 83.5 |
| 91.6 | △ 0.7 | △ 0.8 | 100 | 101.1 | 100.3 |
| 189 | 19 | 11.2 | 100 | 73.3 | 81.5 |
| 30,501 | 3,419 | 12.6 | 100 | 72.6 | 81.8 |
| 1,062.11 | 138.70 | 15.0 | 100 | 94.7 | 108.9 |
| 1,031.22 | 99.20 | 10.6 | 100 | 94.7 | 104.8 |
| 837.38 | 76.46 | 10.0 | 100 | 95.0 | 104.5 |
| 243.0 | △ 7.5 | △ 3.0 | 100 | 131.5 | 127.6 |
| 81.2 | △ 0.4 | △ 0.5 | 100 | 100.1 | 99.6 |

旅客自動車運送事業

| 借 方 | | | | | | | | |
|---------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|-------|--------------|--------|
| 科 目 | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前年度比較増減 | |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 |
| 営業費用 | 632,219,063 | 99.1 | 596,295,903 | 98.9 | 533,639,900 | 99.1 | △ 62,656,003 | △ 10.5 |
| 自動車運転費 | 375,832,274 | 58.9 | 365,665,564 | 60.7 | 313,858,075 | 58.3 | △ 51,807,489 | △ 14.2 |
| 車両修繕費 | 37,631,844 | 5.9 | 38,393,406 | 6.4 | 36,015,672 | 6.7 | △ 2,377,734 | △ 6.2 |
| その他修繕費 | 732,294 | 0.1 | 2,981,180 | 0.5 | 2,130,427 | 0.4 | △ 850,753 | △ 28.5 |
| 減価償却費 | 11,799,204 | 1.8 | 11,522,771 | 1.9 | 10,066,104 | 1.9 | △ 1,456,667 | △ 12.6 |
| 資産減耗費 | 179,144 | 0.0 | 2,003,036 | 0.3 | 56,073 | 0.0 | △ 1,946,963 | △ 97.2 |
| 施設損害保険料 | 5,683,900 | 0.9 | 3,589,438 | 0.6 | 3,309,222 | 0.6 | △ 280,216 | △ 7.8 |
| 自動車重量税 | 713,300 | 0.1 | 688,400 | 0.1 | 626,200 | 0.1 | △ 62,200 | △ 9.0 |
| 運輸管理費 | 133,319,152 | 20.9 | 105,896,204 | 17.6 | 101,698,569 | 18.9 | △ 4,197,635 | △ 4.0 |
| 一般管理費 | 64,859,288 | 10.2 | 64,015,924 | 10.6 | 64,209,439 | 11.9 | 193,515 | 0.3 |
| 厚生施設費 | 1,468,663 | 0.2 | 1,539,980 | 0.3 | 1,670,119 | 0.3 | 130,139 | 8.5 |
| 営業外費用 | 5,836,356 | 0.9 | 6,475,917 | 1.1 | 4,859,454 | 0.9 | △ 1,616,463 | △ 25.0 |
| 支払利息 | 824,968 | 0.1 | 636,111 | 0.1 | 498,514 | 0.1 | △ 137,597 | △ 21.6 |
| 雑支出 | 5,011,388 | 0.8 | 5,839,806 | 1.0 | 4,360,940 | 0.8 | △ 1,478,866 | △ 25.3 |
| 小 計 | 638,055,419 | 100.0 | 602,771,820 | 100.0 | 538,499,354 | 100.0 | △ 64,272,466 | △ 10.7 |
| 当年度純利益 | — | — | — | — | 25,080,765 | — | 25,080,765 | — |
| 合 計 | 638,055,419 | — | 602,771,820 | — | 563,580,119 | — | △ 39,191,701 | △ 6.5 |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

會計比較損益計算書

(単位：円・%)

| 科 目 | 貸 | | | | 方 | | | |
|-----------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|-------|--------------|--------|
| | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前年度比較増減 | |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 |
| 営業収益 | 272,859,115 | 43.1 | 196,477,983 | 32.9 | 179,941,808 | 31.9 | △ 16,536,175 | △ 8.4 |
| 運送収益 | 264,837,962 | 41.9 | 189,841,560 | 31.8 | 173,826,338 | 30.8 | △ 16,015,222 | △ 8.4 |
| 運送雑収益 | 8,021,153 | 1.3 | 6,636,423 | 1.1 | 6,115,470 | 1.1 | △ 520,953 | △ 7.8 |
| 営業外収益 | 359,542,442 | 56.9 | 400,730,247 | 67.1 | 374,690,112 | 66.5 | △ 26,040,135 | △ 6.5 |
| 受取利息 | 8,090 | 0.0 | 500 | 0.0 | 1,491 | 0.0 | 991 | 198.2 |
| 他会計補助金 | 322,355,474 | 51.0 | 380,109,088 | 63.6 | 356,586,832 | 63.3 | △ 23,522,256 | △ 6.2 |
| 県補助金 | — | — | 340,447 | 0.1 | — | — | △ 340,447 | — |
| 長期前受金戻入 | 2,872,463 | 0.5 | 2,668,592 | 0.4 | 1,444,977 | 0.3 | △ 1,223,615 | △ 45.9 |
| 協力金 | 3,335,400 | 0.5 | 2,880,068 | 0.5 | 1,080,000 | 0.2 | △ 1,800,068 | △ 62.5 |
| 貸貸料 | 12,751,384 | 2.0 | 10,824,045 | 1.8 | 11,063,282 | 2.0 | 239,237 | 2.2 |
| 雑収益 | 18,219,631 | 2.9 | 3,907,507 | 0.7 | 4,513,530 | 0.8 | 606,023 | 15.5 |
| 特別利益 | — | — | — | — | 8,948,199 | 1.6 | 8,948,199 | — |
| 過年度損益修正益 | — | — | — | — | 8,948,199 | 1.6 | 8,948,199 | — |
| 小 計 | 632,401,557 | 100.0 | 597,208,230 | 100.0 | 563,580,119 | 100.0 | △ 33,628,111 | △ 5.6 |
| 当年度純損失 | 5,653,862 | — | 5,563,590 | — | — | — | △ 5,563,590 | — |
| 合 計 | 638,055,419 | — | 602,771,820 | — | 563,580,119 | — | △ 39,191,701 | △ 6.5 |
| 前年度繰越欠損金 | 485,610,405 | — | 491,264,267 | — | 496,827,857 | — | 5,563,590 | 1.1 |
| 当年度未処理欠損金 | 491,264,267 | — | 496,827,857 | — | 471,747,092 | — | △ 25,080,765 | △ 5.0 |

旅客自動車運送事業会計

| 節 別 | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前年度比較増減 | |
|-------|-------------|------|-------------|------|-------------|------|--------------|--------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 |
| 給料 | 238,975,912 | 37.5 | 228,498,672 | 37.9 | 215,199,187 | 40.0 | △ 13,299,485 | △ 5.8 |
| 手当等 | 118,373,999 | 18.6 | 110,907,149 | 18.4 | 93,171,031 | 17.3 | △ 17,736,118 | △ 16.0 |
| 退職給付費 | 47,719,979 | 7.5 | 50,314,583 | 8.3 | 32,226,816 | 6.0 | △ 18,087,767 | △ 35.9 |
| 法定福利費 | 76,863,124 | 12.0 | 70,820,541 | 11.7 | 65,802,174 | 12.2 | △ 5,018,367 | △ 7.1 |
| 賃金 | 4,153,824 | 0.7 | — | — | — | — | — | — |
| 報酬 | 396,000 | 0.1 | 396,000 | 0.1 | 396,000 | 0.1 | 0 | — |
| 厚生福利費 | 1,767,833 | 0.3 | 1,503,604 | 0.2 | 1,427,208 | 0.3 | △ 76,396 | △ 5.1 |
| 恩給費 | 1,584,000 | 0.2 | 1,584,000 | 0.3 | 1,584,000 | 0.3 | 0 | — |
| 旅費 | 99,005 | 0.0 | — | — | — | — | — | — |
| 備消品費 | 1,889,200 | 0.3 | 3,031,025 | 0.5 | 2,985,698 | 0.6 | △ 45,327 | △ 1.5 |
| 被服費 | 1,124,569 | 0.2 | 318,745 | 0.1 | 343,080 | 0.1 | 24,335 | 7.6 |
| 光熱水費 | 5,668,848 | 0.9 | 5,745,793 | 1.0 | 6,010,288 | 1.1 | 264,495 | 4.6 |
| 軽油費 | 26,383,632 | 4.1 | 21,298,287 | 3.5 | 22,517,319 | 4.2 | 1,219,032 | 5.7 |
| 油脂費 | 962,873 | 0.2 | 728,709 | 0.1 | 654,740 | 0.1 | △ 73,969 | △ 10.2 |
| 通信運搬費 | 875,203 | 0.1 | 882,088 | 0.1 | 811,320 | 0.2 | △ 70,768 | △ 8.0 |
| 印刷製本費 | 533,758 | 0.1 | 370,072 | 0.1 | 425,004 | 0.1 | 54,932 | 14.8 |
| 手数料 | 1,248,581 | 0.2 | 2,107,393 | 0.3 | 2,656,308 | 0.5 | 548,915 | 26.0 |
| 委託料 | 21,460,634 | 3.4 | 16,360,864 | 2.7 | 14,335,243 | 2.7 | △ 2,025,621 | △ 12.4 |
| 賃借料 | 3,236,816 | 0.5 | 3,292,348 | 0.5 | 2,120,623 | 0.4 | △ 1,171,725 | △ 35.6 |
| 施設使用料 | 88,658 | 0.0 | 88,264 | 0.0 | 89,127 | 0.0 | 863 | 1.0 |

費用節別決算比較表

(単位：円・%)

| 節 別 | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前年度比較増減 | |
|-------------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|-------|--------------|---------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 |
| 負担金 | 5,857,854 | 0.9 | 5,001,466 | 0.8 | 4,864,019 | 0.9 | △ 137,447 | △ 2.7 |
| 部分品費 | 2,121,740 | 0.3 | 3,900,298 | 0.6 | 2,994,699 | 0.6 | △ 905,599 | △ 23.2 |
| 外注修繕費 | 13,024,096 | 2.0 | 12,550,932 | 2.1 | 11,187,100 | 2.1 | △ 1,363,832 | △ 10.9 |
| その他修繕費 | 732,294 | 0.1 | 2,981,180 | 0.5 | 2,130,427 | 0.4 | △ 850,753 | △ 28.5 |
| タイヤ・チューブ費 | 922,200 | 0.1 | 624,200 | 0.1 | 1,228,291 | 0.2 | 604,091 | 96.8 |
| 乗車券費 | 1,166,400 | 0.2 | 1,387,500 | 0.2 | 1,270,300 | 0.2 | △ 117,200 | △ 8.4 |
| 自動車重量税 | 755,500 | 0.1 | 768,400 | 0.1 | 698,000 | 0.1 | △ 70,400 | △ 9.2 |
| 減価償却費 | 11,799,204 | 1.8 | 11,522,771 | 1.9 | 10,066,104 | 1.9 | △ 1,456,667 | △ 12.6 |
| 資産減耗費 | 179,144 | 0.0 | 2,003,036 | 0.3 | 56,073 | 0.0 | △ 1,946,963 | △ 97.2 |
| 施設損害保険料 | 5,683,900 | 0.9 | 3,589,438 | 0.6 | 3,309,222 | 0.6 | △ 280,216 | △ 7.8 |
| 賞与引当金繰入額 | 30,596,000 | 4.8 | 28,191,000 | 4.7 | 27,417,000 | 5.1 | △ 774,000 | △ 2.7 |
| 法定福利費引当金繰入額 | 5,963,000 | 0.9 | 5,511,000 | 0.9 | 5,405,000 | 1.0 | △ 106,000 | △ 1.9 |
| 雑費 | 11,283 | 0.0 | 16,545 | 0.0 | 258,499 | 0.0 | 241,954 | 1,462.4 |
| 企業債利息 | 824,968 | 0.1 | 636,111 | 0.1 | 498,514 | 0.1 | △ 137,597 | △ 21.6 |
| 雑支出 | 5,011,388 | 0.8 | 5,839,806 | 1.0 | 4,360,940 | 0.8 | △ 1,478,866 | △ 25.3 |
| 合 計 | 638,055,419 | 100.0 | 602,771,820 | 100.0 | 538,499,354 | 100.0 | △ 64,272,466 | △ 10.7 |

旅客自動車運送事業

| 借 方 | | | | | | | | |
|----------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|-------|--------------|--------|
| 科 目 | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前年度比較増減 | |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 |
| 固定資産 | 612,440,661 | 66.1 | 602,418,544 | 66.4 | 596,902,367 | 66.7 | △ 5,516,177 | △ 0.9 |
| 有形固定資産 | 612,440,661 | 66.1 | 602,418,544 | 66.4 | 594,982,367 | 66.5 | △ 7,436,177 | △ 1.2 |
| 土地 | 440,963,855 | 47.6 | 440,963,855 | 48.6 | 440,963,855 | 49.3 | 0 | — |
| 建物 | 90,350,139 | 9.7 | 86,479,352 | 9.5 | 82,678,151 | 9.2 | △ 3,801,201 | △ 4.4 |
| 構築物 | 44,562,529 | 4.8 | 40,935,801 | 4.5 | 38,395,841 | 4.3 | △ 2,539,960 | △ 6.2 |
| 車両 | 25,641,232 | 2.8 | 23,507,902 | 2.6 | 22,587,139 | 2.5 | △ 920,763 | △ 3.9 |
| 機械及び装置 | 1,600,460 | 0.2 | 1,436,352 | 0.2 | 1,296,924 | 0.1 | △ 139,428 | △ 9.7 |
| 工具器具及び備品 | 9,322,446 | 1.0 | 9,095,282 | 1.0 | 9,060,457 | 1.0 | △ 34,825 | △ 0.4 |
| 無形固定資産 | — | — | — | — | 1,920,000 | 0.2 | 1,920,000 | — |
| ソフトウェア | — | — | — | — | 1,920,000 | 0.2 | 1,920,000 | — |
| 流動資産 | 314,293,653 | 33.9 | 305,193,844 | 33.6 | 297,502,488 | 33.3 | △ 7,691,356 | △ 2.5 |
| 現金預金 | 294,944,975 | 31.8 | 289,921,553 | 31.9 | 287,088,837 | 32.1 | △ 2,832,716 | △ 1.0 |
| 未収金 | 18,660,335 | 2.0 | 14,425,554 | 1.6 | 9,698,710 | 1.1 | △ 4,726,844 | △ 32.8 |
| 貯蔵品 | 685,843 | 0.1 | 596,837 | 0.1 | 712,241 | 0.1 | 115,404 | 19.3 |
| 前払金 | 2,500 | 0.0 | 249,900 | 0.0 | 2,700 | 0.0 | △ 247,200 | △ 98.9 |
| 合 計 | 926,734,314 | 100.0 | 907,612,388 | 100.0 | 894,404,855 | 100.0 | △ 13,207,533 | △ 1.5 |

会計比較貸借対照表

(単位：円・%)

| 科 目 | 貸 方 | | | | | | | |
|-------------------|---------------|--------|---------------|--------|---------------|--------|--------------|--------|
| | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前年度比較増減 | |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 |
| 負債 | 614,108,717 | 66.3 | 600,550,381 | 66.2 | 562,262,083 | 62.9 | △ 38,288,298 | △ 6.4 |
| 固定負債 | 464,238,249 | 50.1 | 439,800,185 | 48.5 | 433,923,749 | 48.5 | △ 5,876,436 | △ 1.3 |
| 企業債 | 31,800,137 | 3.4 | 23,328,371 | 2.6 | 14,716,723 | 1.6 | △ 8,611,648 | △ 36.9 |
| 建設改良企業債(※) | 31,800,137 | 3.4 | 23,328,371 | 2.6 | 14,716,723 | 1.6 | △ 8,611,648 | △ 36.9 |
| 引当金 | 432,438,112 | 46.7 | 416,471,814 | 45.9 | 419,207,026 | 46.9 | 2,735,212 | 0.7 |
| 退職給付引当金 | 432,438,112 | 46.7 | 416,471,814 | 45.9 | 419,207,026 | 46.9 | 2,735,212 | 0.7 |
| 流動負債 | 119,934,549 | 12.9 | 133,293,869 | 14.7 | 102,148,984 | 11.4 | △ 31,144,885 | △ 23.4 |
| 企業債 | 8,334,169 | 0.9 | 8,471,766 | 0.9 | 8,611,648 | 1.0 | 139,882 | 1.7 |
| 建設改良企業債(※) | 8,334,169 | 0.9 | 8,471,766 | 0.9 | 8,611,648 | 1.0 | 139,882 | 1.7 |
| 未払金 | 55,290,506 | 6.0 | 72,628,123 | 8.0 | 42,731,943 | 4.8 | △ 29,896,180 | △ 41.2 |
| 前受金 | — | — | 447,700 | 0.0 | — | — | △ 447,700 | — |
| 引当金 | 36,559,000 | 3.9 | 33,702,000 | 3.7 | 32,822,000 | 3.7 | △ 880,000 | △ 2.6 |
| 賞与引当金 | 30,596,000 | 3.3 | 28,191,000 | 3.1 | 27,417,000 | 3.1 | △ 774,000 | △ 2.7 |
| 法定福利費引当金 | 5,963,000 | 0.6 | 5,511,000 | 0.6 | 5,405,000 | 0.6 | △ 106,000 | △ 1.9 |
| その他流動負債 | 19,750,874 | 2.1 | 18,044,280 | 2.0 | 17,983,393 | 2.0 | △ 60,887 | △ 0.3 |
| 繰延収益 | 29,935,919 | 3.2 | 27,456,327 | 3.0 | 26,189,350 | 2.9 | △ 1,266,977 | △ 4.6 |
| 長期前受金 | 313,509,268 | 33.8 | 299,335,988 | 33.0 | 299,513,988 | 33.5 | 178,000 | 0.1 |
| 収益化累計額 | △ 283,573,349 | △ 30.6 | △ 271,879,661 | △ 30.0 | △ 273,324,638 | △ 30.6 | △ 1,444,977 | △ 0.5 |
| 資本 | 312,625,597 | 33.7 | 307,062,007 | 33.8 | 332,142,772 | 37.1 | 25,080,765 | 8.2 |
| 資本金 | 620,866,217 | 67.0 | 620,866,217 | 68.4 | 620,866,217 | 69.4 | 0 | — |
| 剰余金 | △ 308,240,620 | △ 33.3 | △ 313,804,210 | △ 34.6 | △ 288,723,445 | △ 32.3 | 25,080,765 | 8.0 |
| 資本剰余金 | 183,023,647 | 19.7 | 183,023,647 | 20.2 | 183,023,647 | 20.5 | 0 | — |
| 受贈財産評価額 | 33,703,010 | 3.6 | 33,703,010 | 3.7 | 33,703,010 | 3.8 | 0 | — |
| 国庫補助金 | 112,273,379 | 12.1 | 112,273,379 | 12.4 | 112,273,379 | 12.6 | 0 | — |
| 一般会計補助金 | 36,982,258 | 4.0 | 36,982,258 | 4.1 | 36,982,258 | 4.1 | 0 | — |
| その他剰余金 | 65,000 | 0.0 | 65,000 | 0.0 | 65,000 | 0.0 | 0 | — |
| 利益剰余金 | △ 491,264,267 | △ 53.0 | △ 496,827,857 | △ 54.7 | △ 471,747,092 | △ 52.7 | 25,080,765 | 5.0 |
| 当年度未処分利益剰余金(△欠損金) | △ 491,264,267 | △ 53.0 | △ 496,827,857 | △ 54.7 | △ 471,747,092 | △ 52.7 | 25,080,765 | 5.0 |
| 合計 | 926,734,314 | 100.0 | 907,612,388 | 100.0 | 894,404,855 | 100.0 | △ 13,207,533 | △ 1.5 |

※ 建設改良企業債・・・建設改良費等の財源に充てるための企業債

旅客自動車運送事業会計比較キャッシュ・フロー計算書

(単位：円・%)

| 区 分 | 元 年 度 | 2 年 度 | 3 年 度 | 前 年 度 比 較 増 減 | |
|---------------------------------|--------------|--------------|--------------|---------------|---------|
| | 金 額 | 金 額 | 金 額 | 金 額 | 率 |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | △ 1,891,811 | 6,625,437 | 10,067,050 | 3,441,613 | 51.9 |
| 当年度純利益 (△は純損失) | △ 5,653,862 | △ 5,563,590 | 25,080,765 | 30,644,355 | 550.8 |
| 減価償却費 | 11,799,204 | 11,522,771 | 10,066,104 | △ 1,456,667 | △ 12.6 |
| 固定資産除却費 | 179,144 | 2,003,036 | 56,073 | △ 1,946,963 | △ 97.2 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | 5,678,548 | △ 15,966,298 | 2,735,212 | 18,701,510 | 117.1 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △ 1,773,000 | △ 2,405,000 | △ 774,000 | 1,631,000 | 67.8 |
| 法定福利費引当金の増減額 (△は減少) | △ 386,000 | △ 452,000 | △ 106,000 | 346,000 | 76.5 |
| 長期前受金戻入額 | △ 2,872,463 | △ 2,668,592 | △ 1,444,977 | 1,223,615 | 45.9 |
| 受取利息及び配当金 | △ 8,090 | △ 500 | △ 1,491 | △ 991 | △ 198.2 |
| 支払利息 | 824,968 | 636,111 | 498,514 | △ 137,597 | △ 21.6 |
| 未収金の増減額 (△は増加) | △ 68,332 | 4,234,781 | 4,726,844 | 492,063 | 11.6 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △ 8,843,317 | 17,337,617 | △ 29,896,180 | △ 47,233,797 | △ 272.4 |
| 前受金の増減額 (△は減少) | — | 447,700 | △ 447,700 | △ 895,400 | △ 200.0 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 127,067 | 89,006 | △ 115,404 | △ 204,410 | △ 229.7 |
| 前払金の増減額 (△は増加) | △ 100 | △ 247,400 | 247,200 | 494,600 | 199.9 |
| 預り金の増減額 (△は減少) | △ 78,700 | △ 1,706,594 | △ 60,887 | 1,645,707 | 96.4 |
| 小 計 | △ 1,074,933 | 7,261,048 | 10,564,073 | 3,303,025 | 45.5 |
| 利息及び配当金の受取額 | 8,090 | 500 | 1,491 | 991 | 198.2 |
| 利息の支払額 | △ 824,968 | △ 636,111 | △ 498,514 | 137,597 | 21.6 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 1,421,091 | △ 3,314,690 | △ 4,428,000 | △ 1,113,310 | △ 33.6 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △ 1,608,091 | △ 3,503,690 | △ 2,686,000 | 817,690 | 23.3 |
| 無形固定資産の取得による支出 | — | — | △ 1,920,000 | △ 1,920,000 | — |
| 国・県補助金による収入 | 187,000 | 189,000 | 178,000 | △ 11,000 | △ 5.8 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 15,644,738 | △ 8,334,169 | △ 8,471,766 | △ 137,597 | △ 1.7 |
| 建設改良費等の財源に充てるための 企業債の償還による支出 | △ 15,644,738 | △ 8,334,169 | △ 8,471,766 | △ 137,597 | △ 1.7 |
| 資金増減額 (△は減少) | △ 18,957,640 | △ 5,023,422 | △ 2,832,716 | 2,190,706 | 43.6 |
| 資 金 期 首 残 高 | 313,902,615 | 294,944,975 | 289,921,553 | △ 5,023,422 | △ 1.7 |
| 資 金 期 末 残 高 | 294,944,975 | 289,921,553 | 287,088,837 | △ 2,832,716 | △ 1.0 |

(注)間接法により作成されている。

市民病院事業会計

市 民 病 院 事 業 会 計

1 業務状況 [審査資料：業務実績比較表（176～177ページ）参照]

当年度の業務の状況は、第1表及び第2表のとおりである。

(1) 各科別患者数

第1表 各科別入院・外来患者数の推移

(単位：人・%)

| 区 分 | 元 年 度 | 2 年 度 | 3 年 度 | 対 前 年 度 比 較 | |
|-------|---------|---------|---------|-------------|--------|
| | | | | 患 者 数 | 増 減 率 |
| 内 科 | 62,311 | 58,528 | 56,961 | △ 1,567 | △ 2.7 |
| 入院患者 | 29,037 | 26,788 | 25,251 | △ 1,537 | △ 5.7 |
| 外来患者 | 33,274 | 31,740 | 31,710 | △ 30 | △ 0.1 |
| 外 科 | 31,407 | 27,421 | 27,782 | 361 | 1.3 |
| 入院患者 | 15,084 | 12,119 | 12,802 | 683 | 5.6 |
| 外来患者 | 16,323 | 15,302 | 14,980 | △ 322 | △ 2.1 |
| 脳神経外科 | 13,415 | 12,994 | 12,194 | △ 800 | △ 6.2 |
| 入院患者 | 5,611 | 6,069 | 5,948 | △ 121 | △ 2.0 |
| 外来患者 | 7,804 | 6,925 | 6,246 | △ 679 | △ 9.8 |
| 整形外科 | 38,025 | 37,170 | 35,746 | △ 1,424 | △ 3.8 |
| 入院患者 | 26,751 | 25,622 | 22,724 | △ 2,898 | △ 11.3 |
| 外来患者 | 11,274 | 11,548 | 13,022 | 1,474 | 12.8 |
| 小児科 | 7,497 | 6,387 | 5,989 | △ 398 | △ 6.2 |
| 入院患者 | 3,420 | 2,752 | 2,673 | △ 79 | △ 2.9 |
| 外来患者 | 4,077 | 3,635 | 3,316 | △ 319 | △ 8.8 |
| 産婦人科 | 21,377 | 20,308 | 18,865 | △ 1,443 | △ 7.1 |
| 入院患者 | 10,495 | 9,449 | 8,436 | △ 1,013 | △ 10.7 |
| 外来患者 | 10,882 | 10,859 | 10,429 | △ 430 | △ 4.0 |
| 耳鼻咽喉科 | 7,386 | 7,245 | 6,849 | △ 396 | △ 5.5 |
| 入院患者 | 2,106 | 2,382 | 2,123 | △ 259 | △ 10.9 |
| 外来患者 | 5,280 | 4,863 | 4,726 | △ 137 | △ 2.8 |
| 眼 科 | 4,348 | 4,149 | 3,910 | △ 239 | △ 5.8 |
| 入院患者 | 96 | 165 | 117 | △ 48 | △ 29.1 |
| 外来患者 | 4,252 | 3,984 | 3,793 | △ 191 | △ 4.8 |
| 皮膚科 | 3,040 | 2,738 | 2,610 | △ 128 | △ 4.7 |
| 入院患者 | 120 | 126 | 158 | 32 | 25.4 |
| 外来患者 | 2,920 | 2,612 | 2,452 | △ 160 | △ 6.1 |
| 放射線科 | 3,944 | 1,792 | 4,394 | 2,602 | 145.2 |
| 外来患者 | 3,944 | 1,792 | 4,394 | 2,602 | 145.2 |
| 泌尿器科 | 15,502 | 15,790 | 15,481 | △ 309 | △ 2.0 |
| 入院患者 | 4,647 | 5,160 | 4,641 | △ 519 | △ 10.1 |
| 外来患者 | 10,855 | 10,630 | 10,840 | 210 | 2.0 |
| 心療内科 | 826 | 880 | 859 | △ 21 | △ 2.4 |
| 外来患者 | 826 | 880 | 859 | △ 21 | △ 2.4 |
| 形成外科 | 183 | 334 | 361 | 27 | 8.1 |
| 外来患者 | 183 | 334 | 361 | 27 | 8.1 |
| 合 計 | 209,261 | 195,736 | 192,001 | △ 3,735 | △ 1.9 |
| 入院患者 | 97,367 | 90,632 | 84,873 | △ 5,759 | △ 6.4 |
| 外来患者 | 111,894 | 105,104 | 107,128 | 2,024 | 1.9 |

※ 入院患者数＝在院患者（毎日24時現在に在院している患者）＋退院患者の数

当年度における延患者数は19万2,001人で、前年度に比べて3,735人(1.9%)の減少となっている。この内訳は、入院患者数が8万4,873人(1日平均232.5人)で、前年度に比べて5,759人(6.4%)の減少となり、外来患者数が10万7,128人(1日平均442.7人)で、前年度に比べて2,024人(1.9%)の増加となっている。

(2) 病床利用状況等

第2表 病床利用状況及び入退院患者数

(単位：床・%・日・人)

| | | 2年度 | 3年度 | 対前年度比較 | |
|---------|------|---------|---------|--------|-----|
| 年延稼働病床数 | | 122,275 | 122,275 | 0 | |
| 病床稼働率 | | 74.1 | 69.4 | △ | 4.7 |
| 平均在院日数 | | 10.8 | 10.0 | △ | 0.8 |
| 新入院患者数 | 延患者数 | 7,694 | 7,713 | 19 | |
| | 1日平均 | 21.1 | 21.1 | 0.0 | |
| 退院患者数 | 延患者数 | 7,721 | 7,710 | △ | 11 |
| | 1日平均 | 21.2 | 21.1 | △ | 0.1 |

病床稼働率は69.4%で、前年度より4.7ポイント低下している。平均在院日数は、10.0日で前年度に比べて0.8日短縮し、また、1日平均新入院患者数は、前年度と同じ21.1人となっている。

2 予算の執行状況

当年度の予算の執行状況は、第3表及び第4表のとおりである。

(1) 収益的収入及び支出

第3表 収益的収支の状況

(収益的収入)

(単位：円・%)

| 区分 | 予算額 | 決算額 | 予算額に比べ 決算額の増減 | 執行率 |
|--------|----------------|----------------|------------------|-------|
| 病院事業収益 | 11,306,057,000 | 12,416,787,879 | 1,110,730,879 | 109.8 |
| 医業収益 | 9,684,754,000 | 9,103,438,701 | △ 581,315,299 | 94.0 |
| 医業外収益 | 1,616,303,000 | 3,308,567,684 | 1,692,264,684 | 204.7 |
| 特別利益 | 5,000,000 | 4,781,494 | △ 218,506 | 95.6 |

※ 決算額には、仮受消費税及び地方消費税21,073,921円を含む。

(収益的支出)

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 額 | 決 算 額 | 不 用 額 | 執行率 |
|--------|----------------|----------------|--------------|-------|
| 病院事業費用 | 11,492,624,000 | 11,025,729,805 | 466,894,195 | 95.9 |
| 医業費用 | 11,044,944,000 | 10,618,686,594 | 426,257,406 | 96.1 |
| 医業外費用 | 417,680,000 | 367,800,710 | 49,879,290 | 88.1 |
| 特別損失 | 25,000,000 | 39,242,501 | △ 14,242,501 | 157.0 |
| 予備費 | 5,000,000 | 0 | 5,000,000 | — |

※ 特別損失の決算額が予算額を超過しているのは、地方公営企業法施行令第18条第5項のただし書によるものである。

※ 決算額には、仮払消費税及び地方消費税316,433,321円を含む。

ア 収益的収入

決算額は124億1,678万8千円で、予算額113億605万7千円に対し、執行率109.8%、11億1,073万1千円の増収となっている。

[主な増減額]

| | | |
|-------|---------|-------------|
| 医業外収益 | 補助金 | 1,794,440千円 |
| | 他会計負担金 | △ 73,625千円 |
| 医業収益 | 入院収益 | △ 490,821千円 |
| | その他医業収益 | △ 54,142千円 |
| | 外来収益 | △ 36,352千円 |

イ 収益的支出

決算額は110億2,573万円で、予算額114億9,262万4千円に対し、執行率95.9%、4億6,689万4千円が不用額となっている。

[主な不用額]

| | | |
|-------|---------------|-----------|
| 医業費用 | 材料費 | 175,924千円 |
| | 経費 | 113,912千円 |
| | 給与費 | 80,763千円 |
| | 研究研修費 | 25,958千円 |
| | 減価償却費 | 21,831千円 |
| 医業外費用 | 雑損失 | 21,114千円 |
| | 院内保育施設運営業務委託料 | 14,643千円 |

(2) 資本的収入及び支出

第4表 資本的収支の状況

(資本的収入)

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 額 | うち繰越に係る財源充当額 | 決 算 額 | 予算額に比べ決算額の増減 | 執行率 |
|-----------|-------------|--------------|-------------|--------------|-------|
| 資 本 的 収 入 | 912,453,000 | — | 990,089,000 | 77,636,000 | 108.5 |
| 企 業 債 | 250,000,000 | — | 325,900,000 | 75,900,000 | 130.4 |
| 負 担 金 | 620,953,000 | — | 620,953,000 | 0 | 100.0 |
| 補 助 金 | 41,500,000 | — | 43,236,000 | 1,736,000 | 104.2 |

(資本的支出)

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 額 | 決 算 額 | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | 執行率 |
|-------------|---------------|---------------|------------|------------|-------|
| 資 本 的 支 出 | 1,505,603,000 | 1,426,191,582 | 20,900,000 | 58,511,418 | 94.7 |
| 建 設 改 良 費 | 461,875,000 | 382,463,741 | 20,900,000 | 58,511,259 | 82.8 |
| 企 業 債 償 還 金 | 1,043,728,000 | 1,043,727,841 | — | 159 | 100.0 |

※ 決算額には、仮払消費税及び地方消費税34,769,431円を含む。

ア 資本的収入

決算額は9億9,008万9千円で、予算額9億1,245万3千円に対し、執行率108.5%、7,763万6千円の増収となっている。

[主な増減額]

 企業債 75,900千円

イ 資本的支出

決算額は14億2,619万2千円で、予算額15億560万3千円に対し、執行率94.7%、2,090万円が翌年度繰越額となり、5,851万1千円が不用額となっている。

[翌年度への繰越額]

 建設改良費

 手術映像記録配信システム整備事業 20,900千円

[主な不用額]

 建設改良費 資産購入費 40,786千円

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額4億3,610万3千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額74万3千円、過年度分損益勘定留保資金4億3,536万円で補てんしている。

(3) 予算に定められた限度条項等

当年度予算に定められた限度条項及び流用禁止項目のうち、当事業に係る該当事項は次のとおりである。いずれも、予算の範囲内で執行されている。なお、流用禁止項目については、相互又は他の経費との流用は認められなかった。

ア 債務負担行為限度額

包括業務委託

| | | | |
|-------|----------------|-------|--------------|
| (期 間) | 令和4年度から令和8年度まで | | |
| (限度額) | 1,824,025 千円 | (契約額) | 1,801,250 千円 |

給食業務委託

| | | | |
|-------|----------------|-------|------------|
| (期 間) | 令和4年度から令和6年度まで | | |
| (限度額) | 586,464 千円 | (契約額) | 483,744 千円 |

医療事務業務委託

| | | | |
|-------|----------------|-------|------------|
| (期 間) | 令和4年度から令和6年度まで | | |
| (限度額) | 616,218 千円 | (契約額) | 569,686 千円 |

リネン・ベッド管理業務委託

| | | | |
|-------|----------------|-------|------------|
| (期 間) | 令和4年度から令和6年度まで | | |
| (限度額) | 128,070 千円 | (契約額) | 116,127 千円 |

イ 企業債借入限度額

医療機械器具等整備事業

| | | | |
|-------|------------|----------|------------|
| (限度額) | 250,000 千円 | (借入額) | 175,800 千円 |
| | | (翌年度繰越額) | 20,900 千円 |

ウ 一時借入金限度額

| | | | |
|-------|--------------|---------|------|
| (限度額) | 1,500,000 千円 | (最高借入額) | 0 千円 |
|-------|--------------|---------|------|

エ 議会の議決を経なければ流用することのできない経費

職員給与費

| | | | |
|-------|--------------|-------|--------------|
| (予算額) | 5,300,678 千円 | (決算額) | 5,220,825 千円 |
|-------|--------------|-------|--------------|

交際費

| | | | |
|-------|--------|-------|-------|
| (予算額) | 300 千円 | (決算額) | 59 千円 |
|-------|--------|-------|-------|

オ たな卸資産購入限度額

| | | | |
|-------|--------------|-------|------------|
| (限度額) | 1,577,000 千円 | (購入額) | 858,308 千円 |
|-------|--------------|-------|------------|

(4) 他会計からの繰入金

最近5か年間における一般会計からの繰入金の推移は、第5表のとおりである。

第5表 一般会計からの繰入金の推移

(単位：千円)

| 区 分 | | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 2年度 | 3年度 |
|-------------|------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 補 助 金 | 研究研修費補助 | 21,258 | 18,959 | 20,754 | 22,294 | 22,078 |
| | 共済基礎年金拠出金補助 | 110,782 | 114,299 | 119,931 | 123,977 | 143,999 |
| | 共済追加費用補助 | 48,970 | 45,654 | 39,638 | 40,241 | 44,831 |
| | 児童手当補助 | 19,734 | 19,688 | 21,720 | 23,649 | 26,315 |
| | 経営基盤安定化支援補助 | — | 91 | 91 | 91 | 91 |
| | 新病院医療機器支援補助 | 56,379 | — | — | — | — |
| | 医師確保対策補助 | 78,438 | 78,204 | 81,181 | 78,420 | 68,455 |
| | 院内保育施設運営費補助 | — | 5,249 | 5,358 | 5,535 | 6,709 |
| 補助金計 | | 335,561 | 282,144 | 288,673 | 294,207 | 312,478 |
| 負 担 金 | 救急医療負担金 | 428,165 | 423,894 | 422,341 | 426,855 | 430,081 |
| | 高度特殊医療負担金 | 223,210 | 170,791 | 159,998 | 146,300 | 141,652 |
| | 保健衛生行政事務経費負担金 | 15,186 | 15,336 | 15,428 | 15,444 | 15,417 |
| | 企業債利息負担金 | 183,549 | 174,277 | 166,744 | 158,553 | 150,550 |
| | リハビリテーション医療経費負担金 | 31,397 | 51,160 | 61,519 | 74,113 | — |
| | 周産期医療経費負担金 | 59,178 | 104,905 | 91,705 | 98,424 | 76,123 |
| | 収益的収入に係る負担金計 | 940,685 | 940,363 | 917,735 | 919,689 | 813,823 |
| | 企業債元金償還金負担金 | 475,597 | 552,727 | 573,036 | 648,353 | 619,453 |
| | 建設改良費負担金 | 8,205 | 7,455 | 7,855 | 6,325 | 1,500 |
| | 資本的収入に係る負担金計 | 483,802 | 560,182 | 580,891 | 654,678 | 620,953 |
| 負担金計 | | 1,424,487 | 1,500,545 | 1,498,626 | 1,574,367 | 1,434,776 |
| 合 計 | | 1,760,048 | 1,782,689 | 1,787,299 | 1,868,574 | 1,747,254 |

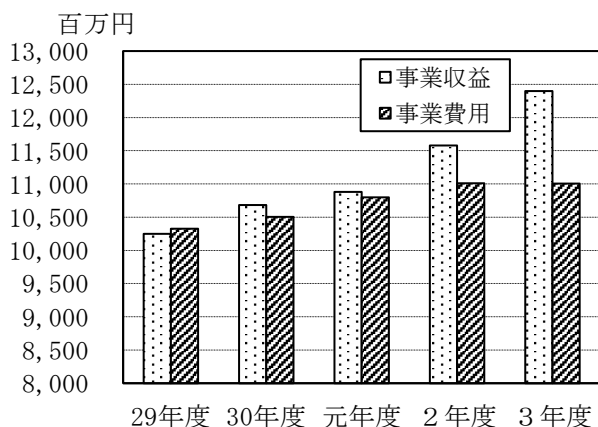
3 経営成績 [審査資料：比較損益計算書（178～179ページ）・比較キャッシュ・フロー計算書（184ページ）参照]

最近5か年間における経営収支の推移は、第6表のとおりである。

第6表 経営収支の推移

(単位：円)

| 区分 | 事業収益 | 事業費用 | 純利益 (△純損失) |
|------|----------------|----------------|---------------|
| 29年度 | 10,250,767,941 | 10,327,754,265 | △ 76,986,324 |
| 30年度 | 10,683,502,081 | 10,504,167,021 | 179,335,060 |
| 元年度 | 10,880,659,257 | 10,795,805,909 | 84,853,348 |
| 2年度 | 11,579,782,180 | 11,010,005,767 | 569,776,413 |
| 3年度 | 12,395,713,958 | 11,006,742,029 | 1,388,971,929 |



当年度の経営収支は、事業収益123億9,571万4千円に対し、事業費用110億674万2千円で、13億8,897万2千円の純利益が生じている。

なお、当年度の純利益により、当年度未処理欠損金は、前年度に比べて15.3%減少し、76億7,154万6千円となっている。

(1) 収益

収益を項目別に前年度と比較すると、第7表のとおりである。

第7表 収益項目別比較

(単位：円・%)

| 区分 | 2年度 | | 3年度 | | 対前年度比較 | |
|-------|----------------|-------|----------------|-------|---------------|--------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 金額 | 増減率 |
| 医業収益 | 9,216,469,243 | 79.6 | 9,088,084,665 | 73.3 | △ 128,384,578 | △ 1.4 |
| 医業外収益 | 2,352,620,054 | 20.3 | 3,303,023,916 | 26.6 | 950,403,862 | 40.4 |
| 特別利益 | 10,692,883 | 0.1 | 4,605,377 | 0.0 | △ 6,087,506 | △ 56.9 |
| 合計 | 11,579,782,180 | 100.0 | 12,395,713,958 | 100.0 | 815,931,778 | 7.0 |

事業収益123億9,571万4千円の内訳は、医業収益90億8,808万5千円、医業外収益33億302万4千円、特別利益460万5千円で、前年度に比べて全体で8億1,593万2千円（7.0%）の増収となっている。

ア 医業収益

医業収益90億8,808万5千円は、前年度に比べて1億2,838万5千円（1.4%）の減収となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | |
|---------|---|-----------|
| 入院収益 | △ | 73,438 千円 |
| 外来収益 | △ | 37,152 千円 |
| その他医業収益 | △ | 20,993 千円 |

なお、入院・外来収益の収入内訳を前年度と比較すると、第8表のとおりである。

第8表 入院・外来収益の収入内訳比較

(単位：円)

| 区 分 | 入 院 収 益 | | | | | |
|--------|---------------|-------------------|---------------|-------------------|---------------|-------------------|
| | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対前年度比較 | |
| | 金 額 | 患者1 人1日 当たり | 金 額 | 患者1 人1日 当たり | 金 額 | 患者1 人1日 当たり |
| 投薬収入 | 22,682,877 | 250 | 27,748,016 | 327 | 5,065,139 | 77 |
| 注射収入 | 83,064,614 | 917 | 74,891,912 | 882 | △ 8,172,702 | △ 35 |
| 手術・処置料 | 1,907,982,250 | 21,052 | 1,893,908,524 | 22,315 | △ 14,073,726 | 1,263 |
| 検査収入 | 54,622,204 | 603 | 86,042,016 | 1,014 | 31,419,812 | 411 |
| 放射線収入 | 68,199,428 | 752 | 71,507,476 | 843 | 3,308,048 | 91 |
| 入院料 | 3,531,275,676 | 38,963 | 3,436,733,121 | 40,493 | △ 94,542,555 | 1,530 |
| 食事療養収入 | 143,403,359 | 1,582 | 132,251,932 | 1,558 | △ 11,151,427 | △ 24 |
| その他の収入 | 346,562,787 | 3,824 | 361,271,767 | 4,257 | 14,708,980 | 433 |
| 小 計 | 6,157,793,195 | 67,943 | 6,084,354,764 | 71,688 | △ 73,438,431 | 3,745 |
| 区 分 | 外 来 収 益 | | | | | |
| | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対前年度比較 | |
| | 金 額 | 患者1 人1日 当たり | 金 額 | 患者1 人1日 当たり | 金 額 | 患者1 人1日 当たり |
| 初診料 | 36,318,893 | 346 | 35,723,343 | 333 | △ 595,550 | △ 13 |
| 再診料 | 68,954,348 | 656 | 70,749,003 | 660 | 1,794,655 | 4 |
| 投薬収入 | 50,445,178 | 480 | 49,977,061 | 467 | △ 468,117 | △ 13 |
| 注射収入 | 1,082,849,803 | 10,303 | 945,973,868 | 8,830 | △ 136,875,935 | △ 1,473 |
| 手術・処置料 | 154,079,831 | 1,466 | 149,891,352 | 1,399 | △ 4,188,479 | △ 67 |
| 検査収入 | 524,659,335 | 4,992 | 548,143,940 | 5,117 | 23,484,605 | 125 |
| 放射線収入 | 297,676,444 | 2,832 | 358,631,335 | 3,348 | 60,954,891 | 516 |
| その他の収入 | 183,011,440 | 1,741 | 201,753,454 | 1,883 | 18,742,014 | 142 |
| 小 計 | 2,397,995,272 | 22,815 | 2,360,843,356 | 22,038 | △ 37,151,916 | △ 777 |
| 合 計 | 8,555,788,467 | — | 8,445,198,120 | — | △ 110,590,347 | — |

イ 医業外収益

医業外収益33億302万4千円は、前年度に比べて9億5,040万4千円（40.4%）の増収となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | |
|----------|--------|-------------|
| 補助金 | 国・県補助金 | 1,011,889千円 |
| その他医業外収益 | | 30,175千円 |
| 他会計負担金 | | △ 109,065千円 |

ウ 特別利益

特別利益460万5千円は、前年度に比べて608万8千円（56.9%）の減収となっている。

[対前年度増減額]

| | | |
|----------|--|-----------|
| 過年度損益修正益 | | △ 6,088千円 |
|----------|--|-----------|

(2) 費用

費用を項目別に前年度と比較すると、第9表のとおりである。

第9表 費用項目別比較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対 前 年 度 比 較 | |
|-----------|----------------|-------|----------------|-------|--------------|-------|
| | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 増 減 率 |
| 医 業 費 用 | 10,333,965,790 | 93.9 | 10,303,796,253 | 93.6 | △ 30,169,537 | △ 0.3 |
| 医 業 外 費 用 | 640,601,937 | 5.8 | 663,778,736 | 6.0 | 23,176,799 | 3.6 |
| 特 別 損 失 | 35,438,040 | 0.3 | 39,167,040 | 0.4 | 3,729,000 | 10.5 |
| 合 計 | 11,010,005,767 | 100.0 | 11,006,742,029 | 100.0 | △ 3,263,738 | △ 0.0 |

事業費用110億674万2千円の内訳は、医業費用103億379万6千円、医業外費用6億6,377万9千円、特別損失3,916万7千円で、前年度に比べて全体で326万4千円（0.0%）の減少となっている。

ア 医業費用

医業費用103億379万6千円は、前年度に比べて3,017万円（0.3%）の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | |
|-------|-----------|-------------|
| 減価償却費 | 器械備品減価償却費 | 88,696千円 |
| 経費 | 修繕費 | 33,858千円 |
| 材料費 | 薬品費 | △ 155,017千円 |

イ 医業外費用

医業外費用6億6,377万9千円は、前年度に比べて2,317万7千円(3.6%)の増加となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | | |
|---------------|--------|---|----------|
| 雑損失 | その他雑損失 | | 33,500千円 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 企業債利息 | △ | 12,011千円 |

ウ 特別損失

特別損失3,916万7千円は、前年度に比べて372万9千円(10.5%)の増加となっている。

[対前年度増減額]

| | |
|----------|---------|
| 過年度損益修正損 | 3,729千円 |
|----------|---------|

また、費用を性質別に前年度と比較すると、第10表のとおりである。

第10表 性質別費用構成

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対前年度比較 | |
|-------|----------------|-------|----------------|-------|---------------|-------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増減率 |
| 職員給与費 | 5,236,059,819 | 47.6 | 5,217,303,393 | 47.4 | △ 18,756,426 | △ 0.4 |
| 医療材料費 | 2,569,369,650 | 23.3 | 2,448,495,602 | 22.2 | △ 120,874,048 | △ 4.7 |
| 光熱水費 | 205,619,744 | 1.9 | 218,821,252 | 2.0 | 13,201,508 | 6.4 |
| 修繕費 | 72,809,320 | 0.7 | 106,667,740 | 1.0 | 33,858,420 | 46.5 |
| 委託料 | 914,636,665 | 8.3 | 909,494,660 | 8.3 | △ 5,142,005 | △ 0.6 |
| 減価償却費 | 964,397,667 | 8.8 | 1,042,383,061 | 9.5 | 77,985,394 | 8.1 |
| 支払利息 | 238,514,642 | 2.2 | 226,503,170 | 2.1 | △ 12,011,472 | △ 5.0 |
| その他 | 808,598,260 | 7.3 | 837,073,151 | 7.6 | 28,474,891 | 3.5 |
| 合 計 | 11,010,005,767 | 100.0 | 11,006,742,029 | 100.0 | △ 3,263,738 | △ 0.0 |

(3) キャッシュ・フロー

キャッシュ・フローの状況を前年度と比較すると、第11表のとおりである。

第11表 キャッシュ・フロー比較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | 3 年 度 | 対前年度比較 | |
|------------------|---------------|---------------|---------------|---------|
| | | | 金 額 | 増減率 |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | 492,075,416 | 1,955,108,244 | 1,463,032,828 | 297.3 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 46,362,853 | 282,468,167 | 236,105,314 | 509.3 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 514,052,859 | △ 717,827,841 | △ 203,774,982 | △ 39.6 |
| 資金増減額 (△は減少) | 24,385,410 | 1,519,748,570 | 1,495,363,160 | 6,132.2 |
| 資 金 期 首 残 高 | 701,548,885 | 725,934,295 | 24,385,410 | 3.5 |
| 資 金 期 末 残 高 | 725,934,295 | 2,245,682,865 | 1,519,748,570 | 209.4 |

当年度末における資金（現金・預金）残高は22億4,568万3千円で、前年度末に比べて全体で15億1,974万9千円（209.4%）の増加となっている。また、資金増加額15億1,974万9千円の内訳は、業務活動によるキャッシュ・フロー19億5,510万8千円、投資活動によるキャッシュ・フロー2億8,246万8千円、財務活動によるキャッシュ・フロー△7億1,782万8千円で、前年度に比べて全体で14億9,536万3千円（6,132.2%）の増加となっている。

ア 業務活動によるキャッシュ・フロー

業務活動によるキャッシュ・フロー19億5,510万8千円は、前年度に比べて14億6,303万3千円（297.3%）の増加となっている。

[主な対前年度増減額]

| | |
|---------|------------|
| 当年度純利益 | 819,196 千円 |
| 未収金の増減額 | 500,923 千円 |
| 前払金の増減額 | 114,890 千円 |

イ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フロー2億8,246万8千円は、前年度に比べて2億3,610万5千円（509.3%）の増加となっている。

[主な対前年度増減額]

| | |
|----------------|--------------|
| 有形固定資産の取得による支出 | 418,475 千円 |
| 国・県からの補助金による収入 | △ 148,645 千円 |

ウ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フロー△7億1,782万8千円は、前年度に比べて2億377万5千円（39.6%）の減少となっている。

[対前年度増減額]

| | |
|-----------------------------|--------------|
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出 | 61,825 千円 |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入 | △ 265,600 千円 |

(4) 経営分析

最近3か年間における収益及び費用に関する主要な比率等の推移は、第12表のとおりである。

第12表 収益及び費用に関する比率等の推移

(単位：％・円)

| 区 分 | 元 年 度 | 2 年 度 | 3 年 度 | 全 国 平 均 (2 年 度) |
|-------------|------------|------------|------------|--------------------|
| 総 収 支 比 率 | 100.8 | 105.2 | 112.6 | 102.2 |
| 医 業 収 支 比 率 | 92.6 | 89.2 | 88.2 | 86.0 |
| 職員1人当たり医業収益 | 21,276,137 | 20,899,023 | 20,607,902 | 11,837,845 |
| 職員1人当たり医業費用 | 22,965,751 | 23,433,029 | 23,364,617 | 13,761,842 |

※ 経営分析比率計算式一覧表（188～189ページ）参照

4 財政状態 [審査資料：比較貸借対照表（182～183ページ）参照]

(1) 資 産

資産を前年度と比較すると、第13表のとおりである。

第13表 資 産 比 較

(単位：円・％)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対 前 年 度 比 較 | |
|---------|----------------|-------|----------------|-------|---------------|-------|
| | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 増 減 率 |
| 固 定 資 産 | 10,614,327,727 | 79.7 | 9,954,099,181 | 70.9 | △ 660,228,546 | △ 6.2 |
| 流 動 資 産 | 2,698,824,607 | 20.3 | 4,086,988,766 | 29.1 | 1,388,164,159 | 51.4 |
| 合 計 | 13,313,152,334 | 100.0 | 14,041,087,947 | 100.0 | 727,935,613 | 5.5 |

当年度末における資産総額は140億4,108万8千円で、その内訳は、固定資産99億5,409万9千円、流動資産40億8,698万9千円、前年度末に比べて全体で7億2,793万6千円（5.5％）の増加となっている。

ア 固定資産

固定資産99億5,409万9千円は、前年度末に比べて6億6,022万9千円（6.2％）の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | | |
|--------|------|---|-----------|
| 有形固定資産 | 構築物 | | 158,253千円 |
| | 建物 | △ | 532,305千円 |
| | 器械備品 | △ | 270,497千円 |

イ 流動資産

流動資産40億8,698万9千円は、前年度末に比べて13億8,816万4千円（51.4%）の増加となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | |
|-------|---|-------------|
| 現金・預金 | | 1,519,749千円 |
| 未収金 | △ | 78,754千円 |
| 前払金 | △ | 57,440千円 |

なお、当年度末における未収金は18億3,495万9千円となっており、その内訳は、第14表のとおりである。

第14表 未収金の内訳

(単位：円)

| 区 分 | 16~30年度分 | 元年度分 | 2年度分 | 3年度分 | 合 計 | |
|------------------|-------------|------------|-----------|---------------|---------------|---------------|
| 医 業 収 益 | 入院収益 | 18,016,767 | 569,389 | 3,324,995 | 17,290,047 | 39,201,198 |
| | 外来収益 | 2,993,852 | 186,127 | 208,406 | 2,232,019 | 5,620,404 |
| | 室料差額収益 | 4,342,820 | — | 250,000 | 4,271,181 | 8,864,001 |
| | 文書料収益 | 244,470 | 20,430 | 23,100 | 449,920 | 737,920 |
| | 保険請求分 | — | — | — | 1,276,620,352 | 1,276,620,352 |
| | クレジットカード利用分 | — | — | — | 24,453,198 | 24,453,198 |
| | その他医業収益 | — | — | — | 13,155,341 | 13,155,341 |
| | 小 計 | 25,597,909 | 775,946 | 3,806,501 | 1,338,472,058 | 1,368,652,414 |
| 医業外収益 | 243,062 | — | — | 421,986,815 | 422,229,877 | |
| その他未収金 | — | — | — | 44,077,026 | 44,077,026 | |
| 合 計 | 25,840,971 | 775,946 | 3,806,501 | 1,804,535,899 | 1,834,959,317 | |

上表のうち、当年度の未収金の大半は保険診療報酬請求分であり、制度上納入が2か月遅れになるものである。

また、未収金に対する当年度末の貸倒引当金は2,744万8千円となっている。

(2) 負債及び資本

負債及び資本を前年度と比較すると、第15表のとおりである。

第15表 負債・資本比較

(単位：円・%)

| 区 分 | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 対前年度比較 | |
|------|-----------------|--------|-----------------|--------|---------------|-------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増減率 |
| 負 債 | 16,565,473,252 | 124.4 | 15,896,334,237 | 113.2 | △ 669,139,015 | △ 4.0 |
| 固定負債 | 13,698,754,923 | 102.9 | 13,027,907,217 | 92.8 | △ 670,847,706 | △ 4.9 |
| 流動負債 | 2,471,233,599 | 18.6 | 2,471,662,880 | 17.6 | 429,281 | 0.0 |
| 繰延収益 | 395,484,730 | 3.0 | 396,764,140 | 2.8 | 1,279,410 | 0.3 |
| 資 本 | △ 3,252,320,918 | △ 24.4 | △ 1,855,246,290 | △ 13.2 | 1,397,074,628 | 43.0 |
| 資本金 | 2,681,501,501 | 20.1 | 2,681,501,501 | 19.1 | 0 | — |
| 剰余金 | △ 5,933,822,419 | △ 44.6 | △ 4,536,747,791 | △ 32.3 | 1,397,074,628 | 23.5 |
| 合 計 | 13,313,152,334 | 100.0 | 14,041,087,947 | 100.0 | 727,935,613 | 5.5 |

当年度末における負債及び資本総額は140億4,108万8千円で、その内訳は、負債158億9,633万4千円、資本△18億5,524万6千円であり、前年度末に比べて全体で7億2,793万6千円（5.5%）の増加となっている。

ア 負債

負債158億9,633万4千円は、前年度末に比べて6億6,913万9千円（4.0%）の減少となっている。

[主な対前年度増減額]

| | | | |
|------|-----|-------------------------|-------------|
| 流動負債 | 未払金 | | 28,516千円 |
| 固定負債 | 企業債 | 建設改良費等の財源に 充てるための企業債 | △ 691,892千円 |

また、最近5か年間における企業債借入償還の推移は、第16表のとおりである。

第16表 企業債借入償還の推移

(単位：千円)

| 区 分 | 前年度末残高 | 本年度借入額 | 本年度償還額 | 本年度末残高 |
|------|------------|---------|-----------|------------|
| 29年度 | 14,460,754 | 261,800 | 771,621 | 13,950,933 |
| 30年度 | 13,950,933 | 672,800 | 922,100 | 13,701,633 |
| 元年度 | 13,701,633 | 178,200 | 958,858 | 12,920,975 |
| 2年度 | 12,920,975 | 591,500 | 1,105,553 | 12,406,922 |
| 3年度 | 12,406,922 | 325,900 | 1,043,728 | 11,689,094 |

イ 資 本

資本△18億5,524万6千円は、前年度末に比べて13億9,707万5千円（43.0%）の増加となっている。

[対前年度増減額]

| | | | |
|-----|-------|------------------|-------------|
| 剰余金 | 利益剰余金 | 当年度未処理利益剰余金（欠損金） | 1,388,972千円 |
| | 資本剰余金 | 他会計補助金 | 8,103千円 |

(3) 経営分析

最近3か年間に於ける財政状態に関する主要な構成比率及び財務比率の推移は、第17表のとおりである。

第17表 構成比率及び財務比率の推移

(単位：%)

| 区 分 | | 元年度 | 2年度 | 3年度 | 全国平均 (2年度) |
|------------|-------------|--------|--------|--------|---------------|
| 構 成 比 率 | 固定資産構成比率 | 83.1 | 79.7 | 70.9 | 71.7 |
| | 流動資産構成比率 | 16.9 | 20.3 | 29.1 | 28.3 |
| | 固定負債構成比率 | 108.5 | 102.9 | 92.8 | 51.9 |
| | 流動負債構成比率 | 19.3 | 18.6 | 17.6 | 14.9 |
| | 自己資本構成比率 | △ 27.8 | △ 21.5 | △ 10.4 | 33.2 |
| 財 務 比 率 | 流 動 比 率 | 87.3 | 109.2 | 165.4 | 190.2 |
| | 当座（酸性試験）比率 | 86.2 | 105.7 | 164.0 | 186.5 |
| | 現 金 預 金 比 率 | 27.9 | 29.4 | 90.9 | 104.4 |

※ 経営分析比率計算式一覧表（188～189ページ）参照

5 経営指標

最近3か年間における経営指標の推移は、第18表のとおりである。

第18表 経営指標の推移

(単位：%)

| 区 分 | 元 年 度 | 2 年 度 | 3 年 度 |
|--------------------|-------|-------|-------|
| 経 常 収 支 比 率 ※1 | 101.0 | 105.4 | 113.0 |
| 修 正 医 業 収 支 比 率 ※2 | 88.3 | 84.9 | 83.9 |
| 病 床 稼 働 率 (再掲)※3 | 79.4 | 74.1 | 69.4 |

経常収支比率は、医業費用、医業外費用に対する医業収益、医業外収益の割合を表し、病院活動による収益状況を示す指標で、前年度に比べて7.6ポイント増加し、113.0%となっている。

修正医業収支比率は、病院の本業である医業活動から生じる医業費用に対する医業収益の割合を示す指標で、前年度に比べて1.0ポイント低下し、83.9%となっている。

病床稼働率は、年延病床数に対する年延入院患者数の割合を表し、病院の施設が有効に活用されているかを示す指標で、前年度に比べて4.7ポイント低下し、69.4%となっている。

$$\begin{aligned} \text{※1 経常収支比率} & \dots\dots\dots \frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100 \\ \text{※2 修正医業収支比率} & \dots\dots\dots \frac{\text{医業収益} - \text{他会計負担金}}{\text{医業費用}} \times 100 \\ \text{※3 病床稼働率} & \dots\dots\dots \frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延病床数}} \times 100 \end{aligned}$$

6 む す び

以上が当年度における決算審査の概要である。

当年度の業務実績をみると、延患者数は19万2,001人で、内訳は入院患者が8万4,873人（1日平均232.5人）、外来患者が10万7,128人（1日平均442.7人）となっている。前年度と比較すると、延患者数では3,735人（1.9%）の減少で、内訳は入院患者が5,759人（6.4%）減少し、外来患者は2,024人（1.9%）増加している。平均在院日数は10.0日で前年度に比べて0.8日短縮し、1日平均の新入院患者数は前年度と同じ21.1人となっている。また、病床稼働率は前年度に比べて4.7ポイント低下し、69.4%となっている。

経営成績をみると、総収益は123億9,571万4千円で、前年度に比べて8億1,593万2千円（7.0%）の増収となっている。これは、入院患者数が減少したものの、医業外収益が前年度に比べて9億5,040万4千円（40.4%）増収となったことなどによるものである。一方、総費用は110億674万2千円で、前年度に比べて326万4千円（0.0%）減少している。これは、材料費等の減少により、医業費用が前年度に比べて3,017万円（0.3%）減少したことなどによるものである。この結果、当年度は13億8,897万2千円の純利益が生じ、累積欠損金は前年度に比べて15.3%減少し、76億7,154万6千円となっている。

また、経営活動の成果を表す収益率については、総費用に対する総収益の割合を示す総収支比率は112.6%（前年度105.2%）と上昇しているが、医業費用に対する医業収益の割合を示す医業収支比率は88.2%（前年度89.2%）と低下している。

次に財政状態をみると、資産は140億4,108万8千円で前年度に比べて7億2,793万6千円（5.5%）増加している。これは、流動資産において現金・預金が増加したことなどによるものである。一方、負債は158億9,633万4千円で前年度に比べて6億6,913万9千円（4.0%）減少している。これは、固定負債において建設改良費等の財源に充てるための企業債が減少したことなどによるものである。資本は△18億5,524万6千円で、当年度未処理欠損金が減少したことなどにより、前年度に比べて13億9,707万5千円（43.0%）増加しているが、負債が資本を上回る資本不足の状態が続いている。

経営指標をみると、医業費用、医業外費用に対する医業収益、医業外収益の割合を示す経常収支比率は113.0%（前年度105.4%）と上昇している。病院の本業である医業活動から生じる医業費用に対する医業収益の割合を示す修正医業収支比率は83.9%（前年度84.9%）と低下している。年延病床数に対する年延入院患者数の割合を示す病床稼働率は69.4%（前年度74.1%）と低下している。

当年度は令和3年6月に「徳島市民病院経営強化プラン」（令和3年度～令和4年度）を新たに策定し、急性期医療や政策医療を担う地域の中核病院として、質の高い医療の提供と経営の安定化に努めるとともに、当プランに掲げた目標を着実に達成するために様々な事業に取り組んだ。地域周産期母子医療センターにおける超音波画像診断装置の導入、関節治療センターにおける手術用顕微鏡の導入など、患者に有益で特色ある医療の充実に努めた。

さらに、新型コロナウイルス感染症に対する院内感染防止対策を徹底し、入院患者・手術患者への抗原定量検査の実施、全入院病棟へのW i - F i 環境の整備など、コロナ禍においても安心して受診できる環境づくりに取り組むとともに、県の要請に基づき、新型コロナウイルス感染症に罹患された患者の受け入れを積極的に行うなど、地域医療への貢献にも努めた。

当年度においては、材料費等の減少により医業費用が減少し、新型コロナウイルス感染症による患者の受診控え等の影響により、入院患者数が減少し、医業収益が減収となったものの、新型コロナウイルス感染症関連補助金の確保による国・県補助金の増加により、4年連続して純利益が生じている。

しかしながら、当事業会計が抱える累積欠損金と企業債残高は依然として多額で推移しており、今後も高度医療機器の導入・更新等に多額の費用支出が見込まれるだけでなく、引き続き新型コロナウイルス感染症による影響なども想定され、厳しい経営環境が続くものと考えられる。

こうした状況の中、公立病院である市民病院には、地域の中核病院としての役割を果たすために安定した持続的経営が求められることから、今後においても、新型コロナウイルス感染症の影響やポストコロナ時代の病院経営のあり方も考慮しながら、収益の確保と経費の適正な執行に取り組み、令和4年度に最終年度となる「徳島市民病院経営強化プラン」に掲げた目標の達成に向けて、より一層の経営の健全化に努められたい。

また、引き続き地域医療機関との機能分担・連携を強化し、高度専門医療を担う医師及び医療スタッフの確保・養成等の充実に積極的に取り組まれるとともに、「地域周産期母子医療センター」、「関節治療センター」及び「がんセンター」を中心とした特色のある医療の提供に努め、市民に信頼され、安心・安全な良質の医療サービスを継続的に提供されるよう望むものである。

審 查 資 料

市民病院事業会計

| 区 分 | 単位 | 元 年 度 | 2 年 度 |
|------------------------------|----|----------------|----------------|
| 病 床 数 | 床 | 335 | 335 |
| 外 来 診 療 日 数 | 日 | 242 | 243 |
| 延 患 者 数 | 人 | 209,261 | 195,736 |
| 年 間 入 院 患 者 数 | 人 | 97,367 | 90,632 |
| 1 日 平 均 入 院 患 者 数 | 人 | 266.0 | 248.3 |
| 年 間 外 来 患 者 数 | 人 | 111,894 | 105,104 |
| 1 日 平 均 外 来 患 者 数 | 人 | 462.4 | 432.5 |
| 病 床 稼 働 率 | % | 79.4 | 74.1 |
| 職 員 数 | 人 | 442 | 441 |
| 特 別 職 | 人 | 1 | 1 |
| 医 師 部 門 | 人 | 63 | 60 |
| 看 護 部 門 | 人 | 282 | 283 |
| 医 療 技 術 部 門 | 人 | 67 | 67 |
| 事 務 部 門 | 人 | 29 | 30 |
| 医 業 収 益 | 円 | 9,404,052,439 | 9,216,469,243 |
| 医 業 費 用 | 円 | 10,150,861,831 | 10,333,965,790 |
| 患 者 1 人 1 日 当 たり 医 業 収 益 | 円 | 44,939 | 47,086 |
| 患 者 1 人 1 日 当 たり 医 業 費 用 | 円 | 48,508 | 52,795 |
| 職 員 年 間 1 人 当 たり 医 業 収 益 | 円 | 21,276,137 | 20,899,023 |
| 職 員 年 間 1 人 当 たり 医 業 費 用 | 円 | 22,965,751 | 23,433,029 |
| 薬 品 費 | 円 | 1,466,079,875 | 1,535,381,516 |
| 患 者 1 人 1 日 当 たり 薬 品 費 | 円 | 7,006 | 7,844 |
| 医 業 収 益 対 する 職 員 給 与 費 の 割 合 | % | 53.0 | 56.8 |
| 医 業 費 用 対 する 職 員 給 与 費 の 割 合 | % | 49.1 | 50.7 |

業務実績比較表

| 3年度 | 前年度比較増減 | | すう勢比率 | | |
|----------------|---------------|--------|-------|-------|-------|
| | 数量 | 率(%) | 元年度 | 2年度 | 3年度 |
| 335 | 0 | — | 100 | 100.0 | 100.0 |
| 242 | △ 1 | △ 0.4 | 100 | 100.4 | 100.0 |
| 192,001 | △ 3,735 | △ 1.9 | 100 | 93.5 | 91.8 |
| 84,873 | △ 5,759 | △ 6.4 | 100 | 93.1 | 87.2 |
| 232.5 | △ 15.8 | △ 6.4 | 100 | 93.3 | 87.4 |
| 107,128 | 2,024 | 1.9 | 100 | 93.9 | 95.7 |
| 442.7 | 10.2 | 2.4 | 100 | 93.5 | 95.7 |
| 69.4 | △ 4.7 | △ 6.3 | 100 | 93.3 | 87.4 |
| 441 | 0 | — | 100 | 99.8 | 99.8 |
| 1 | 0 | — | 100 | 100.0 | 100.0 |
| 60 | 0 | — | 100 | 95.2 | 95.2 |
| 282 | △ 1 | △ 0.4 | 100 | 100.4 | 100.0 |
| 68 | 1 | 1.5 | 100 | 100.0 | 101.5 |
| 30 | 0 | — | 100 | 103.4 | 103.4 |
| 9,088,084,665 | △ 128,384,578 | △ 1.4 | 100 | 98.0 | 96.6 |
| 10,303,796,253 | △ 30,169,537 | △ 0.3 | 100 | 101.8 | 101.5 |
| 47,334 | 248 | 0.5 | 100 | 104.8 | 105.3 |
| 53,665 | 870 | 1.6 | 100 | 108.8 | 110.6 |
| 20,607,902 | △ 291,121 | △ 1.4 | 100 | 98.2 | 96.9 |
| 23,364,617 | △ 68,412 | △ 0.3 | 100 | 102.0 | 101.7 |
| 1,380,364,907 | △ 155,016,609 | △ 10.1 | 100 | 104.7 | 94.2 |
| 7,189 | △ 655 | △ 8.4 | 100 | 112.0 | 102.6 |
| 57.4 | 0.6 | 1.1 | 100 | 107.2 | 108.3 |
| 50.6 | △ 0.1 | △ 0.2 | 100 | 103.3 | 103.1 |

市民病院事業会計

| 科 目 | 借 | | | | 方 | | 前年度比較増減 | |
|---------------|----------------|-------|----------------|-------|----------------|-------|---------------|--------|
| | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 金 額 | 率 |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | | |
| 医業費用 | 10,150,861,831 | 94.0 | 10,333,965,790 | 93.9 | 10,303,796,253 | 93.6 | △ 30,169,537 | △ 0.3 |
| 給与費 | 5,012,851,912 | 46.4 | 5,263,244,819 | 47.8 | 5,245,858,393 | 47.7 | △ 17,386,426 | △ 0.3 |
| 材料費 | 2,543,440,249 | 23.6 | 2,571,412,473 | 23.4 | 2,450,396,530 | 22.3 | △ 121,015,943 | △ 4.7 |
| 経費 | 1,579,476,811 | 14.6 | 1,493,018,438 | 13.6 | 1,542,260,207 | 14.0 | 49,241,769 | 3.3 |
| 減価償却費 | 982,990,152 | 9.1 | 964,397,667 | 8.8 | 1,042,383,061 | 9.5 | 77,985,394 | 8.1 |
| 資産減耗費 | 1,961,312 | 0.0 | 24,019,498 | 0.2 | 4,130,417 | 0.0 | △ 19,889,081 | △ 82.8 |
| 研究研修費 | 30,141,395 | 0.3 | 17,872,895 | 0.2 | 18,767,645 | 0.2 | 894,750 | 5.0 |
| 医業外費用 | 617,022,247 | 5.7 | 640,601,937 | 5.8 | 663,778,736 | 6.0 | 23,176,799 | 3.6 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 250,954,864 | 2.3 | 238,514,642 | 2.2 | 226,503,170 | 2.1 | △ 12,011,472 | △ 5.0 |
| 院内保育施設運営業務委託料 | 11,384,885 | 0.1 | 12,986,613 | 0.1 | 14,675,227 | 0.1 | 1,688,614 | 13.0 |
| 雑損失 | 354,682,498 | 3.3 | 389,100,682 | 3.5 | 422,600,339 | 3.8 | 33,499,657 | 8.6 |
| 特別損失 | 27,921,831 | 0.3 | 35,438,040 | 0.3 | 39,167,040 | 0.4 | 3,729,000 | 10.5 |
| 過年度損益修正損 | 27,921,831 | 0.3 | 35,438,040 | 0.3 | 39,167,040 | 0.4 | 3,729,000 | 10.5 |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 小 計 | 10,795,805,909 | 100.0 | 11,010,005,767 | 100.0 | 11,006,742,029 | 100.0 | △ 3,263,738 | △ 0.0 |
| 当年度純利益 | 84,853,348 | — | 569,776,413 | — | 1,388,971,929 | — | 819,195,516 | 143.8 |
| 合 計 | 10,880,659,257 | — | 11,579,782,180 | — | 12,395,713,958 | — | 815,931,778 | 7.0 |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

比較損益計算書

(単位:円・%)

| 科 目 | 貸 | | | | 方 | | 前年度比較増減 | |
|-------------|----------------|-------|----------------|-------|----------------|-------|-----------------|--------|
| | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 金 額 | 率 |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | | |
| 医 業 収 益 | 9,404,052,439 | 86.4 | 9,216,469,243 | 79.6 | 9,088,084,665 | 73.3 | △ 128,384,578 | △ 1.4 |
| 入院収益 | 6,407,792,186 | 58.9 | 6,157,793,195 | 53.2 | 6,084,354,764 | 49.1 | △ 73,438,431 | △ 1.2 |
| 外来収益 | 2,306,556,877 | 21.2 | 2,397,995,272 | 20.7 | 2,360,843,356 | 19.0 | △ 37,151,916 | △ 1.5 |
| 他会計負担金 | 437,769,000 | 4.0 | 442,299,000 | 3.8 | 445,498,000 | 3.6 | 3,199,000 | 0.7 |
| その他医業収益 | 251,934,376 | 2.3 | 218,381,776 | 1.9 | 197,388,545 | 1.6 | △ 20,993,231 | △ 9.6 |
| 医 業 外 収 益 | 1,476,076,465 | 13.6 | 2,352,620,054 | 20.3 | 3,303,023,916 | 26.6 | 950,403,862 | 40.4 |
| 受取利息及び配当金 | 50 | 0.0 | 50 | 0.0 | 10 | 0.0 | △ 40 | △ 80.0 |
| 他会計負担金 | 479,966,000 | 4.4 | 477,390,000 | 4.1 | 368,325,000 | 3.0 | △ 109,065,000 | △ 22.8 |
| 他会計補助金 | 288,673,000 | 2.7 | 294,207,000 | 2.5 | 312,478,000 | 2.5 | 18,271,000 | 6.2 |
| 補助金 | 37,946,895 | 0.3 | 861,130,852 | 7.4 | 1,873,019,759 | 15.1 | 1,011,888,907 | 117.5 |
| 長期前受金戻入 | 584,664,305 | 5.4 | 659,027,406 | 5.7 | 658,161,891 | 5.3 | △ 865,515 | △ 0.1 |
| その他医業外収益 | 84,826,215 | 0.8 | 60,864,746 | 0.5 | 91,039,256 | 0.7 | 30,174,510 | 49.6 |
| 特 別 利 益 | 530,353 | 0.0 | 10,692,883 | 0.1 | 4,605,377 | 0.0 | △ 6,087,506 | △ 56.9 |
| 固定資産売却益 | 9,771 | 0.0 | — | — | — | — | — | — |
| 過年度損益修正益 | 520,582 | 0.0 | 10,692,883 | 0.1 | 4,605,377 | 0.0 | △ 6,087,506 | △ 56.9 |
| 小 計 | 10,880,659,257 | 100.0 | 11,579,782,180 | 100.0 | 12,395,713,958 | 100.0 | 815,931,778 | 7.0 |
| 当 年 度 純 損 失 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 合 計 | 10,880,659,257 | — | 11,579,782,180 | — | 12,395,713,958 | — | 815,931,778 | 7.0 |
| 前年度繰越欠損金 | 9,715,148,113 | — | 9,630,294,765 | — | 9,060,518,352 | — | △ 569,776,413 | △ 5.9 |
| 当年度未処理欠損金 | 9,630,294,765 | — | 9,060,518,352 | — | 7,671,546,423 | — | △ 1,388,971,929 | △ 15.3 |

市民病院事業会計

| 節 別 | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前年度比較増減 | |
|-------------|---------------|------|---------------|------|---------------|------|---------------|---------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 |
| 給料 | 1,786,615,043 | 16.5 | 2,245,308,075 | 20.4 | 2,212,685,585 | 20.1 | △ 32,622,490 | △ 1.5 |
| 手当等 | 1,565,457,929 | 14.5 | 1,719,193,538 | 15.6 | 1,741,796,708 | 15.8 | 22,603,170 | 1.3 |
| 賞与引当金繰入額 | 252,533,800 | 2.3 | 274,372,503 | 2.5 | 270,790,468 | 2.5 | △ 3,582,035 | △ 1.3 |
| 賃金 | 393,784,550 | 3.6 | — | — | — | — | — | — |
| 報酬 | 88,657,820 | 0.8 | — | — | — | — | — | — |
| 退職給付費 | 185,347,932 | 1.7 | 246,868,795 | 2.2 | 229,309,344 | 2.1 | △ 17,559,451 | △ 7.1 |
| 法定福利費 | 692,062,882 | 6.4 | 728,547,205 | 6.6 | 739,356,942 | 6.7 | 10,809,737 | 1.5 |
| 法定福利費引当金繰入額 | 48,391,956 | 0.4 | 48,954,703 | 0.4 | 51,919,346 | 0.5 | 2,964,643 | 6.1 |
| 薬品費 | 1,466,079,875 | 13.6 | 1,535,381,516 | 13.9 | 1,380,364,907 | 12.5 | △ 155,016,609 | △ 10.1 |
| 診療材料費 | 1,063,904,099 | 9.9 | 1,020,152,691 | 9.3 | 1,053,192,019 | 9.6 | 33,039,328 | 3.2 |
| 給食材料費 | 1,277,690 | 0.0 | 2,042,823 | 0.0 | 1,900,928 | 0.0 | △ 141,895 | △ 6.9 |
| 医療消耗備品費 | 12,178,585 | 0.1 | 13,835,443 | 0.1 | 14,938,676 | 0.1 | 1,103,233 | 8.0 |
| 厚生福利費 | 11,550,769 | 0.1 | 12,231,240 | 0.1 | 12,538,339 | 0.1 | 307,099 | 2.5 |
| 報償費 | 62,070,355 | 0.6 | 73,645,366 | 0.7 | 62,725,676 | 0.6 | △ 10,919,690 | △ 14.8 |
| 旅費交通費 | 499,087 | 0.0 | 55,194 | 0.0 | 192,540 | 0.0 | 137,346 | 248.8 |
| 職員被服費 | 4,459,784 | 0.0 | 3,651,023 | 0.0 | 24,689,198 | 0.2 | 21,038,175 | 576.2 |
| 消耗品費 | 29,668,744 | 0.3 | 30,596,801 | 0.3 | 30,380,088 | 0.3 | △ 216,713 | △ 0.7 |
| 消耗備品費 | 4,032,459 | 0.0 | 3,643,557 | 0.0 | 2,902,865 | 0.0 | △ 740,692 | △ 20.3 |
| 光熱水費 | 219,562,083 | 2.0 | 205,619,744 | 1.9 | 218,821,252 | 2.0 | 13,201,508 | 6.4 |
| 燃料費 | 221,965 | 0.0 | 106,065 | 0.0 | 1,313,947 | 0.0 | 1,207,882 | 1,138.8 |
| 食糧費 | 41,070 | 0.0 | 12,550 | 0.0 | 15,806 | 0.0 | 3,256 | 25.9 |
| 印刷製本費 | 6,832,944 | 0.1 | 5,763,617 | 0.1 | 5,899,850 | 0.1 | 136,233 | 2.4 |
| 修繕費 | 106,448,777 | 1.0 | 72,809,320 | 0.7 | 106,667,740 | 1.0 | 33,858,420 | 46.5 |
| 保険料 | 17,659,163 | 0.2 | 17,484,930 | 0.2 | 16,923,159 | 0.2 | △ 561,771 | △ 3.2 |
| 賃借料 | 59,068,790 | 0.5 | 61,000,732 | 0.6 | 64,001,141 | 0.6 | 3,000,409 | 4.9 |
| 交際費 | 87,793 | 0.0 | 4,800 | 0.0 | 54,091 | 0.0 | 49,291 | 1,026.9 |

費用節別決算比較表

(単位:円・%)

| 節 別 | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前年度比較増減 | |
|---------------|----------------|-------|----------------|-------|----------------|-------|--------------|--------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 |
| 通信運搬費 | 11,485,868 | 0.1 | 11,145,976 | 0.1 | 9,199,278 | 0.1 | △ 1,946,698 | △ 17.5 |
| 委託料 | 970,577,809 | 9.0 | 914,636,665 | 8.3 | 909,494,660 | 8.3 | △ 5,142,005 | △ 0.6 |
| 手数料 | 71,084,823 | 0.7 | 70,054,242 | 0.6 | 68,991,998 | 0.6 | △ 1,062,244 | △ 1.5 |
| 広告料 | 100,800 | 0.0 | 252,000 | 0.0 | 56,700 | 0.0 | △ 195,300 | △ 77.5 |
| 諸会費 | 1,824,310 | 0.0 | 1,782,491 | 0.0 | 1,600,391 | 0.0 | △ 182,100 | △ 10.2 |
| 負担金 | 1,121,148 | 0.0 | 3,910,995 | 0.0 | 5,694,988 | 0.1 | 1,783,993 | 45.6 |
| 貸倒引当金繰入額 | 1,000,120 | 0.0 | 4,534,630 | 0.0 | — | — | △ 4,534,630 | — |
| 雑費 | 78,150 | 0.0 | 76,500 | 0.0 | 96,500 | 0.0 | 20,000 | 26.1 |
| 建物減価償却費 | 532,308,227 | 4.9 | 532,306,327 | 4.8 | 532,305,227 | 4.8 | △ 1,100 | △ 0.0 |
| 構築物減価償却費 | 10,515,214 | 0.1 | 8,810,198 | 0.1 | 7,022,482 | 0.1 | △ 1,787,716 | △ 20.3 |
| 器械備品減価償却費 | 423,875,224 | 3.9 | 413,805,384 | 3.8 | 502,501,536 | 4.6 | 88,696,152 | 21.4 |
| 車両減価償却費 | 797,309 | 0.0 | 797,309 | 0.0 | 526,059 | 0.0 | △ 271,250 | △ 34.0 |
| リース資産減価償却費 | 11,709,360 | 0.1 | 8,650,692 | 0.1 | — | — | △ 8,650,692 | — |
| 無形固定資産減価償却費 | 3,784,818 | 0.0 | 27,757 | 0.0 | 27,757 | 0.0 | 0 | — |
| たな卸資産減耗費 | 797,409 | 0.0 | 1,360,457 | 0.0 | 1,209,099 | 0.0 | △ 151,358 | △ 11.1 |
| 固定資産除却費 | 1,163,903 | 0.0 | 22,659,041 | 0.2 | 2,921,318 | 0.0 | △ 19,737,723 | △ 87.1 |
| 研究材料費 | 60,300 | 0.0 | — | — | — | — | — | — |
| 謝金 | 912,165 | 0.0 | 279,443 | 0.0 | 297,668 | 0.0 | 18,225 | 6.5 |
| 図書費 | 8,321,929 | 0.1 | 9,386,347 | 0.1 | 10,413,376 | 0.1 | 1,027,029 | 10.9 |
| 旅費 | 13,414,176 | 0.1 | 1,108,225 | 0.0 | 1,318,994 | 0.0 | 210,769 | 19.0 |
| 研究雑費 | 7,432,825 | 0.1 | 7,098,880 | 0.1 | 6,737,607 | 0.1 | △ 361,273 | △ 5.1 |
| 企業債利息 | 250,954,864 | 2.3 | 238,514,642 | 2.2 | 226,503,170 | 2.1 | △ 12,011,472 | △ 5.0 |
| 院内保育施設運営業務委託料 | 11,384,885 | 0.1 | 12,986,613 | 0.1 | 14,675,227 | 0.1 | 1,688,614 | 13.0 |
| その他雑損失 | 354,682,498 | 3.3 | 389,100,682 | 3.5 | 422,600,339 | 3.8 | 33,499,657 | 8.6 |
| 過年度損益修正損 | 27,921,831 | 0.3 | 35,438,040 | 0.3 | 39,167,040 | 0.4 | 3,729,000 | 10.5 |
| 合 計 | 10,795,805,909 | 100.0 | 11,010,005,767 | 100.0 | 11,006,742,029 | 100.0 | △ 3,263,738 | △ 0.0 |

市民病院事業会計

| 科 目 | 借 方 | | | | | | | |
|--------|----------------|-------|----------------|-------|----------------|-------|---------------|---------|
| | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前年度比較増減 | |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 |
| 固定資産 | 10,809,839,423 | 83.1 | 10,614,327,727 | 79.7 | 9,954,099,181 | 70.9 | △ 660,228,546 | △ 6.2 |
| 有形固定資産 | 10,809,728,402 | 83.1 | 10,614,244,463 | 79.7 | 9,954,043,674 | 70.9 | △ 660,200,789 | △ 6.2 |
| 土地 | 818,353,824 | 6.3 | 818,353,824 | 6.1 | 818,353,824 | 5.8 | 0 | — |
| 建物 | 8,302,064,233 | 63.8 | 7,769,757,906 | 58.4 | 7,237,452,679 | 51.5 | △ 532,305,227 | △ 6.9 |
| 構築物 | 47,387,359 | 0.4 | 42,394,161 | 0.3 | 200,646,679 | 1.4 | 158,252,518 | 373.3 |
| 器械備品 | 1,630,948,961 | 12.5 | 1,967,087,548 | 14.8 | 1,696,590,527 | 12.1 | △ 270,497,021 | △ 13.8 |
| 車両 | 2,323,333 | 0.0 | 1,526,024 | 0.0 | 999,965 | 0.0 | △ 526,059 | △ 34.5 |
| リース資産 | 8,650,692 | 0.1 | — | — | — | — | — | — |
| 建設仮勘定 | — | — | 15,125,000 | 0.1 | — | — | △ 15,125,000 | — |
| 無形固定資産 | 111,021 | 0.0 | 83,264 | 0.0 | 55,507 | 0.0 | △ 27,757 | △ 33.3 |
| ソフトウェア | 111,021 | 0.0 | 83,264 | 0.0 | 55,507 | 0.0 | △ 27,757 | △ 33.3 |
| 流動資産 | 2,194,223,757 | 16.9 | 2,698,824,607 | 20.3 | 4,086,988,766 | 29.1 | 1,388,164,159 | 51.4 |
| 現金・預金 | 701,548,885 | 5.4 | 725,934,295 | 5.5 | 2,245,682,865 | 16.0 | 1,519,748,570 | 209.4 |
| 未収金 | 1,491,543,564 | 11.5 | 1,913,712,864 | 14.4 | 1,834,959,317 | 13.1 | △ 78,753,547 | △ 4.1 |
| 貸倒引当金 | △ 26,139,630 | △ 0.2 | △ 28,728,193 | △ 0.2 | △ 27,448,193 | △ 0.2 | 1,280,000 | 4.5 |
| 貯蔵品 | 27,215,938 | 0.2 | 29,385,641 | 0.2 | 33,589,754 | 0.2 | 4,204,113 | 14.3 |
| 前払費用 | 55,000 | 0.0 | 1,070,000 | 0.0 | 195,000 | 0.0 | △ 875,000 | △ 81.8 |
| 前払金 | — | — | 57,450,000 | 0.4 | 10,023 | 0.0 | △ 57,439,977 | △ 100.0 |
| 合 計 | 13,004,063,180 | 100.0 | 13,313,152,334 | 100.0 | 14,041,087,947 | 100.0 | 727,935,613 | 5.5 |

比較貸借対照表

(単位:円・%)

| 科 目 | 貸 方 | | | | | | | |
|-------------------|-----------------|--------|-----------------|--------|-----------------|--------|---------------|--------|
| | 元 年 度 | | 2 年 度 | | 3 年 度 | | 前年度比較増減 | |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 率 |
| 負 債 | 16,834,143,023 | 129.5 | 16,565,473,252 | 124.4 | 15,896,334,237 | 113.2 | △ 669,139,015 | △ 4.0 |
| 固定負債 | 14,104,232,854 | 108.5 | 13,698,754,923 | 102.9 | 13,027,907,217 | 92.8 | △ 670,847,706 | △ 4.9 |
| 企業債 | 11,815,421,854 | 90.9 | 11,363,194,013 | 85.4 | 10,671,302,008 | 76.0 | △ 691,892,005 | △ 6.1 |
| 建設改良企業債(※) | 11,815,421,854 | 90.9 | 11,363,194,013 | 85.4 | 10,671,302,008 | 76.0 | △ 691,892,005 | △ 6.1 |
| 引当金 | 2,288,811,000 | 17.6 | 2,335,560,910 | 17.5 | 2,356,605,209 | 16.8 | 21,044,299 | 0.9 |
| 退職給付引当金 | 2,288,811,000 | 17.6 | 2,335,560,910 | 17.5 | 2,356,605,209 | 16.8 | 21,044,299 | 0.9 |
| 流動負債 | 2,513,974,078 | 19.3 | 2,471,233,599 | 18.6 | 2,471,662,880 | 17.6 | 429,281 | 0.0 |
| 企業債 | 1,105,552,859 | 8.5 | 1,043,727,841 | 7.8 | 1,017,792,005 | 7.2 | △ 25,935,836 | △ 2.5 |
| 建設改良企業債(※) | 1,105,552,859 | 8.5 | 1,043,727,841 | 7.8 | 1,017,792,005 | 7.2 | △ 25,935,836 | △ 2.5 |
| 未払金 | 1,066,098,957 | 8.2 | 1,067,042,202 | 8.0 | 1,095,558,395 | 7.8 | 28,516,193 | 2.7 |
| 前受金 | — | — | 3,400 | 0.0 | — | — | △ 3,400 | — |
| 引当金 | 300,925,756 | 2.3 | 323,327,206 | 2.4 | 322,709,814 | 2.3 | △ 617,392 | △ 0.2 |
| 賞与引当金 | 252,533,800 | 1.9 | 274,372,503 | 2.1 | 270,790,468 | 1.9 | △ 3,582,035 | △ 1.3 |
| 法定福利費引当金 | 48,391,956 | 0.4 | 48,954,703 | 0.4 | 51,919,346 | 0.4 | 2,964,643 | 6.1 |
| リース債務 | 8,650,692 | 0.1 | — | — | — | — | — | — |
| その他流動負債 | 32,745,814 | 0.3 | 37,132,950 | 0.3 | 35,602,666 | 0.3 | △ 1,530,284 | △ 4.1 |
| 繰延収益 | 215,936,091 | 1.7 | 395,484,730 | 3.0 | 396,764,140 | 2.8 | 1,279,410 | 0.3 |
| 長期前受金 | 3,810,471,320 | 29.3 | 4,649,047,365 | 34.9 | 5,308,488,666 | 37.8 | 659,441,301 | 14.2 |
| 収益化累計額 | △ 3,594,535,229 | △ 27.6 | △ 4,253,562,635 | △ 32.0 | △ 4,911,724,526 | △ 35.0 | △ 658,161,891 | △ 15.5 |
| 資 本 | △ 3,830,079,843 | △ 29.5 | △ 3,252,320,918 | △ 24.4 | △ 1,855,246,290 | △ 13.2 | 1,397,074,628 | 43.0 |
| 資本金 | 2,681,501,501 | 20.6 | 2,681,501,501 | 20.1 | 2,681,501,501 | 19.1 | 0 | — |
| 剰余金 | △ 6,511,581,344 | △ 50.1 | △ 5,933,822,419 | △ 44.6 | △ 4,536,747,791 | △ 32.3 | 1,397,074,628 | 23.5 |
| 資本剰余金 | 3,118,713,421 | 24.0 | 3,126,695,933 | 23.5 | 3,134,798,632 | 22.3 | 8,102,699 | 0.3 |
| 他会計補助金 | 3,077,955,040 | 23.7 | 3,085,937,552 | 23.2 | 3,094,040,251 | 22.0 | 8,102,699 | 0.3 |
| 受贈財産評価額 | 40,758,381 | 0.3 | 40,758,381 | 0.3 | 40,758,381 | 0.3 | 0 | — |
| 利益剰余金 | △ 9,630,294,765 | △ 74.1 | △ 9,060,518,352 | △ 68.1 | △ 7,671,546,423 | △ 54.6 | 1,388,971,929 | 15.3 |
| 当年度未処分利益剰余金(△欠損金) | △ 9,630,294,765 | △ 74.1 | △ 9,060,518,352 | △ 68.1 | △ 7,671,546,423 | △ 54.6 | 1,388,971,929 | 15.3 |
| 合 計 | 13,004,063,180 | 100.0 | 13,313,152,334 | 100.0 | 14,041,087,947 | 100.0 | 727,935,613 | 5.5 |

※ 建設改良企業債…建設改良費等の財源に充てるための企業債

市民病院事業会計比較キャッシュ・フロー計算書

(単位：円・%)

| 区 分 | 元 年 度 | 2 年 度 | 3 年 度 | 前 年 度 比 較 増 減 | |
|-----------------------------|---------------|-----------------|-----------------|---------------|---------|
| | 金 額 | 金 額 | 金 額 | 金 額 | 率 |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | △ 380,164,770 | 492,075,416 | 1,955,108,244 | 1,463,032,828 | 297.3 |
| 当年度純利益 (△は純損失) | 84,853,348 | 569,776,413 | 1,388,971,929 | 819,195,516 | 143.8 |
| 減価償却費 | 982,990,152 | 964,397,667 | 1,042,383,061 | 77,985,394 | 8.1 |
| 固定資産除却費 | 1,163,903 | 22,659,041 | 2,921,318 | △ 19,737,723 | △ 87.1 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | △ 41,635,000 | 46,749,910 | 21,044,299 | △ 25,705,611 | △ 55.0 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 1,000,120 | 2,588,563 | △ 1,280,000 | △ 3,868,563 | △ 149.4 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 10,417,440 | 21,838,703 | △ 3,582,035 | △ 25,420,738 | △ 116.4 |
| 法定福利費引当金の増減額 (△は減少) | 1,623,202 | 562,747 | 2,964,643 | 2,401,896 | 426.8 |
| 長期前受金戻入額 | △ 584,664,305 | △ 659,027,406 | △ 658,161,891 | 865,515 | 0.1 |
| 受取利息及び配当金 | △ 50 | △ 50 | △ 10 | 40 | 80.0 |
| 支払利息 | 250,954,864 | 238,514,642 | 226,503,170 | △ 12,011,472 | △ 5.0 |
| 有形固定資産売却益 | △ 9,771 | — | — | — | — |
| 未収金の増減額 (△は増加) | △ 83,154,201 | △ 422,169,300 | 78,753,547 | 500,922,847 | 118.7 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △ 759,327,804 | 943,245 | 28,516,193 | 27,572,948 | 2,923.2 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 3,347,636 | △ 2,169,703 | △ 4,204,113 | △ 2,034,410 | △ 93.8 |
| 前払費用の増減額 (△は増加) | 44,280 | △ 1,015,000 | 875,000 | 1,890,000 | 186.2 |
| 前払金の増減額 (△は増加) | — | △ 57,450,000 | 57,439,977 | 114,889,977 | 200.0 |
| 前受金の増減額 (△は減少) | — | 3,400 | △ 3,400 | △ 6,800 | △ 200.0 |
| 預り金の増減額 (△は減少) | 3,186,230 | 4,387,136 | △ 1,530,284 | △ 5,917,420 | △ 134.9 |
| 小 計 | △ 129,209,956 | 730,590,008 | 2,181,611,404 | 1,451,021,396 | 198.6 |
| 利息及び配当金の受取額 | 50 | 50 | 10 | △ 40 | △ 80.0 |
| 利息の支払額 | △ 250,954,864 | △ 238,514,642 | △ 226,503,170 | 12,011,472 | 5.0 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 380,814,646 | 46,362,853 | 282,468,167 | 236,105,314 | 509.3 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △ 201,126,854 | △ 800,195,704 | △ 381,720,833 | 418,474,871 | 52.3 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 70,000 | — | — | — | — |
| 一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入 | 580,891,000 | 654,678,000 | 620,953,000 | △ 33,725,000 | △ 5.2 |
| 国・県からの補助金による収入 | 980,500 | 191,880,557 | 43,236,000 | △ 148,644,557 | △ 77.5 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 780,657,820 | △ 514,052,859 | △ 717,827,841 | △ 203,774,982 | △ 39.6 |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入 | 178,200,000 | 591,500,000 | 325,900,000 | △ 265,600,000 | △ 44.9 |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出 | △ 958,857,820 | △ 1,105,552,859 | △ 1,043,727,841 | 61,825,018 | 5.6 |
| 資金増減額 (△は減少) | △ 780,007,944 | 24,385,410 | 1,519,748,570 | 1,495,363,160 | 6,132.2 |
| 資金期首残高 | 1,481,556,829 | 701,548,885 | 725,934,295 | 24,385,410 | 3.5 |
| 資金期末残高 | 701,548,885 | 725,934,295 | 2,245,682,865 | 1,519,748,570 | 209.4 |

(注) 間接法により作成されている。

經營分析比率計算式一覽表

経営分析比率

| 分析項目 | | 算式 | |
|----------|------------------|---|--|
| 構成比率 | 固定資産構成比率 (%) | $\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$ | |
| | 流動資産構成比率 (%) | $\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$ | |
| | 固定負債構成比率 (%) | $\frac{\text{固定負債}}{\text{負債資本合計}} \times 100$ | |
| | 流動負債構成比率 (%) | $\frac{\text{流動負債}}{\text{負債資本合計}} \times 100$ | |
| | 自己資本構成比率 (%) | $\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$ | |
| 財務比率 | 固定比率 (%) | $\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}} \times 100$ | |
| | 流動比率 (%) | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ | |
| | 当座 (酸性試験) 比率 (%) | $\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$ | |
| | 現金預金比率 (%) | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ | |
| 収益率 他 | 総収支比率 (%) | $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$ | |
| | 営業収支比率 (%) | $\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$ | |
| | 不良債務比率 (%) | $\frac{(\text{流動負債} - \text{建設改良企業債} ※ 1 - \text{PFI リース債務} ※ 2) - (\text{流動資産} - \text{翌年度繰越財源})}{\text{営業収益}} \times 100$ | |

※1 建設改良企業債・・・建設改良費等の財源に充てた企業債・長期借入金

※2 PFIリース債務・・・PFI法に基づく事業に係る建設事業費等のリース債務

計 算 式 一 覧 表

| 説 | 明 |
|---|---|
| | <p>(構成比率は、構成部分の全体に対する関係を表すものである。)</p> <p>固定資産構成比率 } は、それぞれ総資産に対する固定資産・流動資産の占める割合であり、固定資産 流動資産構成比率 } 構成比率が大であれば、資本が固定化の傾向にあり、流動資産構成比率が大であれば、流動性は良好 であるといえる。</p> |
| | <p>固定負債構成比率 } は、総資本（資本＋負債）とこれを構成する固定負債・流動負債・自己資本 流動負債構成比率 } 自己資本構成比率 } 自己資本構成比率 } (資本金＋剰余金＋評価差額等＋繰延収益) の関係を示すもので、自己資本構成比率が大であるほど経 営の安全性は大きいものといえる。なお、三者の合計は100となる。</p> |
| | <p>固定比率は、固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであるとする企業財政上の原則から、 100%以下が望ましいとされている。</p> |
| | <p>流動比率は、1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するものである。 流動性を確保するためには、流動資産が流動負債の2倍以上あることが望まれるので、理想比率は20 0%以上である。</p> |
| | <p>当座（酸性試験）比率は、流動資産のうち現金預金及び容易に現金化しうる未収金などの当座資産と 流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比率とされている。</p> |
| | <p>現金預金比率は、流動負債に対する現金預金の割合を示す比率で、20%以上が理想値とされている。</p> |
| | <p>総収支比率は、総収益と総費用を対比したものであり、収益と費用の総体的な関連を示すものである。</p> |
| | <p>営業収支比率は、業務活動によってもたらされた営業収益と、それに要した営業費用とを対比して 業務活動の効率を示すものであり、これによって経営活動の成否が判断されるものである。</p> |
| | <p>不良債務比率は、営業収益に占める不良債務額で、比率が小さいほど経営状態は良好といえる。</p> |

